

本書の見かた

この説明書はナビゲーションシステムの取り扱いについて説明しています。ご使用前に本書を十分お読みいただき、安全・快適なカーライフにお役だてください。

- ◎ 本システムを安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
- ◎ 「警告」「注意」は安全のために特に重要です。
よく読んでお守りください。
- 本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
 警告	守らないと生命の危険または重大な傷害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
システムを使用するときに守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
システムを使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- 参照して読んでいただきたいページなどを、❬マークで表示しています。
- 本書ではスイッチや操作画面のメニュー項目などをマークで表しています。マークの見かたは次のとおりです。

MENU	コントロールパネルのスイッチやステアリングスイッチなどを表します。
情報	操作画面や地図上に表示されるメニュー や項目を表します。

- 車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
- 画面は昼間（ライト消灯時）で、表示色を切り替えていない状態で撮影しています。印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 本書で使用している画面やイラストは、仕様によりお客様の車両と異なります。
- お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

			ご使用前の確認と設定	P.3
■ 安全上のご注意 .4	■ サービス・機能一覧 .9	■ 各部の名称と機能 .12		
■ 基本的な使いかた .20	■ はじめに設定しておきたいこと .64			
■ 地図表示について .79	■ 目的地を探す .97	■ ルートを設定する .114	ナビゲーション	P.77
■ ルートガイド .122	■ ルートを変更する .132	■ ルートメニューを使う .143		
■ 場所を登録する .145	■ ナビゲーションを使いこなす .154	■ 交通情報を使う .171		
■ 地図を更新する .185				
■ オーディオ・テレビの基本操作 .196	■ ラジオ・CDを使う .204	■ Music Boxを使う .218	オーディオ	P.195
■ USB・iPod・AUXを使う .237	■ Bluetooth®オーディオを使う .252	■ テレビ・DVDビデオを見る .258		
■ カメラシステムについて .280	■ インテリジェント アラウンドビュー モニター(移動物 検知機能付) .286	■ ETC .318	カメラシステム、ETC	P.279
■ エネルギーモニター (ハイブリッド車) .328	■ 燃費情報 .334	■ メンテナンス情報 .336	車両情報	P.327
■ ハンズフリーフォンの基本操作 .342	■ 通話機能を使う .347	■ ショートメール(SMS)機能を使う .355	ハンズフリーフォン、Apple CarPlay、Android Auto™	P.341
■ ハンズフリーフォンの設定をする .362	■ ハンズフリーフォンについて .366	■ Apple CarPlay .369		
■ Android Auto™ .375				
■ NissanConnect サービス .384	■ NissanConnect サービスを使う .390	■ NissanConnect サービスを 使いこなす .396	NissanConnect サービス	P.383
■ 音声操作の基本操作 .400	■ 音声操作の使い方を覚える .402	■ 音声操作の便利な使いかた .404	音声操作	P.399
■ 音声操作の設定 .410				
■ NissanConnect ナビゲーション システム .412	■ 故障かな?と考える前に .413	■ 知っておいていただきたいこと .453	付録	P.411
■ 索引 .488				

MEMO

ご使用前の確認と設定

安全上のご注意

運転中のご注意	P.4
停車時のご注意	P.5
本体についてのご注意	P.6
安全運転のための機能	P.7

サービス・機能一覧

本機でできる機能	P.9
----------	-----

各部の名称と機能

各部の名称	P.12
操作スイッチ	P.13
メディアハブ	P.19

基本的な使いかた

タッチパネルで操作する	P.20
文字／数字の入力のしかた	P.23
メニュー画面について	P.26
ショートカットメニューを使う	P.29

情報メニューについて	P.33
機器接続画面の見かた	P.35
設定メニューについて	P.47
音量を調整する	P.50
画面の調整をする	P.51
時計を設定する	P.56
言語を切り替える	P.58
その他の設定について	P.59
ソフトウェア更新のしかた	P.60

はじめに設定しておきたいこと

パーソナルアシスタント機能	P.64
NissanConnect サービス ユーザーIDおよび パスワードの入力	P.73
自宅／職場を登録する	P.75

安全上のご注意 運転中のご注意

本システムをご使用になる前に、以下の注意事項を必ずお読みください。
これらは安全のために重要ですので、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ 運転中のご注意

⚠ 注意

- 操作または画面を注視する際は、必ず安全な場所に停車してください。
- 運転中にオーディオなどを使用するときは、車外の音が聞こえる音量でご使用ください。外部の音が聞こえない状態で運転すると、安全運転の妨げになります。

🚗 アドバイス

- 道路状況やナビの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制・道路状況に従って走行してください。

■ 停車時のご注意

⚠ 警告

- エンジンまたはハイブリッドシステムを停止した状態でのご使用は12Vバッテリー上がりの原因となります。テレビなどのご使用はエンジンまたはハイブリッドシステム作動中に行ってください。屋内などの換気の悪いところで、エンジンまたはハイブリッドシステムを作動させたままにしないでください。車内や屋内に排気ガスが充満して一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

安全上のご注意

本体についてのご注意

本体についてのご注意

⚠ 警告

- 本体および接続機器を分解・改造・取り外しなどしないでください。感電・故障などの原因となります。
- 故障の原因となりますので、本体およびUSBメモリやCD/DVDなどの挿入口に異物を入れないでください。
- 画面が表示されない、音が出ないなど、異常が発生したときは使用を中止してください。お客様で修理を行わずに必ず日産販売会社にご相談ください。

🚗 アドバイス

- 低温時や高温時に一部の機能が動作しない場合があります。
- 本製品の故障、誤作動、誤操作または不具合により本体に保存されなかったデータ、消失したデータ、および本製品内の保存データについての補償は致しかねます。あらかじめご了承ください。
- ETCユニットを改造すると電波法により罰せられることがあります。

本製品は、電波法と電気通信事業法に基づく適合証明を受けております。

Model name : PIVISBX0

⑥ ⑧ 202-LSH006

⑥ ⑨ D 19-0004 202

本製品の改造は禁止されています。（適合証明番号などが無効となります。）

安全上のご注意

安全運転のための機能

■ 走行中に操作できない機能

安全に運転をしていただくために、走行中にできない操作は、メニューを選べなくなります。

また、文字/数字入力などの操作もできなくなります。

安全な場所に停車してから操作を行ってください。



停車中



走行中

■ 画像表示制限

画像表示（テレビ、DVDなどの動画）はパーキングブレーキをかけたときのみご覧になることができます。

サービス・機能一覧

本機ができる機能

ナビゲーション機能やオーディオ機能などに加えて、快適に運転できるように様々なサポート機能があります。

■ 本機ができる機能

機能		概要	参照先
ナビゲーション	地図表示	MAP/VOICE を押すと、いつでも自車位置を中心とした地図を表示できます。またタッチパネル操作で地図を自由に動かすことができます。	② P.81
	目的地設定	住所、施設ジャンル、キーワード検索、履歴など様々な方法で目的地を探すことができます。	② P.97
	ルートガイド	出発地から目的地に到着するまで音声と画像でルートを案内します。	② P.122
	交通情報 (VICS)	FM多重放送より受信した情報から渋滞や駐車場情報などを確認できます。	② P.171
オーディオ	ラジオ	AM、FMラジオを聞くことができます。	② P.204
	地上デジタルテレビ	12セグ・1セグ自動切替、系列局サーチ機能により広範囲で地上デジタルテレビを受信します。	② P.264
	USBオーディオ、iPod	お持ちのiPod／iPhoneをケーブルで接続して、ナビゲーションから操作しながら音楽を楽しむことができます。またUSBメモリに保存した音楽ファイルも再生できます。	② P.237 ② P.244
	Bluetooth®オーディオ	Bluetooth®対応のオーディオと接続して、音楽を再生できます。	② P.252
	CD／DVD再生	お持ちのCD、DVDを再生することができます。	② P.213 ② P.258
	Music Box	お持ちのCDを録音し、再生することができます。	② P.223

サービス・機能一覧

本機でできる機能

機能	概要	参照先
ハンズフリーフォン	Bluetooth®ハンズフリー Fon機能	☞ P.341
	ショートメッセージ (SMS) 機能	☞ P.341
NissanConnect サービス	NissanConnect サービスとは、車両に搭載されている車載通信ユニット (TCU 「Telematics Control Unit」) と情報センターが通信することで、ドライブに便利な情報を提供するサービスです。	☞ P.384
Apple CarPlay	お持ちのiPhoneをケーブルで接続して、本機上でiPhoneの機能を楽しむことができます。ナビゲーション機能、音楽再生機能、電話機能などを使用することができます。	☞ P.369
Android Auto™	お持ちのAndroidスマートフォンをケーブルで接続して、本機上でAndroidスマートフォンの機能を楽しむことができます。ナビゲーション機能、音楽再生機能、電話機能などを使用することができます。	☞ P.375
カメラ	インテリジェント アラウンドビューモニターを表示します。	☞ P.280
車両情報	車両設定	燃費情報やメンテナンス情報などの車両情報を確認できます。
	運転支援	運転支援の各機能の設定をすることができます。 車両取扱説明書をお読みください。
音声操作	音声操作でナビゲーション、オーディオ、NissanConnect サービス、ハンズフリーフォンを操作できます。	☞ P.399

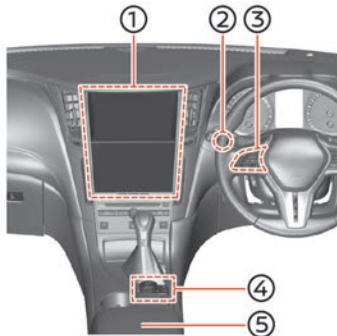
サービス・機能一覧 本機でできる機能

機能	概要	参照先
エアコン操作	エアコン／シートヒーター★などを操作できます。	車両取扱説明書をお読みください。

各部の名称と機能

各部の名称

本システムは、画面タッチパネル、ステアリングスイッチ、マルチファンクションスイッチおよびインストルメントパネル上の各スイッチを使って操作します。



- ① ツインディスプレイ (☞P.13)
- ② エンジンスイッチ/パワースイッチ
- ③ ステアリングスイッチ (☞P.18)
- ④ マルチファンクションスイッチ
(☞P.16)
- ⑤ メディアハブ (☞P.19)

知識

本システムは車両の電源（エンジンスイッチ/パワースイッチ）と連動してON/OFFします。
詳細は車両取扱説明書をお読みください。

■ ツインディスプレイ



① 上画面

地図画面、地上波デジタルテレビ、DVD、音声操作画面、カメラ画面、電話画面などを表示し、タッチパネルで操作できます。

各部の名称と機能

操作スイッチ

- ② **下画面**
オーディオ、エアコン、アプリ、ナビゲーションシステム、各種設定などをタッチパネルで操作できます。
- ③ **エアコンスイッチ**
エアコンの操作をします。
エアコンについては、車両取扱説明書をお読みください。
- ④ **オーディオスイッチ**
オーディオの操作をします。
☞ [オーディオ・テレビの基本操作 \(P.196\)](#)
- ⑤ **下画面スイッチ**
オーディオ、エアコン、メニュー画面を表示します。
☞ [下画面スイッチ \(P.15\)](#)

■ 下画面スイッチ

CLIMATE、**MENU**、**AUDIO** スイッチで下画面を切り替えます。



■ **CLIMATE** スイッチ

エアコン画面を表示します。画面にタッチしてエアコン操作も可能です。

エアコンについては、車両取扱説明書をお読みください。

■ **MENU** スイッチ

各種設定、情報画面表示、アプリ起動、ナビゲーションの目的地設定やルート編集などのメニュー画面を呼び出します。

→ メニュー画面について (P.26)

■ **AUDIO** スイッチ

オーディオ画面を表示します。オーディオ画面を表示しているときに押すとオーディオソース画面を表示します。

→ オーディオ・テレビの基本操作 (P.196)

各部の名称と機能

操作スイッチ

マルチファンクションスイッチ

上画面を操作します。



① **≡ /OK** スイッチ

地図画面表示時：

スイッチを押すとショートカットメニューを表示します。

ショートカットメニュー表示時：

スイッチを押すと選択した項目を決定します。

② **マルチダイヤル**

地図画面表示時：

回転させると地図の縮尺を変更します。スライドさせると地図カーソルが動きます。

ショートカットメニュー表示時：

回転させるまたは上下にスライドさせると選択項目が移動します。

③ **MAP/VOICE** スイッチ

現在地を表示します。

現在地表示時は、地図ビュー切替バーを表示します。

ルートが設定されているときに長押しすると、最新のルートガイドを聞くことができます。

※ルートガイドとは交差点案内、渋滞情報、到着予想時刻案内になります。

各部の名称と機能 操作スイッチ

④ スイッチ

前画面に戻ります。

⑤ / **CAMERA** スイッチ

インテリジェント アラウンドビューモニター映像を表示します。スイッチを押すごとに、インテリジェント アラウンドビューモニターの表示画面を切り替えます。

インテリジェント アラウンドビューモニターを表示する (P.286)

長押しすると昼画面と夜画面を切り替えます。画面表示OFFのとき、長押しすると画面を復帰します。

各部の名称と機能

操作スイッチ

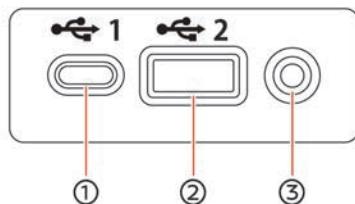
■ ステアリングスイッチ

上画面およびオーディオを操作します。



- ① **スイッチ**
音声を調整します。+を押すと音量が大きくなり、-を押すと小さくなります。
- ② **スイッチ**
音声操作画面に切り替わります。
☞ 音声操作の基本操作 (P.400)
- ③ **スイッチ**
操作の途中で1つ前の画面に戻ります。
- ④ **スイッチ**
地図画面表示時：
スイッチを押すとショートカットメニューを表示します。
上下に倒すと、オーディオの操作ができます。
メニュー画面表示時：
上下に倒すと、上画面の選択項目が移動します。
スイッチを押すと選択した項目を決定します。
- ⑤ **スイッチ**
スイッチを押すと、ハンズフリーフォン操作画面に切り替わります。
☞ ハンズフリーフォンの各部の名称と機能 (P.343)

メディアハブ



① USB Type-C専用ソケット

USBデバイスやUSB Type-Cケーブルを使用したiPod／iPhoneまたはAndroidスマートフォンを接続できます。

☞ USB・iPod・AUXを使う (P.237)

② USBソケット

USBデバイスやケーブルを使用したiPod／iPhoneまたはAndroidスマートフォンを接続できます。

☞ USB・iPod・AUXを使う (P.237)

③ AUXオーディオ入力端子

オーディオ再生用に3.5 mm TRS コネクタ (MP3プレーヤーなど) を接続します。

☞ AUX (外部機器) を使う (P.250)

⚠ 注意

- USBデバイスを接続口に無理やり押し込まないでください。USBポートの種類によっては、USBデバイスを傾けたり上下逆に差し込むようすると故障の原因になります。

🚗 アドバイス

- USBデバイスや接続機器が破損する危険があるので、接続中はコンソールボックス内にできるだけ物を置かないでください。

📖 知識

- メディアハブの取り付け位置については車両取扱説明書をご覧ください。

基本的な使いかた タッチパネルで操作する

上下画面ともタッチパネルで操作できます。

項目を選ぶ

画面に表示されている項目をタッチすると決定され、次の画面を表示します。

機能の設定をON/OFFする

項目をタッチするごとに設定のON/OFFが切り替わります。



知識

- | | |
|--|-------------|
|  ON | : 設定をONにする |
|  ON | : 設定をOFFにする |

前の画面に戻る

 をタッチすると1つ前の画面に戻ります。



基本的な使いかた タッチパネルで操作する

■ 目盛りを調整する

- または + をタッチするごとに、目盛りが増減します。



■ 画面をページ送りする(タッチ)

- ↑ または ↓ をタッチすると、次または前のページを表示します。
- ▶ または ◀ をタッチすると、画面を横方向に送ります。



知識

- 画面左端のバーをタッチしながらスライドさせてもリスト項目を送ることができます。画面により、画面左端にスクロールバーが表示されないことがあります。

■ 画面をスクロールする(フリック)

- 画面に指を付けた状態から縦にはらうと、リスト画面がすばやくスクロールします。
- 画面を横方向にフリックすると次の画面を表示します。



知識

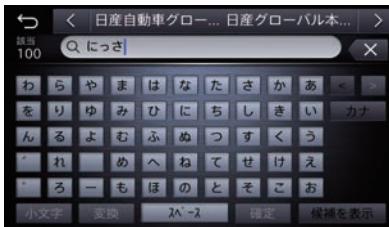
- 複数ページのあるリスト画面のみ縦スクロールは可能です。

基本的な使いかた 文字／数字の入力のしかた

目的地の施設名称や登録地の名称、ユーザー情報、ショートメール（SMS）などを入力するときは、キーボード画面を使って文字を入力します。

文字を入力する

入力したい文字をタッチします。

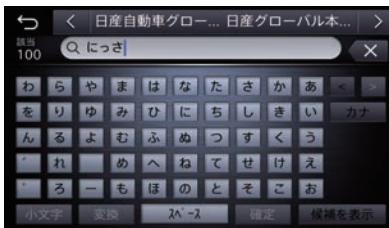


知識

- 括音、促音を入力したいときは、直前に小さくしたい文字を入力し、**小文字**をタッチします。
- スペースを入力したいときは、**スペース**をタッチします。

文字を削除する

Xをタッチすると、入力した最後の文字が削除されます。



知識

- **X**を長押しすると文字を一度に削除できます。
- **<、>**をタッチするとカーソルが移動します。
- 文字の途中にカーソルがあるときに**X**をタッチすると、カーソルの左側の文字を削除できます。また、長押しするとカーソルから右側の文字をすべて削除できます。

文字を変換する

1

文字を入力し、**変換**をタッチする

変換候補を表示します。



2

変換候補をタッチする

選択した変換候補が確定され、文字入力画面に戻ります。

知識

+、**-**をタッチするとカーソルが移動し、変換するひらがなの選択範囲を変更します。

■ 数字を入力する

入力したい数字をタッチします。



知識

- 数字は数字専用キーボードで入力します。
- 入力した数字を修正したいときは[X]をタッチします。

基本的な使いかた

メニュー画面について

MENU を押すと、メニュー画面は下画面に表示されます。ナビゲーション、各種設定などを操作できます。

メニュー画面の見かた



- ① /
左をタッチすると前の画面、右をタッチすると次の画面に進みます。
- ② **NAVIメニュー**
アイコンをタッチすると、次の画面が表示されます。
- ③ **フリー検索ワード入力**
キーワードを入力すると関連する目的地を検索できます。
➡ キーワードから探す (P.99)
- ④
昼画面/夜画面切り替え、音量設定画面が表示されます。
- ⑤ **メニューアイコン**
アイコンをタッチすると、次の画面が表示されます。
- ⑥ **現在のページ**
現在何ページ目を表示しているのかを表します。
- ⑦
タッチするとユーザーリスト画面を表示します。
➡ 登録したユーザーを編集する (P.69)

基本的な使いかた

メニュー画面について

■ メニュー項目について

メニュー画面からは、以下のメニュー項目が操作できます。

▶、◀をタッチすると次ページを表示します。

<メニュー項目>

名称	内容	本取扱説明書の記載箇所
電話	電話画面を表示します。	☞ ハンズフリーフォン、Apple CarPlay、Android Auto™ (P.341)
情報	情報画面を表示します。	☞ 車両情報 (P.327)
機器接続	Bluetooth®接続、Wi-Fi接続、USBデバイス接続の画面を表示します。	☞ 機器接続画面の見かた (P.35)
運転支援	運転支援画面を表示します。	車両取扱説明書をお読みください。
NissanConnect サービス	NissanConnect サービス画面を表示します。	☞ NissanConnect サービスとは (P.384)
ドライブモードセレクター	ドライブモードセレクター画面を表示します。	車両取扱説明書をお読みください。
クイックガイド	下画面に操作ガイドを表示します。	
設定	さまざまな設定画面を表示します。	☞ 設定メニューについて (P.47)
ユーザー情報	ユーザー情報画面を表示します。	☞ パーソナルアシスタント機能 (P.64)
Apple CarPlay	Apple CarPlay画面を表示します。Apple CarPlay使用中のみ表示します。	☞ Apple CarPlayを使う (P.369)
Android Auto	Android Auto™画面を表示します。Android Auto™使用中のみ表示します。	☞ Android Auto™を使う (P.375)

基本的な使いかた

メニュー画面について

<NAVIメニュー項目（目的地未設定時）>

名称	内容	本取扱説明書の記載箇所
住所から	住所から目的地を検索します。	② 住所で探す (P.100)
施設ジャンルから	施設のジャンルから目的地を設定します。	② 施設のジャンルで探す (P.105)
自宅へ帰る	あらかじめ登録した自宅に目的地を設定します。	② 自宅へ帰る (P.101)
目的地	目的地設定メニュー画面を表示します。	② 目的地を探す (P.97)

<NAVIメニュー項目（目的地設定時）>

名称	内容	本取扱説明書の記載箇所
目的地消去	目的地、経由地を削除し、ルートガイドを中止します。	② 目的地を消去する (P.142)
ルート情報	ルート情報画面を表示します	② ルート情報を表示する (P.130)
ルート	ルートメニューを表示します。	② ルートメニューを使う (P.143)
目的地	目的地設定メニュー画面を表示します。	② 目的地を探す (P.97)

基本的な使いかた

ショートカットメニューを使う

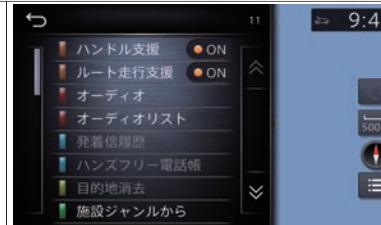
ショートカットメニュー画面は上画面に表示されます。

表示される項目は、車種、グレード、オプションなどの違いにより異なります。

■ 現在地のショートカットメニュー

- 1 マルチファンクションスイッチかステアリングスイッチの  /OK を押す、または  をタッチする

- 2 項目を選ぶ
表示される項目は **追加・編集** で編集できます。



ハンドル支援	機能のON/OFFを切り替えます。 ハンドル支援については、車両取扱説明書をお読みください。
ルート走行支援	機能のON/OFFを切り替えます。 ルート走行支援については、車両取扱説明書をお読みください。
オーディオ	オーディオソースを表示します。  Sourceメニューを使う (P.201)
オーディオリスト	オーディオ再生時、再生中のオーディオリストを表示します。
発着信履歴	発着信履歴から電話をかけます。  携帯電話の発信／着信履歴を使う (P.349)
ハンズフリー電話帳	携帯電話の電話帳から電話をかけます。  ハンズフリー電話帳を使う (P.348)

基本的な使いかた

ショートカットメニューを使う

目的地消去	設定されている目的地と経由地、案内中のルートを消去します。
施設ジャンルから	施設ジャンルから目的地を設定します。 ⇒ 施設のジャンルで探す (P.103)
ここを登録	現在地を登録地に設定します。 ⇒ 場所を登録する (P.145)
地図ビューアルバート	上画面の地図ビューを切り替えます。 ⇒ 地図ビューアルバート (P.93)
追加・編集	ショートカットメニューの編集をします。
自宅へ帰る	あらかじめ登録してある自宅を目的地に設定します。 ⇒ 自宅へ帰る (P.101)
登録地から	あらかじめ登録してある場所を目的地に設定します。 ⇒ 登録地を探す (P.108)
履歴から	目的地履歴から目的地を設定します。 ⇒ 履歴から行き先を探す (P.109)
他のルートを選ぶ	ルート探索結果から他のルートを設定します。 ⇒ ルートを変更する (P.132)
Apple CarPlay	Apple CarPlay画面を表示します。 ⇒ Apple CarPlay画面を表示する (P.371)
Android Auto	Android Auto™画面を表示します。 ⇒ Android Auto™画面を表示する (P.378)
短縮ダイヤル	短縮ダイヤルから発信します。 ⇒ 短縮ダイヤルを使う (P.347)

ショートカットメニューを使う

ダイヤル入力	ダイヤル入力画面を表示します。 ➡ 番号を直接入力する (P.350)
機器接続	Bluetooth®機器接続画面を表示します。 ➡ 機器接続画面の見かた (P.35)
ショートメール	ショートメール (SMS) 画面を表示します。 ➡ ショートメール(SMS)機能を使う (P.355)
ガイダンス リピート	音声ガイドをもう一度再生します。
Day/Night	昼画面、夜画面の切替えと地図画面の明るさの調整をします。 ➡ 昼画面と夜画面を切り替えて明るさを調整する (P.53)

基本的な使いかた ショートカットメニューを使う

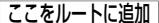
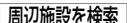
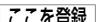
地図を動かしたときのショートカットメニュー（マップメニュー）

1 カーソル（）が表示されているときにマルチファンクションスイッチかスティアリングスイッチの  /OK を押す、または  をタッチする

2 <マップメニュー>から項目を選ぶ



<マップメニュー>

 ここに行く	カーソルの地点を目的地に設定します。
 ここをルートに追加	カーソルの地点をルートに追加します。
 周辺施設を検索	カーソルの地点周辺の施設を目的地や経由地に設定します。
 ここを登録	カーソルの地点を登録地に設定します。
 消去	カーソルを合わせた地点の登録地を消去します。登録地にカーソルを合わせたときのみ選択できます。
 交通渋滞情報ダウンロード	カーソルの地点周辺の最新の交通情報をダウンロードします。NissanConnect サービスの情報通信が可能なときのみの機能です。

基本的な使いかた 情報メニューについて

情報メニュー画面は下画面に表示されます。

■ 情報メニュー一覧

- 1 **MENU** を押す
情報 をタッチする
- 2 <項目>を選ぶ
各種情報画面を表示します。

<項目>

NissanConnect Services		NissanConnect サービス画面を表示します。 ☞ NissanConnect サービス (P.384)
ETC2.0情報		ETC2.0情報を表示します。 ☞ ETCの各機能を確認・設定する (P.325)
システム情報	バージョン情報	本システムのバージョン情報を確認できます。
	ソフトウェア更新	ソフトウェアの更新をしたり、ソフトウェア更新の設定をします。 ☞ ソフトウェア更新のしかた (P.60)
	地図更新	地図更新をしたり、地図更新の設定をします。 ☞ 地図更新について (P.185)
	ライセンス情報	ライセンス情報を確認できます。
車両情報		車両情報を表示します。 ☞ 車両情報 (P.327)

★／★：車両型式、オプションなどで異なる装備

基本的な使いかた 情報メニューについて

VICS情報	VICS情報を表示します。 ☞ 交通情報を使う (P.171)
渋滞情報ダウンロード	渋滞情報をダウンロードすることができます。
GPS現在地情報	GPS情報を表示します。
Apps	Apple CarPlayおよびAndroid Auto TM が利用できるスマートフォンを接続していると、 Apple CarPlay または Android Auto と表示されます。タッチするとApple CarPlayまたはAndroid Auto TM 画面を表示します。 ☞ Apple CarPlayを使う (P.369) ☞ Android AutoTMを使う (P.375)

基本的な使いかた

機器接続画面の見かた

本機に接続している登録機器、Wi-Fi、USBの情報を表示します。

■ 登録機器画面について

オーディオやハンズフリーフォンで使用する携帯電話やBluetooth®機器の登録情報を表示します。

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
- 2 **機器接続** → **登録機器** をタッチする
<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

登録	Bluetooth®機器を本機に登録します。 ⇒ Bluetooth®機器登録 (P.37)
デバイス名	現在登録されているBluetooth®機器のデバイス名をリスト表示します。
	Bluetooth®設定画面を表示します。 ⇒ 登録機器の設定 (P.39)

★／★★：車両型式、オプションなどで異なる装備

知識

- Bluetooth®機器は6台まで登録できます。すでに6台登録されているときは、登録機器を1台削除してから登録を行ってください。
⇒ [登録機器情報を表示する \(P.41\)](#)
- 優先接続が設定されているとき、★が表示されます。
⇒ [登録機器の設定 \(P.39\)](#)
- 電話メニューの**機器接続**にタッチしても機器接続を設定できます。
⇒ [電話メニュー画面 \(P.345\)](#)
- Bluetooth®オーディオ操作画面で**機器接続**をタッチしても機器登録画面を表示できます。
⇒ [Bluetooth®オーディオメニュー画面の見かた \(P.255\)](#)

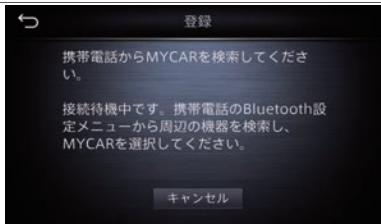
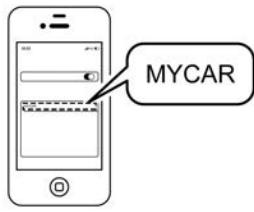
基本的な使いかた

機器接続画面の見かた

	ハンズフリーフォンの接続状態を表示します。タッチすると接続または解除が切り替わります。
	Bluetooth® オーディオの接続状態を表示します。タッチすると接続または解除が切り替わります。
	登録されているBluetooth®機器の情報を表示します。 ➔ 登録機器情報を表示する (P.41)
	Apple CarPlayの接続状態を表示します。タッチすると接続または解除が切り替わります。 Apple CarPlayが利用可能なiPhoneを接続しているときに操作できます。 ➔ Apple CarPlay (P.369)
	Android Auto™の接続状態を表示します。タッチすると接続または解除が切り替わります。 Android Auto™が利用可能なスマートフォンを接続しているときに操作できます。 ➔ Android Auto™ (P.375)

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

■ Bluetooth®機器登録

1	<p>MENU を押す 設定 をタッチする</p>
2	<p>機器接続 → 登録機器 → 登録 をタッチする</p> <p>メッセージが表示され、ここからは携帯電話機またはBluetooth®機器での操作になります。</p> 
3	<p>携帯電話またはBluetooth®機器のBluetooth®設定でデバイス検索し、「MYCAR」を選択する</p> <p>設定する機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。</p> 

アドバイス

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。
製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールを剥がさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられことがあります。
- Bluetooth®の登録中に電源ポジションをOFFにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中は電源ポジションをOFFにしないでください。

知識

- 初期登録後は電源ポジションをACCまたはONにすると自動的に接続されます。
- 携帯電話側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。また適応するBluetooth®携帯電話は、NissanConnect サービス ホームページ (www.nissanconnect.jp)

 知識

の「適合携帯電話一覧」でご確認ください。

- 携帯電話ごとの詳細な接続方法については下記URLよりご確認いただけます。<https://www.nissan.co.jp/CONNECT/MEMBER/MOBILE/>
- 入力したパスキーと登録機器のパスキーが異なる場合は、キャンセルを選びパスキーを変更してください。

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

■ 登録機器の設定

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
- 2 **機器接続** → **登録機器** →  をタッチする

- 3 <設定項目>を選ぶ

<設定項目>

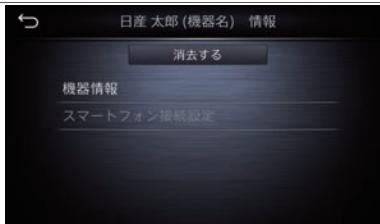
Bluetooth	Bluetooth®をON/OFFします。Bluetooth®接続を利用するときはONに切り替えてください。
マルチ接続	ONにすると、Bluetooth®機器を同時に2台本機に接続できます。
優先接続(電話)	優先的に接続する機器を登録できます。登録した電話機のBluetooth®設定がONのとき、電源ポジションをONにすると自動的に接続されます。

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

優先接続（オーディオ）	Bluetooth®オーディオとして優先的に接続する機器を登録できます。登録したBluetooth®オーディオ機器のBluetooth®設定がONのとき、電源ポジションをONにすると自動的にBluetooth®オーディオとして接続されます。
デバイス名	車載機のデバイス名称を変更します。
パスキー	車載機のパスキーを変更します。

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

■ 登録機器情報を表示する

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
- 2 **機器接続** → **登録機器** → **info** をタッチする
- 3 <項目>を選ぶ

<項目>

削除する	登録したBluetooth®機器を削除します。
機器情報	通話履歴や電話帳、メッセージ設定などを表示します。
スマートフォン接続設定	Apple CarPlayまたはAndroid Auto™の設定をします。 ☞ Apple CarPlayの設定をする (P.373) ☞ Android Auto™の設定をする (P.380)

基本的な使いかた

機器接続画面の見かた

■ Wi-Fi画面について

本機は、自車位置周辺の利用可能なWi-Fiネットワークまたはスマートフォンのテザリング機能などを使用してWi-Fiに接続できます。Wi-Fiに接続することで、地図データとシステムソフトウェアの更新、またはオンラインでの目的地検索、その他オンラインサービスを利用できます。

1	<p>MENU を押す [設定] をタッチする</p>
2	<p>[機器接続] → [Wi-Fi] をタッチする Wi-Fi接続画面を表示します。</p>



<表示項目>

Wi-Fi	Wi-Fi接続ON/OFFを表示します。
[Wi-Fiスポット]	Wi-Fiスポット設定をON/OFFします。
[設定]	Wi-Fi設定画面を表示します。

知識

- [Wi-Fi]のみがONの場合は、周辺の利用可能なWi-Fiスポットへ接続して、本機で情報を取得することができます。[Wi-Fiスポット]もONにすると、本機がWi-Fiスポットとなり、周辺機器をWi-Fi接続することができます。
- [Wi-Fiスポット]を使用するにはNissan-Connect サービスのdocomo in Car Connectへの登録が必要です。詳しくはdocomo in Car Connectのお申し込みサイト<https://docomo-icc.com/nissanconnect/>をご覧ください。
- [設定]をタッチして[Wi-Fi自動接続]をONにすると、利用可能なネットワークに自動接続します。

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

Wi-Fi接続先デバイス名	利用可能なWi-Fiデバイス名を表示します。 ■ : パスワードが必要です。 ○ : 電波の受信状態を表します。
	Wi-Fi情報を表示します。

基本的な使いかた

機器接続画面の見かた

■ Wi-Fiの設定

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
- 2 **機器接続** → **Wi-Fi** →  をタッチする

- 3 <設定項目>を選ぶ

<設定項目>

Wi-Fi	Wi-Fi接続のON/OFFを設定します。Wi-Fi接続を利用するときはONに切り替えてください。
Wi-Fiスポット	Wi-Fiスポット接続のON/OFFを設定します。Wi-Fiスポット接続を利用するときはONに切り替えてください。
SSID	本機のSSIDを表示します。タッチして変更できます。

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

【パスワード】

本機のネットワークパスワードを表示します。タッチして変更できます。

基本的な使いかた

機器接続画面の見かた

USB接続画面について

本機に接続しているUSBデバイス、iPhoneまたはスマートフォンを表示します。

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

機器接続 → **USB** をタッチする
現在接続しているデバイス情報を表示します。



知識

Apple CarPlay、Android Auto™を使用しているiPhoneまたはスマートフォンには  /  が表示されます。

基本的な使いかた 設定メニューについて

設定メニュー画面は下画面に表示されます。

スマートフォンなどの機器の登録や各種設定画面を表示します。

設定項目は、車種、グレード、オプションなどの違いにより異なります。

■ 設定メニュー一覧

1	<p>MENU を押す 設定 をタッチする</p>
2	<p>＜設定項目＞を選ぶ 各種設定画面を表示します。</p>

＜設定項目＞

機器接続	Bluetooth®機器、Wi-Fi接続、USB機器の設定画面を表示します。 ☞ 機器接続画面の見かた (P.35)
電話	ハンズフリーフォン設定画面を表示します。 ☞ ハンズフリーフォンの設定をする (P.362)
ナビゲーション	ナビゲーション設定画面を表示します。 ☞ ナビゲーション設定メニュー (P.154)
サウンド	オーディオ設定画面を表示します。 ☞ オーディオの設定 (P.198)

★／★：車両型式、オプションなどで異なる装備

基本的な使いかた

設定メニューについて

画面設定	画質設定画面を表示します。 ⇒ 画面の調整をする (P.51)
音量調整	サウンド設定画面を表示します。 ⇒ 音量を調整する (P.50)
時計	時計設定画面を表示します。 ⇒ 時計を設定する (P.56)
オーディオソースバーの編集	オーディオソースバーの編集画面を表示します。 ⇒ オーディオソースバーを使う (P.200)
NissanConnect Services	NissanConnect サービスの設定画面を表示します。 ⇒ NissanConnect サービスを設定する (P.396)
車両	車両機能の設定画面を表示します。 車両取扱説明書をお読みください。
ソナー	ソナーの設定画面を表示します。 ⇒ カメラ補助ソナー機能の設定のしかた (P.316)
Drive Mode拡張機能	Drive Mode拡張機能の設定画面を表示します。 車両取扱説明書をお読みください。
ヘッドアップディスプレイ	ヘッドアップディスプレイの設定画面を表示します。 車両取扱説明書をお読みください。
メーター設定	メーター設定画面を表示します。 ⇒ メーター表示項目を設定する (P.338)
音声設定	音声認識やシステム音声の設定画面を表示します。 ⇒ 音声操作の設定 (P.410)

基本的な使いかた

設定メニューについて

カメラ	カメラの設定画面を表示します。 ☞ カメラ機能の設定のしかた (P.314)
Apps	Apple CarPlay、Android Auto™の設定画面を表示します。 ☞ Apple CarPlayの設定をする (P.373) ☞ Android Auto™の設定をする (P.380)
その他の設定	その他の設定画面を表示します。 ☞ その他の設定について (P.59)
システム更新	ソフトウェア更新設定画面を表示します。 ☞ ソフトウェア更新について (P.60)

基本的な使いかた

音量を調整する

機能ごとに音量が設定できます。

音量を調整する

- 1** **[MENU]** を押す
[設定] をタッチする
- 2** **[音量調整]** をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

[オーディオ音量]	オーディオ、テレビの音量を調整します。
[ガイド音量]	音声ガイドの音量を調整します。
[着信音量]	電話の着信音量を調整します。
[送話音量]	電話の送話音量を調整します。
[操作音]	スイッチなどを押したときの「ピッ」という音のON/OFFを設定します。
[ガイド・メッセージ音声]	音声ガイドのON/OFFを設定します。

知識

- 各項目の音量は、その音がでているときにコントロールパネルの **[VOL]** またはステアリングスイッチの **[+]** **[]** **[-]** で調整できます。調整時は、上画面下部に調整する音量の種類をアイコンで、現在の音量をバーグラフで表示します。
- 送話音量は、ハンズフリーフォン接続時のみ変更可能です。

基本的な使いかた

画面の調整をする

画面表示をOFFにしたり、画質を調整できます。

■ 画質を調整する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

画面設定 → **画質調整** をタッチする
上画面、下画面どちらの画面を調整するかを選ぶ



3

<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

明るさ	+ 、 - をタッチして明るさを調整します。
コントラスト	+ 、 - をタッチしてコントラストを調整します。
黒レベル	+ 、 - をタッチして黒レベルを調整します。

画面表示をON/OFFする

1

画面表示がONのときに **MENU** を長押しする

画面表示がOFFになります。また、画面表示がOFFのときに **MENU** を長押しすると画面表示が復帰します。



知識

- **MENU** → **設定** → **画面設定** → **画面** のタッチパネル操作でも画面の表示がOFFになります。
- 画面表示OFF時にマルチファンクションスイッチの  を長押ししても画面の表示がONになります。

■ 昼画面と夜画面を切り替えて明るさを調整する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

画面設定 → **昼画面/夜画面** をタッチする
昼画面（明るい色）と夜画面（暗い色）が切り替わります。

3

明るさを調整する
画質調整バーの **+**、**-** をタッチして明るさを調整します。



知識

- 上下画面同時に設定します。
- 昼画面用の明るさを設定しているときは 、夜画面用の明るさを調整するときは  を表示します。
- マルチファンクションスイッチの  を長押ししても同様の操作ができます。

昼画面と夜画面を切り替える

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

画面設定 → **地図の表示色切替** をタッチする
地図の表示色を昼画面（明るい色）と夜画面（暗い色）で切り替えます。



知識

- ライトスイッチのポジションがAUTOの場合、ライトの自動点灯、自動消灯に連動してモニター画面の明るさが切り替わります。昼画面のときにライトを手動で点灯しても、周囲が明るいとモニター画面の明るさは切り替わりません。

■ 画面設定を購入時の状態に戻す

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

画面設定 → **設定初期化** をタッチする
確認のポップアップを表示します。
はい をタッチすると画面設定が初期設定に戻ります。

基本的な使いかた 時計を設定する

時計を画面上に表示させたり、時刻を調整できます。

時計を設定する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

時計 をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

常時表示	画面上の時計表示のON/OFFを設定します。
時計設定モード <input checked="" type="radio"/> 自動	GPSからの情報を使って自動で時刻を設定します。
<input type="radio"/> 手動	日時設定 から手動で日時を設定します。
時間表示	12H／24H表示を切り替えます。
日付フォーマット	年/月/日の表示フォーマットを設定します。
オフセット調整(時間)	[+] 、 [-] をタッチして時間を調整します。
オフセット調整(分)	[+] 、 [-] をタッチして時間を調整します。

知識

- 時計に表示されている時刻は、ナビのGPSシステムにより、ほぼ正確に表示されます。

基本的な使いかた 時計を設定する

日時設定

時計設定モードが手動に設定されているときに時計表示を設定します。

+、-をタッチして時間を調整します。

時間表示が12Hに設定されているときはAM、PMを選びます。

基本的な使いかた 言語を切り替える

表示言語を設定します。

使用前の確認と設定

言語を切り替える

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

【他の設定】→【言語】をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

日本語

画面表示の言語を設定します。

English

知識

- 【日本語】に設定するとき、メーター言語も変更するか確認のメッセージを表示します。【はい】をタッチするとメーター言語も変更します。

基本的な使いかた

その他の設定について

その他の設定

1

MENU を押す

設定 → **その他の設定** をタッチする

2

<設定項目>から項目を選ぶ

各種設定画面を表示します。



<設定項目>

エアコン ★	シートヒーターの設定をします。 車両取扱説明書をお読みください。
言語	言語の設定をします。 ➡ 言語を切り替える (P.58)
単位	燃費情報の単位を切り替えます。
キーボード入力	キーボード入力方法を ABC または QWERTY に切り替えます。
設定の初期化	各種設定を工場出荷状態に初期化します。

基本的な使いかた

ソフトウェア更新のしかた

車載通信ユニット（TCU「Telematics Control Unit」）またはWi-Fiを使用してソフトウェアを更新することができます。

■ ソフトウェア更新について

- ソフトウェア更新を反映するには、電源ポジションをOFFにしてから約20分かかります。20分より前に電源ポジションを再度ONにすると、ソフトウェア更新の変更は反映されないことがありますのでご注意ください。
- ソフトウェア更新が始まったら停車している必要はありません。車両の通信接続が切れても、再度接続したときに更新を再開します。
- ソフトウェア更新プログラムのデータサイズは、80MBから300MBの間で変動するため、スマートフォンのテザリング機能を使用して本機とWi-Fi接続してデータをダウンロードすると、データ量が大きいため電話会社から高額の通信料を請求される可能性があります。ソフトウェア更新プログラムのダウンロードは、安全なWPA2 Wi-Fiネットワークを使用してダウンロードすることをおすすめします。
- ソフトウェア更新の内容によっては、車載通信ユニット（TCU「Telematics Control Unit」）でのみ更新が可能な場合があります。

⚠ 警告

車両を停止させてソフトウェア更新を行う場合は、換気の良い場所で行ってください。車内や屋内に排気ガスが充満して一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

☁ アドバイス

更新中にエンジン、またはハイブリッドシステムを停止した場合は、次回エンジン、またはハイブリッドシステム始動時に自動で更新を開始（再開）します。

基本的な使いかた

ソフトウェア更新のしかた

■ 自動でソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新の設定を**自動**にしておくと、お知らせメッセージから更新することができます。

→ ソフトウェア更新を設定する (P.63)

1

お知らせメッセージが表示されたときに画面に従ってシステム操作する
ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。

2

ソフトウェア更新が終わったら、電源ポジションを**OFF**にする
20分以上経ってから、再度電源ポジションを**ON**にするとソフトウェア更新が
反映されます。

知識

- ソフトウェア更新の設定が**手動**でも
お知らせメッセージが表示される場合があります。

手動でソフトウェアを更新する

車載通信ユニット（TCU 「Telematics Control Unit」）またはWi-Fiを使用して手動でソフトウェアを更新することができます。

❶ ソフトウェア更新を設定する (P.63)

- 1 **MENU** を押す
情報 をタッチする
- 2 **システム情報** → **ソフトウェア更新** をタッチする
最新のソフトバージョンと最後に更新確認をした日が表示されます。
- 3 **ソフトウェア更新を開始** をタッチする
新しいソフトウェアが見つかった場合は、**ダウンロード** をタッチします。
- 4 電源ポジションをOFFにする
20分以上経ってから、再度電源ポジションをONにするとソフトウェア更新が反映されます。



知識

- ソフトウェア更新が不要な場合は、**OK** をタッチして前の画面に戻ります。

基本的な使いかた ソフトウェア更新のしかた

■ ソフトウェア更新を設定する

1

■ MENU を押す
■ 情報 をタッチする

2

■ システム情報 → ■ ソフトウェア更新 → ■ ソフトウェア更新の設定 をタッチする

3

■ 手動 または ■ 自動 を切り替える

知識

- システム情報 → ■ ソフトウェア更新 → ■ ソフトウェア更新情報の出力 の機能は使用できません。

はじめに設定しておきたいこと パーソナルアシスタント機能

ユーザーごとに各種設定（運転ポジション★、エアコンなど）を記憶することができます。

パーソナルセッティング

- 電源をOFFにした時点の各種設定（運転ポジション★、エアコンなど）を記憶することができます。
- お好みのユーザー名、ユーザーアイコンを設定することができます。
- ユーザーごとに各種設定を呼び出すことができます。
- ユーザーはインテリジェントキーで自動認識され、各種設定を呼び出します。また、ユーザーアイコンをタッチしてユーザーを変更することもできます。
- ユーザー編集、ユーザー変更、ユーザー登録画面は電源ポジションがONで車両が停止しているときに表示できます。
- 1人のユーザーに複数のキーを登録することもできます。

知識

機能により、一部設定が記憶できないものもあります。

はじめに設定しておきたいこと パーソナルアシスタント機能

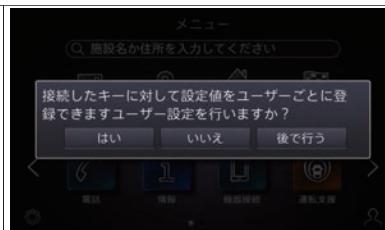
■ ユーザーの新規登録

ゲストに加えて3名分のユーザーを登録できます。

インテリジェントキーを初めて使うときは、ユーザー登録促進メッセージを下画面に表示します。

1

電源ポジションをONにする
ユーザー登録促進メッセージから [はい]
→ [OK] をタッチする



2

ユーザー情報を入力し、[決定] をタッチする
ユーザーが登録されます。ユーザー登録したキーで電源をONにすると、前回OFFにした時点の各種設定を呼び出します。



知識

- [後で行う] をタッチするとゲストでログインし、次に同じインテリジェントキーを使用したときに再度ユーザー登録促進メッセージを表示します。
[いいえ] をタッチするとゲストでログインし、同じインテリジェントキーを使用したときにはユーザー登録促進メッセージを表示しません。
- 別のインテリジェントキーにユーザー登録情報がある場合は、ユーザー登録促進メッセージ表示後の画面で [新規登録] をタッチしてください。
- 設定画面で [インテリジェントキー運動] が OFF になっているときはゲストでログインします。
② パーソナルアシスタント機能を設定する (P.72)
- ユーザー登録促進メッセージから登録しなかった場合、メニュー上の [User] からもユーザーの新規登録ができます。
② ユーザーの追加登録 (P.68)
- ユーザー名 (User1, User2, User3) は、登録した順に登録されま

はじめに設定しておきたいこと

パーソナルアシスタント機能

知識

す。また、1人のユーザーに複数のキーを登録することもできます。登録済のユーザーはユーザーリストで確認できます。

- ☞ [登録したユーザーを編集する \(P.69\)](#)
- ゲストの名前と写真は変更できません。

<新規ユーザー編集画面>

名前	電源ポジションをONにしたときに表示されるユーザー名です。[編集]をタッチするとユーザー名を変更できます。
アイコン	おもてなし案内画面などに表示されるユーザーアイコンです。[編集]をタッチして画像を変更できます。USBを使って画像を取り込んで設定することもできます。 ☞ ユーザーアイコン画像をUSBから取り込む (P.71)
キー番号	このユーザー情報に登録しているインテリジェントキー番号を表示します。
[決定]	編集を記録して前の画面に戻ります。

おもてなし案内画面

おもてなし案内をONに設定すると、電源ポジションON時におもてなし案内画面を表示します。

→ **パーソナルアシスタント機能を設定する (P.72)**

1

電源ポジションを**ON**にする

システムが起動し、おもてなし案内画面を上画面に表示します。

2

メッセージを確認する

メッセージのあて名が自分の登録名と異なる場合には、ユーザーリストから他のユーザー、またはゲスト(Guest)を選んでください。

知識

- 起動時のユーザーは使用しているインテリジェントキーから自動的に認識されます。
- User1、User2、User3はインテリジェントキー番号ではなく、登録した順にUser1、User2、User3として登録されます。登録済みのユーザーはユーザーリストで確認できます。
→ **登録したユーザーを編集する (P.69)**
- インテリジェントキーを初めて使うときはユーザー登録促進メッセージを下画面に表示します。
- 車内に2本以上ユーザー登録したインテリジェントキーがある場合には、運転者以外のインテリジェントキーをユーザーとして認識する場合があります。

■ ユーザーの追加登録

1

メニューまたはオーディオ画面右下の  にタッチする
ユーザーリスト画面を表示します。

2

新規登録 をタッチする



3

ユーザー情報を入力し、**決定** をタッチする
ユーザーが登録されます。



知識

- ユーザー名 (User1、User2、User3) は、登録した順に登録されます。1つのインテリジェントキーで複数のユーザー登録をすることもできます。登録済のユーザーはユーザーリストで確認できます。
- すでに3人登録済みの場合、**新規登録** は表示されません。新しくユーザーを追加したい場合には登録済みのユーザーを消去してください。
➊ 登録したユーザーを編集する (P.69)
- **MENU** → **ユーザー情報** → **ユーザーリスト** からも同様の操作ができます。
- ユーザー名に入力できる文字数には限りがあります。
- **インテリジェントキー運動** がOFFのとき、ユーザー登録はできません。
「ユーザー情報」から「インテリジェントキー運動」をONにしてください。
➋ パーソナルアシスタント機能を設定する (P.72)

■ 登録したユーザーを編集する

- 1 メニューまたはオーディオ画面右下の  をタッチする
ユーザーリスト画面を表示します。

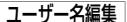
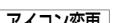
- 2 編集したいユーザーの  をタッチする



- 3 <編集項目>を選ぶ



<編集項目>

 ユーザー名編集	ユーザー名を変更します。
 アイコン変更	ユーザーアイコンを変更します。

知識

- ユーザー編集後、  で元の画面に戻ります。
- MENU** → **ユーザー情報** → **ユーザーリスト** からも同様の操作ができます。
- ユーザー名に入力できる文字数には限りがあります。
- 現在使用しているユーザーを消去すると、現在のユーザーはゲストになります。
- アイコンはプリインストール画像またはUSBメモリから取り込んだ画像を選択できます。
☞ **ユーザーアイコン画像をUSBから取り込む (P.71)**
- 選択されている名前がユーザーと異なる場合は、ユーザーリスト画面に表示された他のユーザー、またはゲストを選んでください。

はじめに設定しておきたいこと パーソナルアシスタント機能

キー番号	登録しているインテリジェントキー番号を表示します。 ● ハイライト表示されたキーはそのユーザーに関連付けられたキーであることを表します。 ● ▼表示は、現在使用されているキーであることを表します。
コピー	他のユーザーに設定をコピーします。
消去	ユーザーを消去します。

はじめに設定しておきたいこと パーソナルアシスタント機能

■ ユーザーアイコン画像をUSBから取り込む

画像データを保存したUSBメモリをシステムに接続している時、ユーザーアイコンとして設定できます。

→ メディアハブ (P.19)

- 1 ユーザーリスト画面でアイコン画像を変更したいユーザーの [編集] をタッチする
- 2 [アイコン変更] → [+] をタッチする
- 3 リストから設定したい画像のファイル名をタッチして、[アイコン選択] をタッチする
選択した画像がユーザーアイコンに設定されます。

知識

- プリインストール画像をサムネイル表示します。選択してユーザーアイコンに設定することもできます。
- [更新のみ] をタッチすると、USBメモリのルートフォルダに保存された画像をシステムのアイコンリストに保存します。
 - 対応フォーマット : JPEG、PNG、BMP
 - 対応サイズ : 1MB以下
- フォーマットやサイズ等が対応していない画像データはリストに表示されません。

はじめに設定しておきたいこと パーソナルアシスタント機能

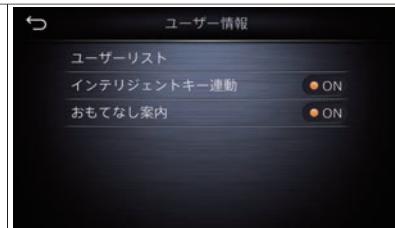
■ パーソナルアシスタント機能を設定する

1

MENU を押す
[ユーザー情報] をタッチする

2

<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

[ユーザーリスト]	ユーザーリスト画面を表示します。
[インテリジェントキー連動]	パーソナルアシスタント機能のON/OFFを設定します。
[おもてなし案内]	おもてなし案内画面のON/OFFを設定します。

知識

- [インテリジェントキー連動]をOFFにするとユーザーは常にゲストとしてログインされます。
- [インテリジェントキー連動]をOFFからONに切り替えた場合も、ユーザーはゲストとしてログインされます。ユーザーを変更する場合は、ユーザーリストから変更ができます。

NissanConnect サービスユーザーIDおよびパスワードの入力

NissanConnect サービスのスマートフォンアプリログイン、リモートサービスのご利用には、ナビ画面でのIDとパスワードの登録が必要です。

知識

- お客様に正しくIDを管理していただくよう、ナビ画面上に定期的にお知らせが表示されます。画面にしたがって登録操作をしてください。
- この登録操作をされないと、スマートフォンアプリのリモート操作ができなくなります。「登録」ボタンを押すとアプリからのリモート操作を引き続きご利用になれます。

NissanConnect お客様センター：

0120-981-523

受付時間 9:00～17:00（年末年始を除く）

ホームページアドレス

<http://www.nissanconnect.jp>

■ 入力手順

1

MENU を押す

[情報] をタッチする

2

NissanConnect Services → NissanConnect Services設定 → ユーザーID・パスワード設定 をタッチする

3

ユーザーID、パスワードを入力する

[ユーザーID]、[パスワード] をタッチして、入力画面を表示します。

入力したら [決定] をタッチします。

パスワードとして入力した文字は「*」で表示されます。

4

[登録] をタッチする

メッセージが表示され、[はい] をタッチすると情報センターと通信し、サービスがご利用になります。



知識

- 初期IDは、NissanConnect サービスの登録時に発行される会員ID／パスワードになります。IDはユーザーサイトでいつでも変更可能ですので、覚えやすいIDとパスワードに変更してからナビに登録することをおすすめします。
- ユーザーIDとパスワードは、一度入力すれば毎回入力する必要はありませんが、定期的にパスワードを変更することをおすすめします。
- 車をお譲りになる場合は、ユーザーIDおよびパスワードを必ず消去してください。

はじめに設定しておきたいこと

自宅／職場を登録する

自宅／職場を登録しておくと、簡単に目的地として設定することができます。

自宅／職場を登録する

1

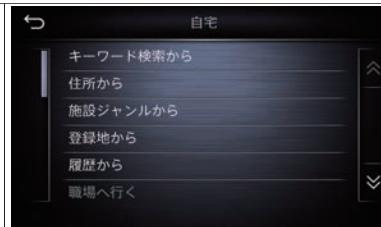
MENU を押す

目的地 → 「自宅へ帰る」または「職場へ行く」をタッチする
メッセージが表示されたら「はい」をタッチします。

2

場所を探す方法を選ぶ

目的地の設定方法と同じです。
ここでは、「地図から」をタッチして、地図から場所を設定する方法を紹介します。
⇒ [目的地検索画面 \(P.97\)](#)



3

地図画面上で自宅または職場の場所に⊕を合わせ、「決定」をタッチする
⊕を合わせた場所を自宅または職場として登録します。



知識

- 登録した自宅／職場は場所などを編集することができます。
⇒ [登録地を編集する \(P.148\)](#)

MEMO

ナビゲーション

地図表示について

地図の種類	P.79
現在地の地図表示	P.81
地図上のマークや記号について	P.83
ルートガイド中の地図表示	P.84
地図を操作する	P.85
地図表示を設定する	P.90
地図上の情報を見る	P.96

目的地を探す

目的地検索画面	P.97
キーワードから探す	P.99
住所で探す	P.100
自宅へ帰る	P.101
職場へ行く	P.102
施設のジャンルで探す	P.103
候補を絞る・リストを並び替える	P.106
登録地を探す	P.108
履歴から行き先を探す	P.109
電話番号で探す	P.110

登録したルートから探す	P.111
緯度経度から目的地を設定する	P.112
地図を動かして場所を探す	P.113

ルートを設定する

ルート探索結果の見かた	P.114
-------------	-------

ルートガイド

ルートガイドを開始する	P.122
ルートガイド画面の見かた	P.123
ルートガイド画面を設定する	P.129
ルートを確認する	P.130

ルートを変更する

現在のルートを編集する	P.132
ルートの優先道路を選ぶ	P.137
迂回する	P.140
最速ルート探索を設定する	P.141
目的地を消去する	P.142

ナビゲーション

ルートメニューを使う

ルートメニュー一覧	P.143
-----------	-------

場所を登録する

場所の登録と編集	P.145
登録地を編集する	P.148
登録地を消去する	P.151
登録地を並べ替える	P.152

ナビゲーションを使いこなす

ナビゲーション設定メニュー	P.154
目的地の履歴を消去する	P.157
ルートガイドの詳細設定をする	P.158
ルートの登録と編集	P.160
回避エリアの登録と編集	P.162
登録地やルートを一括で消去する	P.164
セーフティガイドを設定する	P.166
ナビの設定を初期状態にする	P.169
ドア to ドアナビ機能（スマートフォンアプリ）と連携する	P.170

交通情報を使う

VICSについて	P.171
VICS地図情報の見かた	P.172
VICS FM多重情報を見る	P.175
VICSの設定をする	P.178

地図を更新する

地図更新について	P.185
----------	-------

2種類の地図画面が表示できます。

■ スタンダードビュー

通常の平面図です。



■ 3Dビュー

上空から見下ろしたような地図です。



■ 市街地図

場所により、地図の縮尺が詳細になると、建物などがより詳しく表示されます。

スタンダードビュー



3Dビュー



■ 現在地の地図表示



① 自車マーク

自車位置と進行方向を示します。

② 現在地の情報

状況に応じて、以下の情報が表示されます。

- 自車位置付近の地名
- 走行中の道路の名称
- 次に通過する交差点の名称

③ アンテナ表示

接続している携帯電話の受信状態を表示します。

④ Telematics Control Unitアイコン

NissanConnect サービスの受信状態を表示します。

- ⌚ : 受信状態が良好なとき
- ⌚ : 受信状態が悪いとき

地図表示について

現在地の地図表示

- ⑤ **ETCアイコン**
ETCが使用可能なときに表示されます。
- ⑥ **時計**
現在時刻を表示します。12時間／24時間表示を切り替えることができます。
タッチすると時計を設定できます。
- ⑦ **縮尺サイズ**
地図の縮尺サイズを示すマークです。タッチすると縮尺を変えられます。
- ⑧ **方位マーク**
地図の北方向を示します。タッチすると、地図の方向を変えることができます（スタンダードビュー時のみ）。また、スタンダードビューと3Dビューを切り替えることができます。
地図の向きを**進行方向を上**にしたときは、進行方向に従いN極の指す方向が動きます。
- ⑨ 
ショートカットメニューを表示します。

■ 目的地設定、登録をしたときのマーク

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	自車マーク		高速道路入口		高速道路出口
	目的地		一方通行マーク (市街地図のみ)		ガイド地点 (ルートガイドが行 われるポイント)
	経由地 (番号は経由する順番)		登録地		

※ 印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

■ ガイド中のルート、道路、鉄道など

表示例

表示	意味	表示	意味
	ガイド中のルート		一般道
	有料・高速道路		鉄道 (JR)
	国道		鉄道 (私鉄)
	県道・主要地方道路		

ルートガイド中の地図表示



- ① **到着予想時刻**
目的地の到着予想時刻を表示します。
- ② **目的地までの距離**
目的地までの距離を表示します。
- ③ **簡易右左折表示**
次に曲がる交差点までの距離と、曲がる方向を示します。
ルートから外れたとき、ルートに戻る方向を示します。
- ④ **ガイド中のルート**
目的地までの道路を示します。
- ⑤ **ガイド地点**
ルートガイドが行われる地点をアイコンで表示します。

地図表示について

地図を操作する

マルチファンクションスイッチの **MAP/VOICE** を押すと、現在地の地図を表示します。

地図を動かす

■ 地図をタッチする

- カーソル (◆) が表示され、タッチした場所が画面の中心になるように地図が移動します。
- タッチし続けていると、その方向に地図が移動し続けます。



■ マルチファンクションスイッチをスライドする

- カーソル位置の調整ができます。

知識

- 走行中は、安全のため微調整はできません。
 - マルチファンクションスイッチのマルチダイヤルを回すと地図の縮尺が変わります。
 - 3Dビュー表示のとき、指2本でタッチしたまま上下方向にスライドすると、地図の表示角度が変わります。
- MAP/VOICE** を押すと元の角度に戻ります。

■ 現在地を表示する

地図を動かした後、現在地を表示します。

マルチファンクションスイッチの

MAP/VOICE または  を押すか、上画面の  をタッチすると、自車マークを中心とした地図を表示します。



知識

- ステアリングスイッチの  を押しても同様の操作ができます。

■ 地図の縮尺を変える

地図の縮尺を変えることができます。

■ 縮尺サイズアイコンから縮尺を変える

1

 をタッチする

スケールバーを画面上に表示します。

2

 または  をタッチする

 : 地図が拡大されます。

 : 地図が縮小されます。



地図表示について 地図を操作する

■ 地図画面上でピンチイン/ピンチアウトする

ピンチアウト：

地図が拡大され、より詳細な地図を表示します。



ピンチイン：

地図が縮小され、より広域の地図を表示します。



アドバイス

- ピンチイン/ピンチアウトで地図の縮尺を変えた場合は、マルチファンクションスイッチの **MAP/VOICE** または **▲** を押すか、上画面の **[]** をタッチすると、元の縮尺に戻ります。

地図表示について 地図を操作する

■ マルチダイヤルを回す

マルチファンクションスイッチのマルチダイヤルを左右に回して地図の縮尺を変えます。

右側に回すと地図を拡大（詳細表示）します。左側に回すと縮小（広域表示）します。



地図表示について 地図表示を設定する

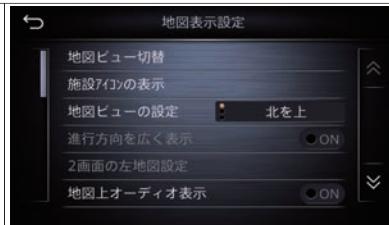
地図表示を変える

1

MENU を押す
[設定] → [ナビゲーション] をタッチする

2

[地図表示設定] をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

[地図ビュー並べ替え]	地図ビューアーの表示順を並び替えます。アイコン部分をドラッグ&ドロップで並べ替えます。
[1画面地図]	全画面地図表示にします。
[2画面地図]	地図を2画面に分割して表示します。左画面は2画面の左地図設定で変更します。
[交差点拡大図]	左画面で常に次の交差点を表示します。
[ルート情報]	左画面で交差点リストや高速道路情報を表示します。
[簡易右左折表示]	次に曲がる交差点までの距離と、曲がる方向を示します。 ルートから外れたとき、ルートに戻る方向を示します。
[燃費情報]	左画面で燃費情報を表示します。

地図表示を設定する

地図ビュー切替	オーディオ	左画面にオーディオ情報を表示します。
	アナログ時計	左画面にアナログ時計を表示します。
	デジタル時計	左画面にデジタル時計を表示します。
施設アイコンの表示		地図上に表示する施設アイコンを設定します。 ➡ 施設アイコンを表示する (P.95)
地図ビューの設定	北を上	北を上の方向に表示した地図になります。
	進行方向を上	進行方向を上の方向に表示した地図になります。
	3Dビュー	3Dビューになります。
進行方向を広く表示		地図の向きを 進行方向を上 に設定しているときに、進行方向を広く表示します。
2画面の左地図設定	地図の向き	左画面の地図の向きを 北を上 または 進行方向を上 に設定します。
	進行方向を広く表示	左画面の地図の向きが 進行方向を上 のとき、進行方向を広く表示します。
	地図の縮尺設定	左画面の地図の縮尺を設定します。
地図上オーディオ表示		地図画面上のオーディオ表示のON/OFFを設定します。
地図色	標準	地図の色合いを変更します。
	道路強調	
	文字強調	
	文字情報協調	
地図文字サイズ	大	地図上の文字の大きさを設定します。
	中	
	小	

地図表示について 地図表示を設定する

地図上名称表示	地名	地名、施設名称、道路名称、交差点名称の表示ON/OFFを設定します。
	施設名	
	道路名	
	交差点名	
スクロール地点情報表示	登録地アイコン情報	スクロール地点に登録地アイコンがあるときに登録地の情報を表示します。
	交通情報アイコン	スクロール地点に交通情報アイコンがあるときに交通情報を表示します。
	行き先アイコン情報	スクロール地点が目的地に設定されているときに目的地情報を表示します。
	施設アイコン情報	スクロール地点に施設アイコンがあるときに施設情報を表示します。
	緯度・経度情報	スクロール地点の緯度・経度を表示します。
走行軌跡設定	走行軌跡表示	走行軌跡表示のON/OFFを設定します。
	走行軌跡記録間隔	走行軌跡の記録間隔を設定します。
	消去	走行軌跡を削除します。
ダイヤルフリーズーム		マルチファンクションスイッチのマルチダイヤルを回して無段階に地図の縮尺を変えられます。
ハイウェイモードの自動表示		高速道路走行中にハイウェイ情報画面を自動で表示します。

地図表示について

地図表示を設定する

■ 地図ビュー切替

上画面の表示を設定できます。

1

MAP/VOICE を押す

地図ビュー切替バーを表示します。



2

表示したい画面を選ぶ

知識

- ショートカットメニューまたはナビゲーション設定の**地図ビュー切替**からでも地図ビューを設定できます。

⇒ [ショートカットメニューを使う \(P.29\)](#)

⇒ [地図表示を変える \(P.90\)](#)

- 地図ビューは並べ替えることができます。

⇒ [地図表示を変える \(P.90\)](#)

1画面地図	全画面地図表示にします。
2画面地図	地図を2画面に分割して表示します。左画面は2画面の左地図設定で変更します。 ⇒ 地図表示を変える (P.90)
交差点拡大図	左画面で常に次の交差点を表示します。
ルート情報	左画面で交差点リストや高速道路情報を表示します。
簡易右左折表示	次に曲がる交差点までの距離と、曲がる方向を示します。ルートから外れたとき、ルートに戻る方向を示します。
燃費情報	左画面で燃費情報を表示します。

地図表示について 地図表示を設定する

オーディオ	左画面にオーディオ情報を表示します。
アナログ時計	左画面にアナログ時計を表示します。
デジタル時計	左画面にデジタル時計を表示します。

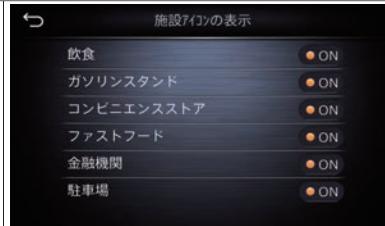
地図表示について

地図表示を設定する

■ 施設アイコンを表示する

地図上にガソリンスタンド、コンビニエンスストア、駐車場などの施設アイコンを表示できます。

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
- 2 ナビゲーション → 地図表示設定 → 施設アイコンの表示 をタッチする
- 3 表示したい施設を選ぶ
● ON にした施設を地図上に表示します。



地図表示について

地図上の情報を見る

地図上のマークや記号にカーソルを合わせていろいろな情報を表示できます。

施設情報

ガソリンスタンド、コンビニエンスストアなどの施設アイコンの情報を表示します。

施設アイコンに  を合わせると施設情報を表示します。

 をタッチするとさらに詳しい情報を表示します。

 をタッチして、目的地に設定することもできます。



知識

- 情報データが収録されていない場合は表示されません。
- 複数情報がある場合、、をタッチして情報を切り替えることができます。

目的地を探す

目的地検索画面

いろいろな方法で目的地を探すことができます。

目的地検索画面

1 目的地未設定時に **MENU** を押す

画面の上半分に目的地設定メニューを表示します。

2 **目的地** をタッチする

すべての目的地メニューを表示します。



知識

- すでに目的地があるときに **MENU** を押して表示される画面は、目的地設定メニューではなくルートの確認、編集メニューになります。
⇒ ルートメニューを使う (P.143)
- 目的地を設定してルートガイドを開始する前に、目的地やルートの確認や変更をすることもできます。
⇒ ルートを設定する (P.114)

<目的地メニュー>

	施設名や住所の他、目的地に関連するワードを入力して目的地を検索します。 ⇒ キーワードから探す (P.99)
	あらかじめ設定した自宅を目的地に設定します。 ⇒ 自宅へ帰る (P.101)
	施設ジャンルから目的地を設定します。 ⇒ 施設のジャンルで探す (P.103)
	以前の目的地履歴から目的地を設定します。 ⇒ 履歴から行き先を探す (P.109)
	電話番号から目的地を設定します。 ⇒ 電話番号で探す (P.110)

目的地を探す

目的地検索画面

住所から	住所から目的地を検索します。 ➡ 住所で探す (P.100)
登録地から	登録地を目的地に設定します。 ➡ 登録地を探す (P.108)
職場へ行く	あらかじめ設定した職場を目的地に設定します。 ➡ 職場へ行く (P.102)
登録ルートから	登録ルートを目的地に設定します。 ➡ 登録したルートから探す (P.111)
緯度・経度から	緯度・経度から目的地を設定します。 ➡ 緯度経度から目的地を設定する (P.112)
地図から	地図画面から目的地を設定します。 ➡ 地図を動かして場所を探す (P.113)

目的地を探す

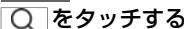
キーワードから探す

施設名や地名など、目的地に関するワードを入力して目的地を検索できます。

■ キーワードから探す

1

MENU を押す

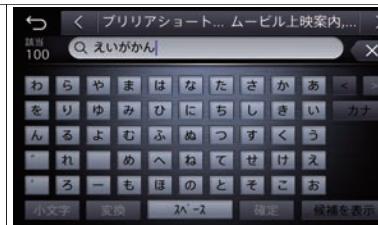


キーワード検索画面を表示します。

2

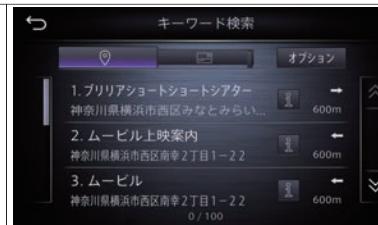
施設名や住所などを入力して **確定** をタッチし、**候補を表示** をタッチする

入力したワードに関する目的地の検索結果リストを表示します。



3

目的地にしたい施設を選ぶ



4

ガイドを開始 をタッチする

知識

- 住所と施設名など複数のワードを入力するときは、「映画館 横浜」のようにワード間にスペースを入力してください。

➡ 文字を入力する (P.23)

- リスト表示された目的地は、 または をタッチして並べ替えができます。

➡ 目的地検索オプション画面から並べ替える (P.107)

- をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

目的地を探す 住所で探す

住所を入力して目的地を検索できます。

住所で探す

- 1 **MENU** を押す
住所から をタッチする
- 2 都道府県名 → 市区町村名を選ぶ
- 3 番地を入力し、**決定** をタッチする
- 4 **ガイドを開始** をタッチする

知識

- リスト画面の50音を選ぶと、選んだ文字で始まるリストが表示されます。
- **番地一覧** をタッチするとリストを表示します。またアルファベットなど数字以外で始まる番地も表示します。
- **周辺地図** をタッチすると、位置を地図で確認できます。

目的地を探す 自宅へ帰る

あらかじめ登録してある自宅を目的地に設定します。

➡ [自宅／職場を登録する \(P.75\)](#)

自宅へ帰る

1

MENU を押す

2

自宅へ帰る をタッチする

3

ガイドを開始 をタッチする

知識

- 自宅が未登録の場合はメッセージが表示されます。
➡ [自宅／職場を登録する \(P.75\)](#)

目的地を探す 職場へ行く

あらかじめ登録してある職場を目的地に設定します。

➡ [自宅／職場を登録する \(P.75\)](#)

職場へ行く

- 1 **MENU** を押す
目的地 をタッチする
- 2 **職場へ行く** をタッチする
- 3 **ガイドを開始** をタッチする



知識

- 職場が未登録の場合はメッセージが表示されます。
➡ [自宅／職場を登録する \(P.75\)](#)

目的地を探す

施設のジャンルで探す

施設ジャンルから目的地を設定します。

施設ジャンル一覧

1	<p>MENU を押す</p> <p>目的地をタッチする</p>
2	<p>施設ジャンルからをタッチする</p> <p><施設ジャンル一覧>から選ぶ</p> 

<施設ジャンル一覧>

名称で絞る	施設の名称で絞り込みます。
すべてのジャンル	すべてのジャンルをリスト表示します。
ジャンル名入力	ジャンル名を入力して絞り込みます。
施設ジャンル設定	施設ジャンルメニューに表示される施設ジャンル項目を設定できます。
各施設ジャンル	施設ジャンル設定で設定した施設ジャンルから絞り込みます。

目的地を探す

施設のジャンルで探す

■ 表示する施設ジャンル項目を設定する

施設ジャンル一覧に表示するジャンルを設定できます。

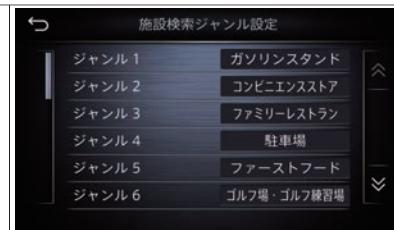
1

MENU を押す

目的地 → 施設ジャンルから → 施設ジャンル設定 をタッチする

2

ジャンル1～ジャンル12 をタッチして、表示させたい施設ジャンルを選ぶ



知識

- **MENU** → **設定** → **ナビゲーション** → **設定を初期状態に戻す** をタッチすると、表示される施設ジャンルの設定を初期化できます。
- **MENU** → **設定** → **ナビゲーション** → **施設ジャンル設定** でも設定することができます。

■ 施設のジャンルで探す

1

MENU を押す
目的地 をタッチする

2

施設ジャンルから をタッチする
目的の施設のジャンルを選択して目的地を決定する



3

ガイドを開始 をタッチする

知識

- **ジャンル名入力** から施設ジャンルを直接入力して探すこともできます。
- **絞込み** / **オプション** をタッチすると検索結果をさらに絞り込んだり、リストを並び替えたりできます。
⇒ 候補を絞る・リストを並び替える
(P.106)

目的地を探す

候補を絞る・リストを並び替える

検索した目的地をさらに絞り込んだり、表示を並べ替えたりできます。

ナビゲーション

詳細な施設ジャンルから絞り込む

1

施設ジャンルから の検索結果リストで
絞込み をタッチする

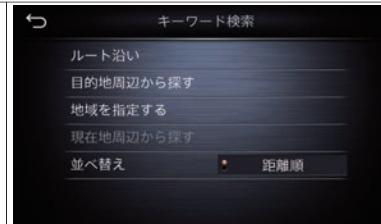


2

詳細な施設ジャンルを選び、検索結果リストを絞り込む

すべてのジャンル をタッチすると、再度全てのジャンルから施設を絞り込むこと
ができます。

■ 目的地検索オプション画面から並べ替える

- 1 キーワード検索、**施設ジャンルから** の検索結果リストで**オプション**をタッチする
 - 2 <設定項目>を選ぶ
各種目的地検索の設定を変更できます。
- 

<設定項目>

ルート沿い	既に目的地が設定されている場合、ルート沿いの検索結果をリストに表示します。
目的地周辺から探す	既に目的地が設定されている場合、目的地周辺の検索結果をリストに表示します。
地域を指定する	地域を指定して絞り込みます。
現在地周辺から探す	現在地周辺の検索結果をリストに表示します。
並べ替え	読み順 または 距離順 で並び替えます。

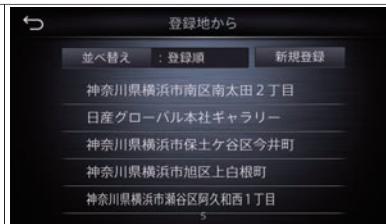
目的地を探す

登録地を探す

あらかじめ登録してある場所を目的地に設定します。

② **場所を登録する (P.145)**

登録地を探す

- 1 **MENU** を押す
目的地 をタッチする
- 2 登録地から → 登録地を選ぶ
- 3 **ガイドを開始** をタッチする

-  **知識**
- **並べ替え** をタッチするとリストを並べ替えることができます。
② **登録地を並べ替える (P.152)**
 - **新規登録** をタッチすると新しく登録地を設定します。
② **場所を登録する (P.145)**

目的地を探す

履歴から行き先を探す

目的地として設定したことがある場所を呼び出して設定します。

履歴から行き先を探す

1

MENU を押す

目的地をタッチする

2

履歴から → 履歴から行き先を選ぶ



3

ガイドを開始をタッチする

知識

- 目的地履歴の消去をタッチすると履歴を消去することができます。
➡ 目的地の履歴を消去する (P.157)

目的地を探す

電話番号で探す

電話番号から目的地を検索します。

電話番号で探す

- 1 **MENU** をタッチする
目的地 をタッチする
- 2 **電話番号から** をタッチする
電話番号を市外局番から入力し、**決定** をタッチする
入力した電話番号が登録されている施設を目的地に設定します。
- 3 **ガイドを開始** をタッチする



知識

- 入力した電話番号に該当する施設が複数ある場合は、施設リストが表示されます。
- 個人宅の電話番号は、個人情報保護のため収録されておりません。

あらかじめ設定したルートを登録する必要があります。

⇒ [ルートを登録する \(P.160\)](#)

登録したルートから探す

1

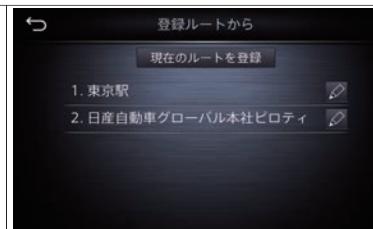
MENU を押す

目的地をタッチする

2

登録ルートからをタッチする

設定したい登録ルートを選ぶ



3

ガイドを開始をタッチする

知識

● 登録ルート探索について

ルートの登録は地点や探索条件のみが登録され、探索したルートは登録されません。登録ルートを利用するときにルート登録時と現在地、道路状況などが異なる場合は、前回と異なるルートを表示することがあります。

- 既にルートを設定している場合は、**「現在のルートを登録」**をタッチすると現在設定しているルートを登録できます。

⇒ [ルートを登録する \(P.160\)](#)

- をタッチするとルートの登録情報を編集できます。

⇒ [登録したルートを編集する \(P.161\)](#)

緯度経度から目的地を設定する

1

MENU をタッチする
目的地 をタッチする

2

緯度経度から をタッチする
 緯度と経度を入力し、**決定** をタッチする



3

ガイドを開始 をタッチする

 知識

- 入力した緯度と経度が地図データに収録されていない場合は、場所を検索できないことがあります。

目的地を探す

地図を動かして場所を探す

上画面の地図を表示しているときに操作します。

地図を動かして場所を探す

1

行きたい地点に  を合わせる

2

マルチファンクションスイッチ、またはステアリングスイッチの  /OK を押す
ショートカットメニューを表示します。

3

ここに行く を選ぶ



4

上画面のルート探索結果画面から
ガイドを開始 を選ぶ



知識

- 地図上の  をタッチしてもショートカットメニューを表示します。
- 「**目的地**」 → 「**地図から**」でも地図画面を操作して目的地を探すことができます。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

目的地を設定したら、ルートガイドを始める前に、ルートの確認や他のルートの選択、施設情報の確認などができます。

ルート探索結果画面の見かた

■ 上画面表示



- ① 目的地までの距離
- ② 到着予想時間
- ③ 有料道路の通行料金(目安)
- ④ 目的地までのルート
- ⑤ ルート上の最初の有料道路入口と最後の有料道路出口

ルートを設定する

ルート探索結果の見かた

■ 下画面表示



- ① **ガイドを開始**
目的地までのルートガイドを開始します。ルート探索結果を表示したまま、しばらくナビゲーションシステムの操作をしないと、自動的にガイドを開始します。
- ② **行き先の追加**
目的地、経由地の追加をします。
➡ [目的地や経由地を追加する \(P.118\)](#)
- ③ **位置を修正**
設定した目的位置の微調整ができます。
- ④ **最速ルート探索**
情報センターから最新の交通情報をダウンロードし、もっとも速いルートを探索します。
➡ [最速ルート探索をする \(P.120\)](#)
- ⑤ **その他**
下記メニューを表示します。
- 情報を見る** : 施設情報を確認できます。施設情報がない場合は表示されません。
- ここを登録** : 設定した目的地地点を登録します。

ルートを設定する

ルート探索結果の見かた

- ⑥ **現在のルートを登録** : 現在選択しているルートを登録します。
- ⑥ **ルート候補**
探索条件に応じたルートをそれぞれ表示します。到着予想時間、走行距離、有料道路の通行料金などを表示します。
- ⑦  **ルート情報**
ルート情報を表示します。
- ⑦  **ルート情報を表示する (P.130)**
- ⑧ **同一探索条件** / **探索条件別**
同一探索条件をタッチすると、現在選択しているルート探索条件と同じ探索条件で複数のルートを表示します。
- ⑧ **探索条件別**をタッチすると、ルート探索条件別の表示に戻ります。
- ⑨ **ルート探索条件**
現在のルート探索条件を変更できます。
- ⑨  **区間探索条件を変更する (P.135)**

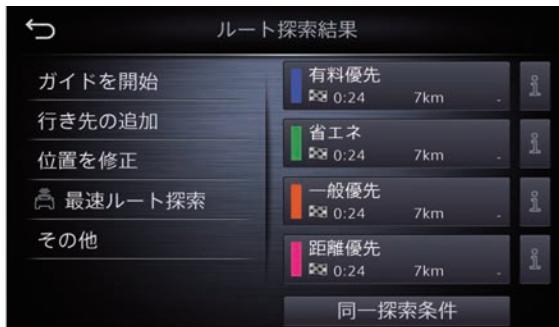
知識

- ショートカットメニューから目的地を選択した場合には、このルート探索結果画面は表示しません。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

他のルートを選ぶ

ルート探索結果（下画面）から設定したいルートを選ぶ



有料優先	有料道路を優先して使用するルートです。
省エネ	燃費を考慮したルートです。
一般優先	航続時間を考慮しつつ有料道路を使わないルートです。
距離優先	一般道路を優先した、距離の短いルートです。（VICS情報は 規制情報のみ考慮します。）

知識

- にタッチすると、ルート情報が下画面に表示されます。
- 経由地を設定しているときは、ルートを変更できません。
- 都市間高速（東名高速、中央道、名神高速など）、都市内高速（首都高速など）や、それらに接続される一般有料道路（東日本高速道路（株）、中日本高速道路（株）、西日本高速道路（株）管理）がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、料金は目安です。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

目的地や経由地を追加する

1 ルート探索結果（下画面）から`行き先の追加`をタッチする

2 追加したい地点の`ここに追加`をタッチする
目的地または経由地を追加します。
目的地または経由地の検索方法は目的地を探す手順と同じです。
 [目的地を探す \(P.97\)](#)



知識

- 目的地の上の`ここに追加`をタッチした場合、追加した地点を目的地として、元の目的地を経由地に変更します。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

■ 有料区間の修正をする

ルートに有料道路がある場合、出入口を変更して区間の修正ができます。

1

ルート探索結果（上画面）から有料道路の入り口または出口をタッチする



2

好みの有料道路出入口をタッチする
出入口を変更して区間を修正します。



知識

- ルート上の最初の有料道路入口と最後の出口のみ変更可能です。ルート内にジャンクションがある場合は、ジャンクションを選ぶと他路線の出入口を選べます。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

最速ルート探索をする

情報センターから最新の交通情報をダウンロードし、最速ルートを探索します。

最速ルート探索のご利用にはNissanConnect サービスへのお申し込みが必要です。詳しくは日産販売会社またはNissanConnect お客さまセンターにお問い合わせください。

1

ルート探索結果から「最速ルート探索」をタッチする



2

最新の交通情報をダウンロードして、ルートを探索します。



知識

- 交通情報のダウンロード中に「終了」をタッチすると、ダウンロードが終了し、最速ルート探索を中止します。
- ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを選択するものであり、必ずしも渋滞を回避するものではありません。またVICS情報とその他の交通情報を用いた探索結果であり、必ずしも実際の最速ルートとならない場合があります。
- 渋滞表示の道路を案内したり、順調表示の道路を迂回する場合があります。
- ルート設定後に「MENU」→「ルート」→「最速ルート探索」をタッチしても最速ルート探索ができます。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

目的地が施設の場合、施設情報を確認できます。

■ 目的地の情報を見る・登録する

ルート探索結果から **「その他」** をタッチして、
「<リスト>」 から項目を選択します。



<リスト>

情報を見る	施設情報を確認できます。施設情報がない場合は表示されません。
ここを登録	設定した目的地地点を登録します。
現在のルートを登録	現在設定しているルートを登録します。

知識

- ルートは10件まで登録できます。
- ルートの登録は地点や探索条件のみが登録され、探索したルートは登録されません。登録ルートを利用するときにルート登録時と現在地、道路状況などが異なる場合は、前回と異なるルートを表示することがあります。

ルートガイドを開始する

目的地を設定して、ルート探索結果から
[ガイドを開始]をタッチします。



知識

ルートガイド開始時には、高速道、有料道路を通る場合は、その路線名称、実際の交通ルールに従って走行してくださいというメッセージ、ルートの規制条件などの音声ガイドが行われます。

ルートガイド

ルートガイド画面の見かた

交差点などのガイド地点に近づくと音声と画面表示でルートを案内します。

ガイド画面を常に表示させるよう設定することもできます。

➡ ガイド画面の常時表示を設定する (P.129)

交差点拡大図



① 到着予想時刻

目的地または経由地への到着予想時刻が表示されます。

② 目的地までの距離

現在地から目的地または経由地までの距離を表示します。

③ ガイド地点の名称

交差点などのガイド地点の名称が表示されます。

④ ガイド地点の拡大図

ガイド地点での曲がる方向などの拡大地図です。

縮尺により道路番号や一方通行アイコンなどが表示されます。

⑤ ガイド地点までの距離

現在地からガイド地点までの距離が数字とグラフで表示されます。グラフはガイド地点までの距離が近づくにつれ、減っていきます。

- ⑥ **レーンガイド**
ルートガイドにしたがって走行しているときに、2車線以上ある道路の交差点ガイドでは、進むべき車線を明るく表示します。
- ⑦ **ガイド地点**
ルートガイドが行われるガイド地点を表すマークが表示されます。
- ⑧ **地図画面**
現在地の地図画面が表示されます。

■ 交差点リスト

ガイドする地点をリスト表示します。ガイド地点（交差点など）に近づくと、交差点拡大図に切り替わります。

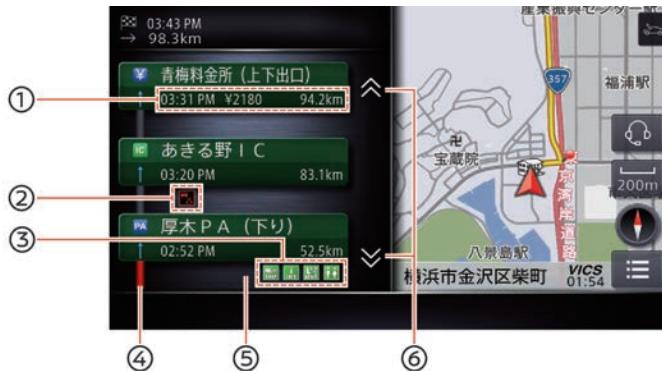


- ① 到着予想時刻
目的地（経由地）への到着予想時刻が表示されます。
- ② 目的地（経由地）までの距離
現在地から目的地（経由地）までの距離が表示されます。
- ③ ガイド地点の進行方向
ガイド地点にある交差点などの進む方向が表示されます。
- ④ レーンガイド
ルートガイドにしたがって走行しているときに、2車線以上ある道路の交差点ガイドでは、進むべき車線が白色の矢印マークで表示されます。
- ⑤ ガイド地点までの距離・到着予想時刻
現在地からガイド地点までの距離と到着予想時刻が表示されます。

- ⑥ **路線番号**
現在走行中の路線を表示します。
- ⑦ **リスト送り**
交差点リストがスクロールされます。
- ⑧ **交差点リスト**
ルート上にあるガイド地点がリスト表示されます。
- ⑨ **現在地の情報**
現在地の地名、走行中の道路の名称、交差点名などを表示します。

■ ハイウェイ情報画面

高速道・有料道路を走行すると、その路線のIC（インターチェンジ）、SA（サービスエリア）、PA（パーキングエリア）、料金所などをリスト表示します。



① 到着予想時刻/距離/料金（目安）

その地点までの到着予想時刻と距離を表示します。また、ガイド地点までの料金が表示されます。ただし、料金は目安です。

② VICS交通障害・規制情報

その区間に交通障害または規制のあることを表示します。

③ SA/PAの施設情報

SAやPAの施設情報をアイコンで表示します。

④ VICS渋滞情報

渋滞状況を色別に表示します。

⑤ ハイウェイ情報画面

走行している路線のIC、SA、PA、料金所などを表示します。

- ⑥ リスト送り
交差点リストをスクロールします。

ガイド画面の常時表示を設定する

常に左画面にガイド画面を表示します。

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **地図表示設定** →
地図ビュー切替 をタッチして表示したい画面を選択

選択した画面表示を常時表示にします。



知識

- 地図表示中に **MAP/VOICE** を押して、地図ビュー切替バーからでもガイド画面を切り替えられます。

ルートガイド

ルートを確認する

設定されているルートを確認します。

ルート情報を表示する

走行する道路の種類や距離、目的地への到着予想時刻などを表示します。

- 1 MENU を押す
- 2 **ルート情報**をタッチして、ルート情報を表示する



■迂回路を設定する

設定されたルートを、指定した道路を通らないようなルートに修正することができます。

1

回避したい道路をタッチする



2

回避道路に選択をタッチする

回避道路に設定した道路にⒶが付きます。

3

再探索をタッチする

知識

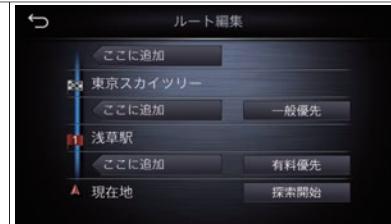
- 解除をタッチすると迂回路設定を解除します。

ルートを変更する 現在のルートを編集する

設定されているルートの目的地や経由地、探索条件を変更できます。

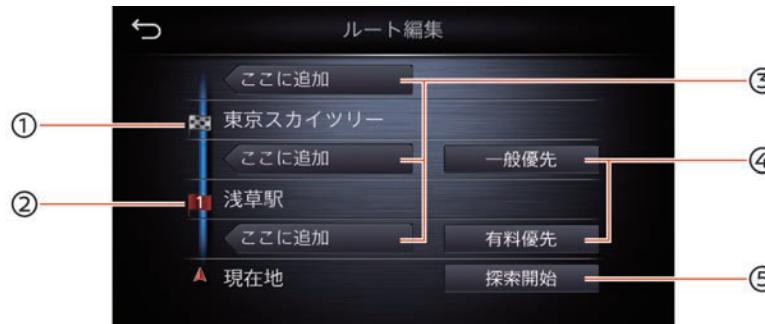
ルート編集画面を表示する

- 1 MENU を押す
- 2 ルート → ルート編集 をタッチする
ルート編集画面を表示します。



■ ルート編集画面

ルート編集画面では以下の設定ができます。



① 目的地

目的地の位置の変更や消去をします。

② 経由地

経由地の位置の変更や消去をします。

③ [ここに追加]

目的地/経由地を追加します。

➡ [目的地/経由地を追加する \(P.134\)](#)

④ 区間探索条件

目的地/経由地までのルートについて優先的に利用する道路の種別を変更できます。

➡ [区間探索条件を変更する \(P.135\)](#)

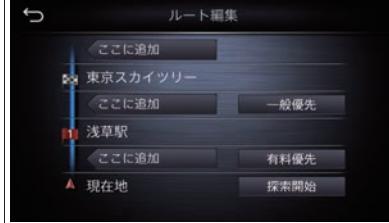
⑤ [探索開始]

編集した内容で再度ルート探索を行います。

知識

- 目的地の上の「ここに追加」をタッチすると、設定済みの目的地が経由地となり、追加する地点が目的地となります。

目的地／経由地を追加する

- 1 **MENU** を押す
ルート をタッチする
- 2 **ルート編集** をタッチする
ルート編集画面を表示します。
- 3 **ここに追加** をタッチし、追加する目的地または経由地を設定する
 [目的地を探す \(P.97\)](#)

-  **知識**
- 目的地の上の **ここに追加** をタッチすると、設定済みの目的地が経由地となり、追加する地点が目的地となります。
 - 検索した目的地や経由地は、位置の修正や情報の確認ができます。

ルートを変更する

現在のルートを編集する

区間探索条件を変更する

- 1 MENUを押す
ルートをタッチする
 - 2 ルート編集をタッチする
ルート編集画面を表示します。
 - 3 変更したい区間の区間探索条件をタッチし、<設定項目>から優先したいルート探索条件を選ぶ
- 

<設定項目>

有料優先	有料道路を優先して使用します。
省エネ	燃費を考慮したルートです。
一般優先	一般道路を優先して使用します。
距離優先	一般道路を優先した、距離の短いルートを設定します。（VICS情報は規制情報のみ考慮します。）

★／★：車両型式、オプションなどで異なる装備

知識

- **一般優先** をタッチしても、目的地を有料道路上（SA・PAなど）や、有料道路を通らないと到着できない場所（本州→四国、九州など）に設定すると、有料道路を通るルートを探索する場合があります。
- **距離優先** は一般道を優先するため、有料道路を優先したルートより距離が長くなる場合があります。

ルートを変更する 現在のルートを編集する

目的地／経由地を編集する

- 1 **MENU** を押す
ルート をタッチする
- 2 **ルート編集** をタッチする
ルート編集画面を表示します。
- 3 編集する目的地または経由地をタッチし、<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

消去	目的地や経由地を消去します。
順番を変更	目的地や経由地の順番を変更できます。
位置を修正	上画面で目的地や経由地の位置を修正します。

知識

- **探索開始** をタッチすると、編集した新しい条件でルート探索をします。

ルートを変更する

ルートの優先道路を選ぶ

■ 優先道路を変更する

1

MENU を押す
ルートをタッチする

2

ルート探索条件 → 探索条件をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

有料優先	有料道路を優先して使用したルートを設定します。
省エネ	消費燃費を優先したルートを設定します。
一般優先	一般道路を優先して使用したルートを設定します。
距離優先	一般道路を優先した、距離の短いルートを設定します。 (VICS情報は規制情報のみ考慮します。)

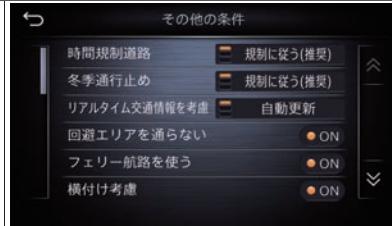
★／★：車両型式、オプションなどで異なる装備

知識

- **MENU** → **設定** → **ナビゲーション** → **ルート探索条件** → **探索条件** をタッチしても同様の設定ができます。
- **一般優先** をタッチしても、目的地を有料道路上 (SA・PAなど) や、有料道路を通らないと到着できない場所 (本州→四国、九州など) に設定すると、有料道路を通るルートを探索する場合があります。
- **距離優先** は一般道を優先するため、有料道路を優先したルートより距離が長くなる場合があります。

ルートを変更する ルートの優先道路を選ぶ

■ 他の条件を設定する

- 1 **MENU** を押す
ルート をタッチする
 - 2 **ルート探索条件** → **他の条件** をタッチする
 - 3 <設定項目>を選ぶ
- 

<設定項目>

時間規制道路	規制に従う (推奨)	規制のある曜日、時間を考慮してルートを設定します。
	規制情報を使わない	時間規制道路を考慮しません。規制のある道路にもルートを設定します。（実際の交通規制に従って走行してください。）
	通らない	曜日、時間に問わらず、規制のある道路を回避したルートを設定します。
冬季通行止め	規制に従う (推奨)	規制時期を考慮してルートを設定します

ルートを変更する

ルートの優先道路を選ぶ

	規制情報を使わない	冬季通行止めを考慮しません。規制のある道路にもルートを設定します。（実際の交通規制に従って走行してください。）
	通らない	冬季通行止めのある道路を回避したルートを設定します。
リアルタイム交通情報を考慮	自動更新	情報センターからダウンロードした最新の交通情報やVICS情報を考慮して、自動でルートを探索します。
	確認	情報センターからダウンロードした最新の交通情報やVICS情報を考慮して、ルートを再探索するかの確認画面を表示します。
	非作動	情報センターからダウンロードした最新の交通情報やVICS情報を考慮せずに、ルートを探索します。
	回避エリアを通らない	設定した回避エリアを考慮してルートを探索します。
フェリー航路を使う		フェリー航路の使用を考慮したルートを探索します。
横付け考慮		目的地が進行方向になる（横付けできる）ようにルートを考慮します。
未舗装道路		未舗装の道路を考慮してルートを設定します。
スマートICを考慮		スマートICを考慮したルートを設定します。
オートリルート		ルートから外れたときに自動的に再計算をします。
学習したルートを使う		よく利用する道路を考慮したルート探索をします。ただし、リアルタイム交通情報を考慮している場合や、時間規制道路を回避するに設定している場合にはルートを学習し直さなくなることがあります。

ルートを変更する 迂回する

ルートを走行中、一時的に距離を指定して、迂回することができます。

迂回する

1

MENU を押す
ルート をタッチする

2

迂回路探索 をタッチする
迂回する距離を選ぶ
選んだ距離で迂回ルートを設定します。



知識

迂回距離を設定している場合、**解除** をタッチすると迂回距離設定を消去できます。

ルートを変更する

最速ルート探索を設定する

■ 最速ルート探索を設定する

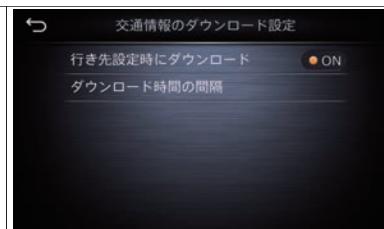
最速ルート探索を利用するタイミングを設定できます。

1

MENU を押す
ルート をタッチする

2

ルート探索条件 →
最速ルート探索の自動ダウンロード設定 をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

行き先設定時にダウンロード	ルート探索時に自動で最速ルートを探索します。
ダウンロード時間の間隔	情報センターから定期的に自動ダウンロードする時間の間隔を設定できます。

知識

MENU → **設定** → **ナビゲーション** →
ルート探索条件 →
最速ルート探索の自動ダウンロード設定 でも同じ設定ができます。

ルートを変更する 目的地を消去する

目的地を消去すると、設定したルートも同時に消去されます。
目的地が設定されているときのみ **目的地消去** を表示します。

目的地を消去する

1 **MENU** を押す

2 **目的地消去** をタッチする

目的地と経由地、案内中のルートを消去します。また目的地マーク、出発地マークも地図画面から消去されます。

ルートメニュー一覧

1 ルート設定後に **MENU** を押す

2 ルートをタッチする
<ルートメニュー画面>を表示します。



<ルートメニュー画面>

目的地消去	設定している目的地を消去します。目的地を消去すると、設定したルートも同時に消去されます。 ➡ 目的地を消去する (P.142)
迂回路探索	迂回路を探査します。 ➡ 迂回する (P.140)
再探索	現在地から目的地までのルートを再探索します。
ルート編集	ルート編集します。目的地、経由地の追加や有料区間の修正などができます。 ➡ ルートを変更する (P.132)

ルートメニューを使う

ルートメニュー一覧

ルート情報	走行する道路の種類や距離、目的地への到着予想時刻などを表示します。 ☞ ルートを確認する (P.130)
ルート探索条件	ルートの探索条件を設定します。 ☞ ナビゲーション設定メニュー (P.154)
目的地表示	目的地を上画面に表示します。
ガイド音声	ルートガイドの詳細設定をします。 ☞ ルートガイドの詳細設定をする (P.158)
現在のルートを登録	現在設定しているルートを登録します。
ルートシミュレーション	実際に走行した場合のシミュレーションを画面に表示します。 [II] / [▶] / [+] / [-] でシミュレーションの一時停止や再生速度の変更ができます。
地図スクロール	地図を動かしてルートを確認できます。
最速ルート探索	NissanConnect サービスを使って最速ルートを探索します。 ☞ 最速ルート探索を設定する (P.141)

場所を登録する 場所の登録と編集

よく行く場所をあらかじめ登録しておくと、目的地、経由地を設定するときに簡単に呼び出せます。
登録地は最大200件まで登録できます。

現在地を登録する

1

MAP/VOICE を押して現在地を表示させる

2

マルチファンクションスイッチまたはステアリングスイッチの  /OK を押す
ショートカットメニューが表示されます。

3

 を選ぶ
メッセージが表示され、現在地が登録されます。

知識

- 上画面の  をタッチしても
ショートカットメニューを表示します。

地図を動かして登録する

1

カーソル (⊕) を合わせて、マルチファンクションスイッチまたはステアリングスイッチの **≡ /OK** を押す
ショートカットメニューが表示されます。

2

【ここを登録】を選ぶ
メッセージが表示され、カーソル (⊕) の場所が登録されます。



知識

- 上画面の **≡** をタッチしても
ショートカットメニューを表示します。

■ 場所を探して登録する

1

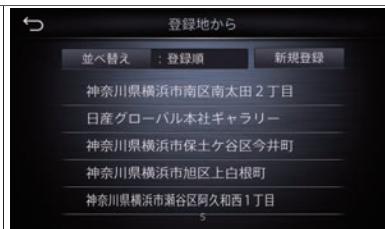
MENU を押す
[設定] をタッチする

2

[ナビゲーション] → [登録地から] をタッチする

3

[登録地] → [新規登録] をタッチする
場所を検索する方法を選びます。



知識

- 場所の検索方法は目的地の設定方法と同じです。
⇒ [目的地検索画面 \(P.97\)](#)

場所を登録する 登録地を編集する

登録地、自宅または職場は、名前の変更や電話番号の入力などの編集ができます。

登録地を編集する

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
 - 2 **ナビゲーション** → **登録地から** をタッチする
 - 3 **登録地**、**自宅** または **職場** をタッチする
 - 4 **編集** をタッチし、**編集項目**を選ぶ
- 
- 

<編集項目>

地図表示	地図上に登録地アイコンを表示または非表示にします。
名称	登録した施設などの名称を変更します。登録地を選んだときのみ設定できます。
ボイスタグ	音声操作で使用するための読みを入力します。登録地を選んだときのみ設定できます。
アイコン	地図上に表示する登録地アイコンを選んで、変更します。
アラーム音	登録地に近づいたときにアラーム音を鳴らす設定をします。
アラーム方向	どの方向から登録地に近づくとアラーム音が鳴るかを設定します。 アラーム方向を未登録に設定しているときは、どの方向から近づいてもアラーム音が鳴ります。
アラーム距離	どのくらい登録地に近づいたらアラーム音が鳴るかを設定します。
電話番号	登録した場所の電話番号を入力できます。
グループ	登録した場所をグループ分けすることで、登録地リストの並び替えに利用できます。登録地を選んだときのみ設定できます。
登録番号	登録番号を設定します。登録地を選んだときのみ設定できます。

登録地の位置を修正する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **登録地から** をタッチする

3

登録地、**自宅** または **職場** をタッチして
位置を修正 をタッチする



4

上画面で位置を修正する
決定 をタッチする



■ 登録地を消去する

1 **MENU** を押す

設定 をタッチする

2 **ナビゲーション** → **登録地から** をタッチする

3 **登録地**、**自宅** または **職場** をタッチする



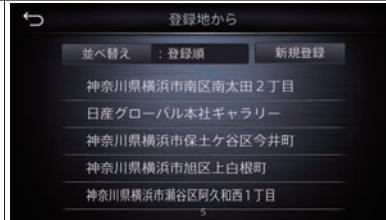
4 **消去** をタッチする

メッセージ画面が表示されるので、**はい** をタッチします。

場所を登録する 登録地を並べ替える

登録地を並べ替えます。

登録地を並べ替える

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
- 2 ナビゲーション → 登録地から → 登録地 →
並べ替え をタッチする
- 3 <設定項目>を選ぶ
選んだ設定で登録地を並べ替えます。

<設定項目>

登録順	登録地の番号順に並べ替えます。
読み順	登録地に設定されている読みの順番に並べ替えます。
アイコン順	アイコンごとに並べ替えます。

場所を登録する 登録地を並べ替える

グループ指定

グループリストから、先頭にしたいグループを選択します。

ナビゲーション

ナビゲーションを使いこなす

ナビゲーション設定メニュー

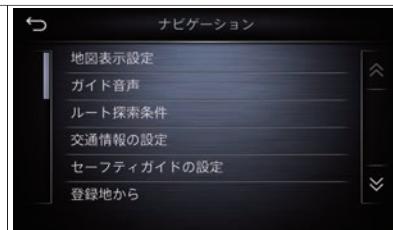
■ ナビゲーション設定メニュー一覧

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

地図表示設定

地図表示を設定します。

➡ 地図表示を変える (P.90)

ガイド音声

ルートガイダンスを設定します。

➡ ルートガイドの詳細設定をする (P.158)

ナビゲーションを使いこなす

ナビゲーション設定メニュー

ルート探索条件	探索条件	ルート探索条件を設定します。 ➡ 優先道路を変更する (P.137)
	最速ルート探索の自動ダウンロード設定	ルート探索時の最速ルート自動ダウンロード設定を設定します。 ➡ 最速ルート探索を設定する (P.141)
	その他の条件	ルート探索時の優先道路のその他の条件を設定します。 ➡ その他の条件を設定する (P.138)
	複数ルート探索条件	ルート探索結果画面に表示されるルートの条件を設定します。 [探索条件別] : ルート探索条件別に複数のルートを表示します。 [同一探索条件] : 現在選択しているルート探索条件と同じ探索条件で複数のルートを表示します。
	到着予想時刻の表示切替	到着予想時刻の表示を目的地か最寄りの経由地に設定します。 [目的地] : 目的地までの到着予想時刻を表示します。 [最寄りの経由地] : 現在地から一番近い経由地までの到着予想時刻を表示します。
	到着時間設定	表示される到着時間を設定します。 [到着予想時間] : 予想される到着時間を表示します。 [旅行時間] : 予想される到着までにかかる時間を表示します。
交通情報の設定		VICS情報の各種設定します。 ➡ VICSの設定をする (P.178)
セーフティガイドの設定		セーフティガイドの各種設定をします。 ➡ セーフティガイドを設定する (P.166)
登録地から		登録地の確認、新規登録、情報の編集画面を表示します。 ➡ 場所の登録と編集 (P.145)

ナビゲーションを使いこなす

ナビゲーション設定メニュー

施設ジャンル設定	施設ジャンル一覧に表示される施設ジャンル項目を設定できます。 ➡ 表示する施設ジャンル項目を設定する (P.104)
現在地修正	現在地の位置を修正できます。
登録情報の消去	登録情報を一括または一件ずつ削除できます。 ➡ 登録地やルートを一括で消去する (P.164)
目的地履歴の消去	目的地履歴を消去できます。 ➡ 目的地の履歴を消去する (P.157)
Door to Door Navigationアプリとの同期	スマートフォンアプリとの同期設定をON/OFFします。 ➡ ドア to ドアナビ機能 (スマートフォンアプリ) と連携する (P.170)
設定を初期状態に戻す	ナビゲーションの設定を初期状態に戻します。 ➡ ナビの設定を初期状態にする (P.169)

ナビゲーションを使いこなす 目的地の履歴を消去する

一度消去した履歴は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。

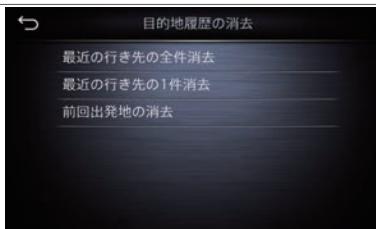
目的地の履歴を消去する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **目的地履歴の消去** をタッチする
<項目>から選ぶ



<項目>

最近の行き先の全件消去	目的地の履歴をすべて消去します。
最近の行き先の1件消去	リストから任意の履歴を選んで消去します。
前回出発地の消去	前回の出発地を消去します。

ナビゲーションを使いこなす ルートガイドの詳細設定をする

■ ルートガイドの音声を設定する

1

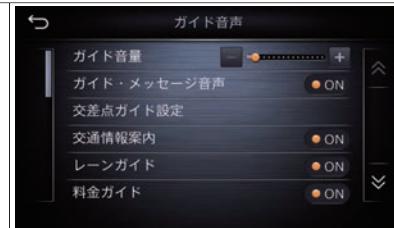
■ MENU を押す
■ 設定 をタッチする

2

■ ナビゲーション → ■ ガイド音声 をタッチする

3

■ 設定したい項目を選ぶ



■ 音声ガイドを設定したいとき

■ ガイド音量	ルートガイド中の音声ガイドの音量を調整します。
■ ガイド・メッセージ音声	音声によるルートガイドのON/OFFを設定します。
■ 交差点ガイド設定	交差点での音声ガイドで案内される回数を、■ レベル1 から ■ レベル4 までで設定します。
■ 交通情報案内	渋滞情報などの交通情報を音声で案内します。
■ レーンガイド	右左折専用レーンなどのレーン規制に注意する必要がある場合に音声でお知らせします。

ナビゲーションを使いこなす ルートガイドの詳細設定をする

料金ガイド

有料道路で料金所に近づくと案内します。

■ 画像での案内を設定したいとき

都市内高速入口ビュー

都市内の高速道路の入口を立体的な画像で表示します。

一般道の方面看板表示

常時表示する

常時表示します。

ガイド中に表示する

ルートガイド中のみ表示します。

表示しない

表示しません。

通過交差点の情報表示

常時表示する

常時表示します。

ガイド中に表示する

ルートガイド中のみ表示します。

表示しない

表示しません。

ルートを登録する

1

MENU を押す
ルート をタッチする

2

現在のルートを登録 をタッチする



3

表示されたメッセージを確認して、**はい** をタッチする
現在のルートが登録されます。

知識

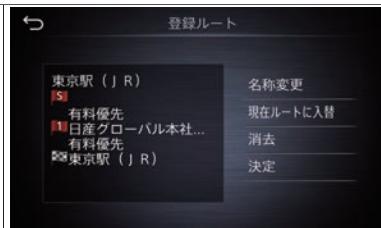
- **現在のルートを登録** はルートを設定しているときのみタッチできます。
- ルートは10件まで登録できます。

■ 登録したルートを編集する

1 MENUを押す
設定をタッチする

2 ナビゲーション → 登録地から → 登録ルートをタッチする

3 編集したい登録ルートをタッチする
<編集項目>を選ぶ



<編集項目>

名称変更	登録したルートの名称を変更できます。
現在ルートに入れ替	登録したルートと現在のルートを入れ替えます。
消去	登録したルートを消去します。
決定	編集を完了します。

ナビゲーションを使いこなす 回避エリアの登録と編集

通行止めや渋滞が多いなど、走行するのを避けたいエリアをあらかじめ登録できます。
登録した回避エリアは、名前やサイズを変えるなどの編集ができます。

回避エリアを登録する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **登録地から** → **回避エリア** をタッチする

3

新規登録 をタッチして、場所を検索する
回避エリアが登録されます。



知識

回避エリアは10件まで登録できます。

回避エリアを編集する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **登録地から** → **回避エリア** をタッチする

3

編集したい回避エリアを選ぶ
<設定項目>から選ぶ

知識

有料道路回避が設定されているときは、エリア表示や回避エリアアイコンが緑色で表示され、設定されていないときは青色で表示されます。

<設定項目>

名称変更	登録した回避エリアの名称を変更できます。
位置を修正	回避エリアの位置を修正します。
エリアサイズ変更	回避エリアのサイズを変更します。
有料道回避	回避エリア内を通る有料道路を使用するか設定します。  ON が点灯しているときは有料道路も回避します。
消去	回避エリアを消去します。
決定	編集を完了します。

ナビゲーションを使いこなす

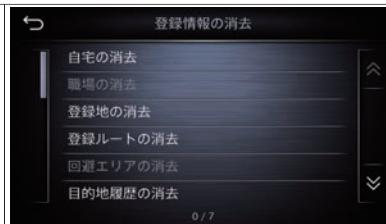
登録地やルートを一括で消去する

登録した場所やルートなどを一括で消去ができます。

一度消去した場所やルートなどは復帰できません。十分に確認してから消去してください。

登録地やルートを一括で消去する

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
- 2 **ナビゲーション** → **登録情報の消去** をタッチする
<リスト>から項目を選ぶ



<リスト>

自宅の消去	登録した自宅の場所を消去します。
職場の消去	登録した職場の場所を消去します。
登録地の消去	登録した場所を消去します。 一括消去 または 1件消去 から消去できます。
登録ルートの消去	登録したルートを消去します。 一括消去 または 1件消去 から消去できます。
回避エリアの消去	登録した回避エリアを消去します。 一括消去 または 1件消去 から消去できます。
目的地履歴の消去	登録した目的地履歴を消去します。 ➡ 目的地の履歴を消去する (P.157)

ナビゲーションを使いこなす

登録地やルートを一括で消去する

学習ルートの消去

学習ルート機能で記憶したルートを消去します。

ナビゲーションを使いこなす

セーフティガイドを設定する

ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。常に実際の交通状況や交通規則・標識などに従って運転してください。

セーフティガイドを設定する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **セーフティガイドの設定** をタッチする
<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

踏み切りガイド	踏み切りに近づいたとき、音声と踏み切りのマーク表示で案内します。
合流ガイド	高速道路で合流地点に近づいたときに、音声と合流のマーク表示で案内します。
スクールゾーン警告機能	小学校に近づいたときに、速度、ブレーキ、アクセルの状態に応じて音声と学校のマーク表示で案内します。 ☞ スクールゾーン警告機能を設定する (P.167)
安全運転メッセージ	安全に関するメッセージを表示します。
あいさつ・日付	日付や時間帯に応じたあいさつを表示します。
高速道路での逆走報知	高速道路で逆走してしまったときに、音声と警告のマーク表示で案内します。 ☞ 高速道路での逆走報知 (P.168)
一方通行表示	地図上に一方通行マークの表示をします。

■ スクールゾーン警告機能を設定する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **セーフティガイドの設定** → **スクールゾーン警告機能** をタッチする
● **ON** が点灯し、小学校付近での安全運転ガイドを設定します。

3

小学校付近を走行中に、速度、ブレーキ・アクセルの状態に応じて画面表示と音声でガイドします。



■ 高速道路での逆走報知

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **セーフティガイドの設定** → **高速道路での逆走報知** をタッチする
 **ON** が点灯し、高速道路での逆走報知が設定されます。

3

万が一、高速道路上で逆走してしまったときは、画面表示と音声でお知らせし、運転者に注意を促します。
表示を消すには、**MAP/VOICE** または  を押します。

⚠ 注意

- 高速道路での逆走報知機能は、状況によって報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走をしてしまった場合は、安全を確保したうえで高速道路上に設置された非常電話等で指示を受けるようにしてください。

■ 高速道路での逆走報知の例外について

以下のような場合、報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。

- 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近で逆走したとき。
- 周囲に分岐・合流のない本線道路上でUターンしたとき。
- ダッシュボードの上に物を置いている、またはトンネル、高架橋下や高層ビル群地帯にいるなど、GPS信号が正しく受信できないとき。
- 旋回、切り返し、その他の走行条件等により、ナビが正しい道路に自車位置を表示できないとき。
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行しているとき。

■ ナビの設定を初期状態にする

1

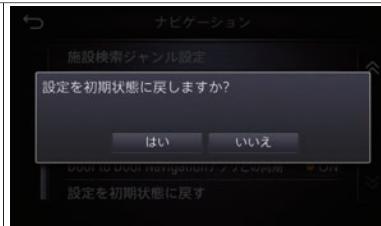
MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **設定を初期状態に戻す** をタッチする

3

表示されたメッセージを確認して、
はい をタッチする
ナビの設定が初期状態になります。
登録した場所やルートなどは、初期状態に戻しても消去されません。



ナビゲーションを使いこなす

ドア to ドアナビ機能（スマートフォンアプリ）と連携する

App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。

Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

ドア to ドアナビ機能（スマートフォンアプリ）と連携する

ドア to ドアナビ機能は、本機またはスマートフォンアプリで設定した目的地までシームlesslyに誘導するトータルナビシステムです。

ナビで設定した最終目的地をスマートフォンアプリと連携させるには、以下の設定を確認してください。

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
- 2 **ナビゲーション** → **Door to Door Navigation**アプリとの同期 をタッチする
最終目的地まで車で行けない場合、停車後にスマートフォンアプリで目的地までナビをします。

知識

- NissanConnect スマートフォンアプリはApp Store または Google Play™でダウンロードできます。
- NissanConnect スマートフォンアプリの使い方についてはアプリ内の説明をお読みください。
- スマートフォンアプリを利用する際は、IDとパスワードの登録を完了しておく必要があります。

交通情報を使う VICSについて

本機ではVICSで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。

アドバイス

- VICSから提供される情報は参考情報であり、情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。

知識

VICS (Vehicle Information and Communication System)

- 渋滞や交通規制などの道路交通情報をリアルタイムに提供する情報システムです。

VICS情報を受信するには

本機では、VICS FM多重情報が受信できます。



VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICS地図情報の見かた

地図にViCS地図情報を表示します。各記号の意味については以下をご覧ください。

⇒ VICS地図情報 (P.174)

- ① **地図情報記号**
情報を記号で表示します。
 - ② **渋滞情報表示**
渋滞状況を示す表示線が、道路上に沿って色別に表示されます。表示線は、道路の混み具合によって色分けされ、長さで渋滞の範囲が分かります。
 - ③ **VICS受信時刻表示**



知識

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

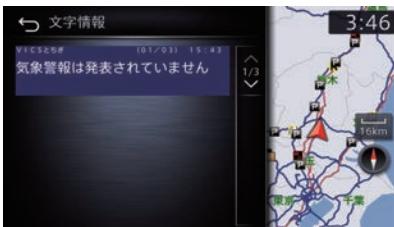
URL: <https://www.vjcs.or.jp/>

お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、日産販売会社へお問い合わせください。

VICSから提供される情報

文字表示 (レベル 1)

滲滞情報などを文字で表示します。



図形表示（レベル2）

渋滞情報などを簡易な図形で表示しま 地図上に渋滞情報などのVICS情報を表示します。す。



地図表示（レベル3）

地図上に渋滞情報などのVICS情報を表示します。



交通情報を使う VICS地図情報の見かた

駐車場／パーキングエリア／サービスエリア

	空車 (70%以下)	混雑 (70~90%)	満車 (90%以上)	不明 (情報なし)	閉鎖
駐車場					
PA/SA					

交通障害・規制情報記号

記号	記号の意味	記号	記号の意味
	事故		車線規制
	故障車		入口制限
	障害物・路上障害		徐行
	作業		進入禁止
	工事		片側交互通行
	凍結		対面通行
	通行止め・閉鎖		入口閉鎖
	速度規制 (10~80 km/h間の 10km/hごとに表示)		大型通行止め
	チーン規制		

■ 情報の提供時間

FM多重放送：24時間（ただし定例放送休止日、メンテナンスウィークのAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICSで提供される高速道路の交通情報は、おおむね1分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICSでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICS情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

VICS地図情報

■ 渋滞情報表示

VICS交通情報	プローブ交通情報	交通状況：色
		渋滞：赤
		混雑：橙
		順調：緑

知識

- プローブ交通情報とは、収集したNissanConnect サービス会員の走行データから生成した交通情報です。渋滞情報ダウンロードや最速ルート探索などで情報センターから最新の交通情報をダウンロードしたときに表示されます。

交通情報を使う VICS FM多重情報を見る

FM多重放送から受信したVICS情報を表示します。

VICS FM多重情報を見る

1

MENU → **情報** をタッチする

2

VICS情報 → **VICS FM多重情報** をタッチする
<リスト>から表示させたい情報を選ぶ



アドバイス

- 緊急情報は受信すると自動的に表示されます。
- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在位置付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

<リスト>

图形情報	渋滞情報を簡易図形で表示します。
文字情報	渋滞情報を文字で表示します。
所要時間	現在地に近い区間から所要時間情報が表示されます。
緊急情報	緊急情報を表示します。

■ VICS FMメニュー画面



- ① メニュー画面
受信したFM多重情報のメニューの一覧です。
- ② メニュー番号
メニューに表示されている番号を選ぶと、情報画面を表示します。

■ VICS FM情報画面

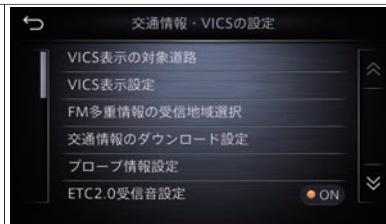
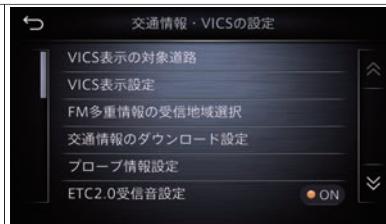


- ① **情報画面**
選択したメニューの図形情報などを表示します。
- ② **メニュー番号送り**
選ぶと、表示しているメニュー画面の続きを表示します。
- ③ **ページ番号**
表示されている番号を選ぶと、情報画面を表示します。

交通情報を使う VICSの設定をする

VICSの各種機能を設定します。

VICSの設定をする

1	<p>MENU を押す 設定 をタッチする</p>	
2	<p>ナビゲーション → 交通情報の設定 をタッチする <設定項目>を選ぶ</p>	

<設定項目>

VICS表示の対象道路	VICS表示の対象道路を選択します。 ⇒ VICS表示の対象道路を設定する (P.180)
VICS表示設定	地図上で表示するVICS情報を選択します。 ⇒ 地図上のVICS表示を設定する (P.181)
FM多重情報の受信地域選択	FM多重情報の受信地域を選択します。 ⇒ FM多重情報の受信地域を選択する (P.182)
交通情報のダウンロード設定	交通情報のダウンロードについて設定します。 ⇒ 渋滞情報をダウンロードする (P.395)
プローブ情報設定	プローブ情報の送信、プローブ情報の消去をします。 ⇒ プローブ情報を設定する (P.183)

交通情報を使う VICSの設定をする

ETC2.0受信音設定	ETC2.0車載器が情報を受信したときお知らせする受信音のON/OFFを設定します。
ETC2.0音声自動再生設定	ETC2.0車載器が受信した音声の自動再生のON/OFFを設定します。
ETC2.0プローブ情報設定	ETC2.0搭載車のプローブ情報の送信のON/OFFを設定します。

VICS表示の対象道路を設定する

1	<p>MENU を押す 設定 をタッチする</p>
2	<p>ナビゲーション → 交通情報の設定 → VICS表示の対象道路 をタッチする <リスト>から選ぶ</p> 

<リスト>

全ての道路	すべての道路のVICS情報を表示します。
有料道	高速道路上の交通情報やSA/PAなどのVICS情報を表示します。
一般道	一般道路上の交通情報や駐車場などを表示します。
表示しない	VICS情報を表示しません。

地図上のVICS表示を設定する

1

MENUを押す
設定をタッチする

2

ナビゲーション → **交通情報の設定** →
VICS表示設定をタッチする
<設定項目>を選ぶ
設定項目をONにすると、選んだVICS情報
を地図上に表示します。



<設定項目>

渉渋	道路渉渋時に地図上に赤色の矢印で表示します。
混雑	道路混雑時に地図上に橙色の矢印で表示します。
順調	交通が順調なときに地図上に緑色の矢印で表示します。
事故・規制情報	事故、交通規制情報を地図上にアイコンで表示します。
駐車場情報	駐車場の混雑状況を地図上にアイコンで表示します。
SA/PA情報	サービスエリア、パーキングエリアの混雑状況を地図上に表示します。

知識

- 地図情報提供の対象外になっている道路や、情報提供の対象であっても情報が提供されていないか、不明と送信されている道路の情報は表示されません。
- 地図縮尺が4km以上のときは、渉渋情報やVICS情報は地図表示されません。

■ FM多重情報の受信地域を選択する

- 1 **MENU** を押す
設定 をタッチする
 - 2 **ナビゲーション** → **交通情報の設定** → **FM多重情報の受信地域選択** をタッチする
 - 3 <リスト>から項目を選ぶ
- 

<リスト>

オート選局	自動的に選局します。
過去使用地域履歴	過去に使用した地域から選択します。
都道府県選択	都道府県リストから選択します。

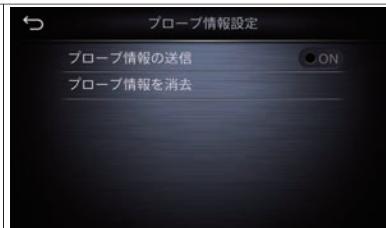
■ プローブ情報を設定する

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **交通情報の設定** →
プローブ情報設定 をタッチする
<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

プローブ情報の送信	プローブ情報送信のON/OFFを設定します。
------------------	------------------------

プローブ情報を消去	プローブ情報を消去します。
------------------	---------------

■ プローブ情報とは

- プローブ情報とは車両の走行情報のことをいいます。
- プローブ交通情報とはNissanConnect サービス会員の車両から送信された走行データを加工して提供される交通情報のことをいいます。
- プローブ交通情報はすべての地域およびすべての道路で表示されるわけではありません。
- NissanConnect 情報センターに送信されたプローブ情報は統計処理されることで、利用者個人を特定できなくしています。またNissanConnect 情報センターでは定期間後に自動的にプローブ情報を消去しプライバシーを保護しています。
- NissanConnect サービスの入会の有無にかかわらず、プローブ情報が送信されます。プローブ情報を送信したくない場合は、「プローブ情報の送信」をOFFにしてください。
☞ NissanConnect サービスを設定する (P.396)
- 「プローブ情報の送信」のON/OFFはNissanConnect サービス入会の有無にかかわらず可能です。「プローブ情報の送信」をOFFにした場合は一部のNissanConnect サービスが正しく受けられませんのでご注意ください。

地図を更新する

地図更新について

地図更新は、車載通信ユニット（TCU「Telematics Control Unit」）による更新（OTA地図自動更新）、Wi-FiまたはUSBを使用した更新の3種類の方法で行います。地図更新については、専用Webサイト(https://www3.nissan.co.jp/connect/service_convenient.html#ota)をご確認ください。※本機で地図更新を行うには、NissanConnect サービスに加入いただく必要があります。

地図更新の方法

ナビに収録されている地図データは、以下の3つからお好みの方法で最新のものに更新することができます。

USBを使用して地図データを更新する

- USBを自宅PCに接続し、手動操作で地図データを更新します。
- データ通信を使わないので、容量の大きな全国地図更新をするときなどにおすすめします。

Wi-Fiから地図データを更新する

- 自宅Wi-Fi、ルーターまたは携帯電話でのテザリングを使用してナビをWi-Fi接続し、手動操作で地図データを更新します。
- エリアを指定して地図更新したい場合などご利用ください。

Telematics Control Unitで地図データを更新する（OTA地図自動更新）

- 「自動地図更新」をONにしておくと、Telematics Control Unitを通して新しい地図データが配信されると画面にメッセージでお知らせします。
☞ 車載通信ユニット（TCU「Telematics Control Unit」）で地図データを更新する（OTA地図自動更新）（P.192）
- 自車位置周辺の地図を更新できます。

地図更新の注意事項

⚠ 注意

- 地図更新を行うときは、安全な場所に停車しパーキングブレーキをかけ、必ずエンジンをかけた状態（ガソリン車）、またはハイブリッドシステムを作動させた状態（ハイブリッド車）に行ってください。
- 地図更新作業は換気の良い場所に車両を停止させてから行ってください。車内や屋内に排気ガスが充満して一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

📖 知識

- 更新中にエンジン、またはハイブリッドシステムを停止した場合は、次回エンジン、またはハイブリッドシステム始動時に自動で地図更新を開始（再開）します。
- 地図データは、原則として年3回程度更新しています。
- Telematics Control Unitを使用した地図データの自動更新時は更新中もナビゲーションシステムは使用できます。Wi-Fi、USBを使用した地図データの更新中はナビゲーション機能は使用できません。更新作業後にエンジンまたはハイブリッドシステムを再始動すると、地図データ更新が反映されます。
- USBを使用した地図データの更新には、USB2.0/ハイスピード対応のUSBメモリをご使用ください。
- 以下のUSBメモリは使用できません
 - 暗号化やコピープロテクトされている
 - 複数のパーテーションに分かれている
 - 本機に対応していない

■ USBから地図データを更新する

■ データをUSBに保存する

1

MENU を押す
情報 をタッチする

2

システム情報 → **地図更新** →
USBメモリで更新 をタッチする



3

USBメモリに地図情報を保存 をタッチする

4

空のUSBメモリをUSBソケットに挿入し、**開始** をタッチする
現在のマップ情報がUSBメモリにインストールされます。

☞ **メディアハブ** (P.19)



次のページに続く

★／★：車両型式、オプションなどで異なる装備

地図を更新する 地図更新について

 前のページから

5

インストール後、**OK** をタッチしてUSBメモリを取り外す

知識

- 地図データの更新中はナビゲーション機能は使用できません。更新後のエンジン、またはハイブリッドシステムの再始動時に地図データ更新が反映されます。
- 必ずデータの入っていない空のUSBメモリを使用し、USBメモリを開いたときに表示されるフォルダ（ルートディレクトリ）の中にコピーしてください。

地図を更新する

地図更新について

■ PCを使用して地図データをダウンロードする

1

お持ちのパソコンから専用Webサイト(<https://nissan.mapupdate.info/>)に接続し、地図データをUSBにダウンロードする

知識

- 必ずデータの入っていない空のUSBメモリを使用し、USBメモリを開いたときに表示されるフォルダ（ルートディレクトリ）の中にコピーしてください。

地図を更新する

地図更新について

■ 保存したUSBを接続して地図を更新する

1

MENU を押す

情報 → **システム情報** → **地図更新** →
USBメモリで更新 をタッチする



2

USBメモリから地図をインストール をタッチする

3

地図データをインストールした**USBメモリ**を**USBソケット**に接続し、**更新** をタッチする

4

地図更新完了のメッセージを確認後、**OK** をタッチする
地図更新が完了します。

知識

- 地図データの更新中はナビゲーション機能は使用できません。更新後のエンジン、またはハイブリッドシステムの再始動時に地図データ更新が反映されます。

■ Wi-Fiを使って地図データを更新する

あらかじめ、Wi-Fi接続をONに設定しておく必要があります。

→ 登録機器画面について (P.35)

- 1 **MENU** を押す
[情報] → [システム情報] → [地図更新] → [Wi-Fiで更新] をタッチする
- 2 [地域選択] をタッチする
- 3 更新したい地域をタッチする
選択した地域内の地図データが更新されます。
- 4 地図更新完了のメッセージを確認後、[OK] をタッチする
地図更新が完了します。

知識

- 地図データの更新中は、地図画面は表示されますがナビゲーション機能は使用できません。更新後のエンジン、またはハイブリッドシステムの再始動時に地図データ更新が反映されます。
- [キャンセル] をタッチして地図更新中に更新をキャンセルすることができます。
- スマートフォンのテザリング機能を使用して地図データを更新している場合は、スマートフォンの電源を切らないでください。

■ 車載通信ユニット（TCU「Telematics Control Unit」）で地図データを更新する（OTA地図自動更新）

■ 地図自動更新をON/OFFする

設定をONにしておくと、ナビ画面に表示されるお知らせメッセージから更新することができます。

- 1 **MENU** を押す
[情報] → [システム情報] → [地図更新] をタッチする
- 2 [地図更新の設定] → [自動地図更新] をタッチしてON／OFFを切り替える

地図を更新する

地図更新について

■ 地図自動更新

1

お知らせメッセージが表示されたときに[はい]を選択する

地図更新プログラムをダウンロードします。

更新はバックグラウンドで実行され、更新が終わると再度ポップアップメッセージが表示されます。

2

電源ポジションをOFFにする

20分以上経ってから、エンジンまたはハイブリッドシステムを再始動すると、地図データ更新が反映されます。



知識

- 更新中にエンジン、またはハイブリッドシステムを停止した場合は、次回エンジン、またはハイブリッドシステム始動時に自動で地図更新を開始（再開）します。
- 地図データの自動更新時は更新中もナビゲーションシステムは使用できます。更新作業後にエンジンまたはハイブリッドシステムを再始動すると、地図データ更新が反映されます。

MEMO

ナビゲーション

オーディオ

オーディオ・テレビの基本操作

オーディオ・テレビの各部の名称と機能	P.196
オーディオの設定	P.198
オーディオソースの切り替え	P.200
オーディオ・テレビについて	P.203

ラジオ・CDを使う

ラジオを聞く	P.204
交通情報を聞く	P.212
CDを聞く	P.213

Music Boxを使う

CDを録音する	P.218
Music Boxを聞く	P.223
Music Boxの設定をする	P.230
曲情報を編集する	P.232
タイトル情報を取得する	P.235

USB・iPod・AUXを使う

USBメモリを使う	P.237
iPodを使う	P.244
AUX（外部機器）を使う	P.250

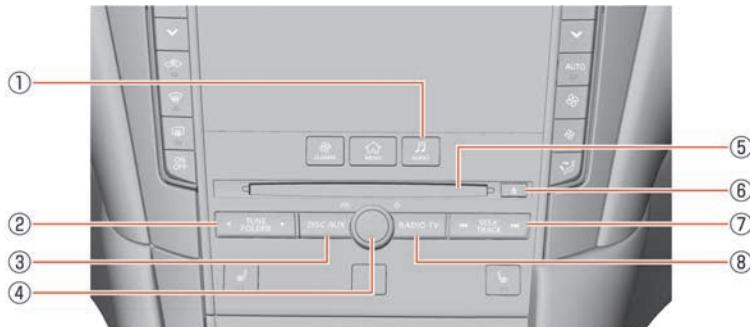
Bluetooth®オーディオを使う

Bluetooth®オーディオを聞く	P.252
Bluetooth®オーディオの設定	P.257

テレビ・DVDビデオを見る

DVDビデオを見る	P.258
テレビを見る	P.264
テレビの設定をする	P.276

■ コントロールパネル



- ① **AUDIO**
スイッチを押すと、オーディオ操作画面を表示します。
- ② **TUNE / FOLDER**
オーディオソースによって、チャンネルや再生するフォルダなどを変更できます。
フォルダ変更はUSBまたはCD（MP3/WMA/AACディスク）再生時のみ操作可能です。
- ③ **DISC·AUX**
スイッチを押すごとに、CD/DVD、Music Box、USB、iPod、Bluetooth® オーディオ、AUX、Apple CarPlayまたはAndroid Auto™が切り替わります。
- ④ **PWR / VOL**
スイッチを押すごとにオーディオをON/OFFします。回すと音量を調節します。
オーディオがOFFのときに回すとONになります。
- ⑤ **ディスク挿入口**
レーベル面を上にして挿入します。

- ⑥  スイッチを押すとディスクが排出されます。
- ⑦  **SEEK / TRACK**
チャンネル送り、自動選局、曲番変更などができます。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。
- ⑧  **RADIO・TV**
スイッチを押すごとに、AM、FM、交通情報、TV1（自宅エリア）、TV2（おでかけエリア）が切り替わります。

■ ステアリングスイッチ



- ①  音声を調節します。+を押すと音量が大きくなり、-を押すと小さくなります。
- ②  上画面操作時、1つ前の画面に戻ります。
- ③  **OK**
オーディオ再生中に上下に倒すと曲番変更をします。
ラジオ/テレビ受信中に上下に倒すと受信チャンネルを変更します。
スイッチを押すとショートカットメニュー（ P.29）を表示します。ショートカットメニュー表示中に上下に倒すと、メニュー項目を選択します。
スイッチを押すと選択した項目を決定します。

設定項目は、車種、グレード、オプションなどの違いにより異なります。

設定のしかた

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

サウンド をタッチする
<設定項目> を選ぶ



<設定項目>

Bass	[-] または [+] をタッチして低音域を調整します。
Middle	[-] または [+] をタッチして中音域を調整します。
Treble	[-] または [+] をタッチして高音域を調整します。
Balance	[L] または [R] をタッチして左右の音量バランスを調整します。
Fader	[R] または [F] をタッチして前後の音量バランスを調整します。
Bass enhancer	Bass enhancer のON/OFFを設定します。 ※低音域を増強する機能です。
車速連動ボリューム	[-] または [+] をタッチして効果幅を設定します。 ※車の速度とともに大きくなる騒音で、音楽がかき消されないように音量を自動調整する機能です。

Bose AUDIOPilot	Bose AUDIOPilot のON/OFFを設定します。 ※車内に設置されたマイクで車内全体の音（音楽とノイズ）をリアルタイムにモニターし、ノイズでマスキングされた音楽成分のみを自動的に補正する機能です。
Bose Centerpoint	Bose Centerpoint のON/OFFを設定します。 ※CDやMusic Boxなどのステレオ音源を、より臨場感のある音で再生する機能です。 Bose Centerpoint がONのとき、[サラウンド音量]を調整できます。
サラウンド音量	サラウンドスピーカーからの音量を調整します。 Bose® Centerpoint がONのとき調整できます。
Driver's Audio Stage	Driver's Audio StageのON/OFFを設定します。 ※運転席専用の音響設定で、よりクリアで臨場感のある音にする機能です。

オーディオ・テレビの基本操作

オーディオソースの切り替え

■ ハードスイッチを使う

- **RADIO・TV** を押すごとにAM、FM、交通情報、TV1（自宅エリア）、TV2（おでかけエリア）が切り替わります。
- **DISC・AUX** を押すごとに、CD/DVD、Music Box、USB、iPod、Bluetooth®オーディオ、AUX、Apple CarPlayまたはAndroid Auto™が切り替わります。



■ オーディオソースバーを使う

- オーディオ操作画面下部に表示するオーディオソースバーを直接タッチして切り替えます。



知識

- オーディオソースバーに表示されていないソースに切り替えたい場合は **Source** にタッチして **Source** メニューから選ぶことができます。 オーディオソース選択画面の **オーディオソースバーの編集** をタッチして、オーディオソースバーの編集をすることもできます。 ➤ **オーディオソースバーを編集する (P.202)**

■ Sourceメニューを使う

1

オーディオ操作画面左上にある **Source** をタッチする
オーディオソース選択画面を表示します。



2

好みのオーディオソースをタッチする



知識

- オーディオ画面表示中に **AUDIO** を押してもソース選択画面が表示できます。
- ショートカットメニューからオーディオソース選択画面を表示することができます。

➡ ショートカットメニューを使う
(P.29)

オーディオ・テレビの基本操作

オーディオソースの切り替え

■ オーディオソースバーを編集する

1 オーディオソース選択画面の「オーディオソースバーの編集」をタッチする

2 ソースバーに表示したいアイコンをドラッグする
⇨ をタッチすると元の画面に戻ります。



■ オーディオについて

- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はオーディオソフト（CD、DVD、USBメモリなど）を取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音飛びすることがあります。
- CDやDVDは専用ケースに入れ、直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

■ アンテナについて

アンテナ線はリヤウインドーガラスの内側にあります。

- アンテナ線部にミラータイプのフィルムや金属物（市販のアンテナなど）を貼り付けないでください。受信感度が低下し、ノイズ（雑音）などが入るおそれがあります。
- ガラスの内側を清掃するときは、アンテナ線を切らないように、水を含ませた柔らかい布でアンテナ線にそって軽く拭いてください。
- アンテナ線は、手荷物などで傷つけないようにしてください。

ラジオ・CDを使う ラジオを聞く

ラジオ操作画面が表示されるまで **RADIO・TV** を繰り返し押します。

RADIO・TV を押すと、AM、FM、交通情報、TV1(自宅エリア)、TV2(おでかけエリア)が切り替わります。

操作画面の見かた



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **地域選択**
地域選択画面を表示します。
→ [地域選択をする \(P.206\)](#)
- ③ **AUTO.P**
AUTO.P画面を表示します。
タッチし続けると、現在地で受信可能な放送局を自動的に登録（オートプリセット）します。
→ [自動で登録する（オートプリセット） \(P.211\)](#)
- ④ < / >
プリセット番号①～⑥と⑦～⑫表示を切り替えます。
- ⑤ **現在のオーディオモード**
FM、FM AUTO.P、AM、AM AUTO.Pのいずれかを表示します。
- ⑥ **周波数、放送局表示**
現在受信中のラジオの周波数、放送局名を表示します。

- ⑦ プリセットリスト
登録した周波数を表示します。

■ 地域選択をする

1 ラジオ操作画面で**地域選択**をタッチする

2 受信地域を選択する



知識

- 地域選択はFM、AM、FM AUTO.P、AM AUTO.Pに共通で適用されます。
- **「オート」**をONにすると自動的に地域選択を行います。

放送局を選ぶ

■自動で選局する

SEEK / TRACK を押すと、自動的に感度の良いチャンネルを受信して表示します。



■手動で1ステップずつ選局する

TUNE / FOLDER を押すと、1ステップずつ周波数が変わります。



■ 登録済みの放送局から選ぶ（プリセット選局）

- ラジオ操作画面のプリセットリストから選択します。



■ 登録済みの放送局から選ぶ（オートプリセット選局）

1

FMまたはAM操作画面で**AUTO.P**をタッチする



2

プリセッタリストの受信したい局をタッチする
選択した局に切り替わります。



放送局を登録する

■ 手動で登録する（マニュアルプリセット）

1

FMまたはAM操作画面で登録する放送局を選ぶ

④ 放送局を選ぶ (P.207)

2

プリセットリストの登録したい番号をタッチし続ける

「ピッ」という音がして登録されます。



知識

- FMに12局、AMに6局、最大18局まで登録できます。

■自動で登録する（オートプリセット）

1

FMまたはAM操作画面で **AUTO.P** をタッチし続ける
自動選局を開始します。



知識

- 現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。
FM AUTO.Pに12局、AM AUTO.Pに6局、最大18局まで自動的に登録されます。
- 受信状態が悪くプリセットリストのすべてに登録できない場合は、空いたプリセットリストにオートプリセットする前の放送局が残ります。

ラジオ・CDを使う 交通情報を聞く

交通情報操作画面が表示されるまで **RADIO・TV** を繰り返し押します。

RADIO・TV を押すと、AM、FM、交通情報、TV1(自宅エリア)、TV2 (おでかけエリア) が切り替わります。

操作画面の見かた



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **1620kHz** / **1629kHz**
交通情報の周波数を切り替えます。
- ③ 現在のオーディオモード

再生する

- ディスク挿入口にディスクを入れると自動的に再生が始まります。
すでにディスクが入っているときは、CD操作画面が表示されるまで、**DISC・AUX** を押してください。
ディスクを取り出すときは、挿入口の横にある **▲** を押すと排出されます。



アドバイス

- 走行中にディスクの出し入れをしないでください。破損につながる可能性があります。

知識

- 排出されたディスクをそのままにすると、オートリロード機能によりディスクが再び引き込まれます。
- マルチセッションで書き込んだCDやMP3/WMA/AACディスクは再生開始までに時間がかかる場合があります。
- ディスクを入れるときは、すでに別のディスクが入っていないことを確認してください。
- 自動録音設定がONのときにCDを挿入すると、自動的に録音を開始します。⇒ [CDを録音する \(P.218\)](#)

操作画面の見かた



知識

- CDによってアルバムアートワークが表示されないことがあります。

- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **CDメニュー**
CDメニュー画面を表示します。
⇒ [CDメニュー画面の見かた \(P.216\)](#)
- ③ **楽曲情報表示**
アーティスト名、アルバム名、トラック名、再生時間などを表示します。
- ④ **オーディオソース表示**
CD操作画面であることを表示します。
- ⑤ **アルバムアートワーク**
アルバムアートワークを表示します。
- ⑥ **オーディオ操作キー**
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

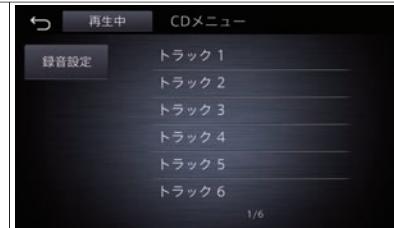
<オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 タッチし続けると早戻しをします。
 / 	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 タッチし続けると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	録音を開始、停止します。 録音中は画面に「録音中」と表示し、インジケーターが点灯します。インジケーターが消灯していると、録音停止中です。  Music Boxを使う (P.218)

■ CDメニュー画面の見かた

- 1 CD操作画面で **CDメニュー** をタッチする
CDメニュー画面を表示します。

- 2 <設定項目> を選ぶ



アドバイス

- 走行中はリスト操作ができないので、選曲は上画面から行ってください。
☞ ショートカットメニューを使う
(P.29)

<設定項目>

再生中	CD操作画面を表示します。
楽曲リスト	現在再生中のリストを表示します。曲名をタッチするとタッチした曲を再生します。 フォルダ名をタッチするとタッチしたフォルダ内の楽曲リストを表示します。
録音設定	全曲自動録音のON/OFF設定、録音品質の設定ができます。

■ CD（コンパクトディスク）について

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使用してください。



- 8cm CD（シングルCD）には対応していません。アダプタをつけてもご使用いただけません。
- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R、CD-RWは、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使用しないでください。
 - ハート型や八角形などの特殊な形状のCD。
 - そつたり、傷があるCD。
 - 読み取り面が汚れているCD。
 - 内外周が荒く処理されたCD。
 - 個人でシールやラベルを貼ったCD。
 - レーベル面に印刷できるCD。
- レンズクリーナーはピックアップ故障の原因となるおそれがありますので使用しないでください。
- 走行中、振動が激しいと音飛びすることがあります。

Music Boxを使う CDを録音する

CDから曲を本機に保存して、Music Boxとして再生できます。

録音容量について

収録可能曲数は、1曲4分、収録可能アルバム数は1枚10曲で換算した場合の数値です。

録音品質	<input type="checkbox"/> 曲数を優先	<input type="checkbox"/> 音質を優先
録音可能曲数	約2500曲	約1900曲
録音可能アルバム数	約250枚	約190枚

録音について

CDから曲を本機に録音中は、CDモードでの再生ができないため、Music Boxに切り替え再生してください。

本機に1曲目の録音が終わった時点での再生ができないため、Music Boxに切り替え再生してください。高速録音のため、実際の再生時間よりも早く録音は終了し、再生方法を **アルバム** で再生いただくと録音が終わり次第、順次再生することができます。

再生する (P.223)

- 高速録音のため、1曲4分の場合、録音時間は1~2分です。
- MP3/WMA/AACファイルの録音はできません。
- 録音中は「rec」と録音状況が%表示されます。
- 録音中に振動、ディスクの傷や汚れなどにより読み取りエラーが発生した場合、その曲の録音は中断されます。
- CD以外のモード（ソース）に切り替えても録音は継続されますが、オーディオをOFFにしたとき、CDを取り出したとき、録音容量がいっぱいになったときには録音を停止します。
- 音飛びしたときやディスクの状態が悪いときは、無音状態が録音される場合があります。
- SCMS（シリアルコピーマネジメントシステム）を検出したトラックの録音は行いません。

- ディスクの傷、汚れなどにより、録音できなかったり、音飛びが発生したり、録音に時間がかかる場合があります。
- CDデータを本機に録音（リッピング）しているとき、CDの回転音が大きくなります
が、故障ではありません。

 知識

- 次の曲の録音が終わらない場合、再生中の曲が終了後に停止する場合があります。操作画面の  をタッチすると、1曲目から再生が始まります。 [操作画面の見かた \(P.225\)](#)

■ 自動で録音する

1

CDを挿入すると、自動的にCD画面に切り替わり録音を開始します。
録音中であることを操作画面に表示します。



2

録音が完了すると、自動的に録音を停止します。

知識

- 自動で録音するには、[全曲自動録音]の設定がONになっている必要があります。初期設定は、[全曲自動録音]の設定がOFFになっています。

⇒ [Music Boxの設定をする \(P.230\)](#)

■ 手動で録音する

1

CDを挿入して、オーディオ画面を表示する



2

○をタッチする

録音中は○上部のインジケーターが点灯します。

知識

手動で録音するには、[全曲自動録音]の設定がOFFになっている必要があります。ONの場合でも、一度録音を停止すれば手動録音が可能です。

⇒ [Music Boxの設定をする \(P.230\)](#)

■ 録音を停止する

1

操作画面の **O** をタッチする
インジケーターが消灯し、録音が中止
されます。



知識

- 録音を停止すると、録音中の曲は保
存されません。

Music Boxを聞く

音楽CDをMusic Boxに録音してさまざまな方法で再生することができます。

また、アーティスト名、ジャンルなどを取得し、表示することができます。

⇒ [CDを録音する \(P.218\)](#)

再生する

DISC・AUX を繰り返し押して、Music Box操作画面を表示させると再生が始まります。

曲をさがして再生する

1

Music Box操作画面で **メニュー** をタッチする

Music Boxメニュー画面を表示します。

2

<再生方法> を選ぶ



<再生方法>

プレイリスト	プレイリストを選んで再生します。
アーティスト	アーティストを選んで再生します。
アルバム	アルバムを選んで再生します。
ソング	曲を選んで再生します。
ジャンル	ジャンルを指定して再生します。
録音日順で再生	録音日時順に全曲を再生します。

Music Boxを使う

Music Boxを聞く

■ プレイリストから再生する

プレイリストに登録した曲から再生することもできます。

プレイリストを使用するには、あらかじめプレイリストに曲を登録する必要があります。

⇒ プレイリストを編集する (P.228)

- 1 Music Box操作画面で [メニュー] → [プレイリスト] をタッチする
 - 2 再生したいプレイリストを選ぶ
再生を開始します。
- 

知識

- 音楽CDを録音すると、タイトル情報データベースやCD-TEXTから取得した情報をもとに、アルバム別やアーティスト別、ジャンル別、フィーリング別に自動的にグループ分けして、プレイリストを作成します。
- グループ分けされた曲は「アーティスト」、「アルバム」、「ジャンル」などいろいろな選曲方法で再生することができます。また、録音した曲の中から、お好みの曲を好きな順番で登録できます。

操作画面の見かた



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **メニュー**
Music Boxメニュー画面を表示します。
☞ [Music Boxメニュー画面の見かた \(P.227\)](#)
- ③ **楽曲情報表示**
アーティスト名、アルバム名、トラック名、再生時間を表示します。
- ④ **オーディオ操作キー**
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。
- ⑤ **オーディオソース表示**
Music Box操作画面であることを表示します。
- ⑥ **アルバムアートワーク**
アルバムアートワークを表示します。

知識

録音したCDによってはアルバムアートワークが表示されないことがあります。

<オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 タッチし続けると早戻しをします。
 / 	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 タッチし続けると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。

■ Music Boxメニュー画面の見かた

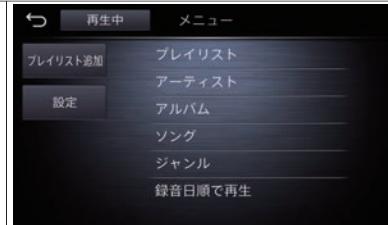
1

Music Box操作画面で **メニュー** をタッチする

Music Boxメニュー画面を表示します。

2

<設定項目> を選ぶ



知識

- 走行中は、プレイリスト操作ができなくなります。

<設定項目>

再生中	Music Box操作画面を表示します。
プレイリスト追加	現在再生中の曲をプレイリストに追加します。 ⇒ プレイリストを編集する (P.228)
設定	Music Box設定画面を表示します。 ⇒ Music Boxの設定をする (P.230)
再生方法	Music Boxで再生できる再生方法を表示します。 ⇒ 曲をさがして再生する (P.223)

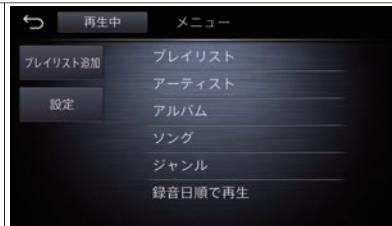
Music Boxを使う Music Boxを聞く

オーディオ

■ プレイリストを編集する

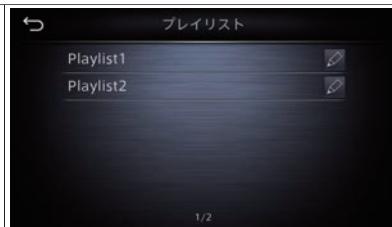
1

Music Box操作画面が表示されるまで
DISC・AUX を繰り返し押す
メニュー → プレイリスト をタッチする



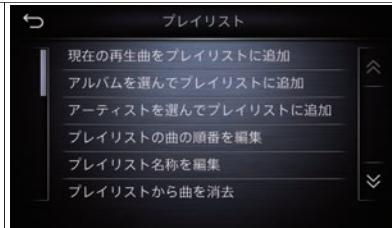
2

編集したいプレイリスト右側の [] をタッチする。



3

<編集項目> を選ぶ



＜編集項目＞

現在の再生曲をプレイリストに追加	再生中の曲を追加します。
アルバムを選んでプレイリストに追加	アルバムの中から選んで追加します。
アーティストを選んでプレイリストに追加	アーティストを選んで追加します。
プレイリストの曲の順番を編集	プレイリスト内の曲順を変更します。
プレイリスト名称を編集	プレイリストの名称を変更します。
プレイリストから曲を消去	プレイリストから曲を消去します。

Music Boxの設定をする

1

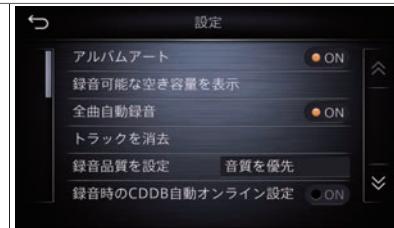
Music Box操作画面で[メニュー]をタッチする

Music Boxメニュー画面を表示します。

2

[設定]をタッチする

<設定項目>を選ぶ



<設定項目>

アルバムアート	アルバムアート画像表示のON/OFFを切り替えます。
録音可能な空き容量を表示	録音済みアルバム数、録音済みトラック数から残り録音可能時間取得・計算して表示します。また、空き容量をバーで表示します。
全曲自動録音	CD自動録音のON/OFFを切り替えます。
トラックを消去	録音した曲を消去します。
録音品質を設定	録音時の品質を[音質を優先]または[曲数を優先]から選択します。

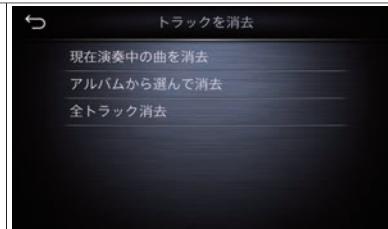
録音時のCDDB自動オンライン設定	本機に収録されているデータベースに情報がないCDを録音する場合、自動的にセンターに接続し、Gracenoteデータベースからタイトルの取得をします。
現在演奏中の曲情報を編集	再生中の楽曲情報を編集します。
アルバム情報の編集	収録されているアルバム情報を編集します。
CDDBのバージョンを表示	収録されているCDDBのバージョンを表示します。
センターに接続して未取得タイトルを取得	センターのGracenoteデータベースに接続しタイトルの取得をします。

■ 1 トラックを消去する

Music Boxに録音した曲を消去します。

1 Music Box操作画面で [メニュー] → [設定] → [トラックを消去] をタッチする

2 <消去項目> を選ぶ
表示されたメッセージを確認して、
[はい] をタッチすると選択した項目を消去します。



<消去項目>

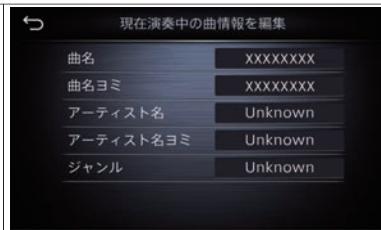
[現在演奏中の曲を消去]	再生中の曲を消去します。
[アルバムから選んで消去]	アルバムを選んで消去します。
[全トラック消去]	すべての曲を消去します。

Music Boxを使う 曲情報を編集する

■ 演奏中の曲情報を編集する

1 Music Box操作画面で [メニュー] をタッチする

2 [設定] → [現在演奏中の曲情報を編集] をタッチする
<編集項目> を選ぶ



<編集項目>

[曲名]	曲名を編集します。
[曲名ヨミ]	曲名ヨミを編集します。
[アーティスト名]	アーティスト名を編集します。
[アーティスト名ヨミ]	アーティスト名ヨミを編集します。
[ジャンル]	ジャンルを編集します。

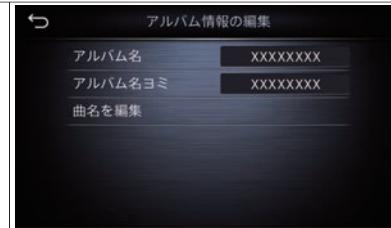
Music Boxを使う
曲情報を編集する

オーディオ

■ アルバム情報を編集する

1 Music Box操作画面で [メニュー] → [設定] → [アルバム情報の編集] をタッチする

2 編集するアルバムを選び、<編集項目>を選ぶ



<編集項目>

アルバム名	アルバム名を編集します。
アルバム名ヨミ	アルバム名のヨミを編集します。
曲名を編集	曲名を編集します。

タイトル情報を取得する

市販の音楽CDを挿入すると、本機に内蔵されているタイトル情報データベースを元にタイトル情報を取得します。

本機のデータベースに情報がない場合は、車載通信ユニット（TCU 「Telematics Control Unit」）経由で取得することもできます。

CDによっては、実際のタイトルと異なる場合や、タイトル情報が取得できない場合があります。

取得できるタイトル情報

- アルバムタイトルおよび読み
- トラックタイトルおよび読み
- アルバムのアーティストおよび読み
- トラックのアーティストおよび読み
- アルバムのジャンル
- トラックのジャンル
- アルバムの発売年
- アルバムのジャケット

タイトル情報を取得するには

システム内にタイトル情報データがある場合

市販の音楽CDを挿入すると、タイトル情報を表示します。

システム内にタイトル情報データがない場合

タイトル情報が表示されない場合は、Telematics Control Unitでタイトル情報を取得できます。

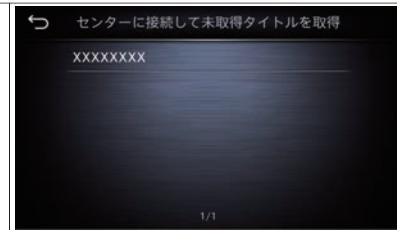
Music Boxを使う タイトル情報を取得する

本機のデータベースに情報がない場合は車載通信ユニット（TCU「Telematics Control Unit」）を使ってセンターに接続し、未取得タイトルを取得します。

センターよりタイトル情報を設定する

1 Music Box操作画面で [メニュー] → [設定] をタッチする

2 [センターに接続して未取得タイトルを取得] をタッチする
タイトル情報を取得したい項目をタッチします。



USB・iPod・AUXを使う USBメモリを使う

USBメモリに収録された音楽ファイルを再生することができます。

再生する

- USBメモリを接続すると、自動的に再生が始まりUSB操作画面が表示されます。

➡ メディアハブ (P.19)

すでにUSBが接続されているときは、オーディオソース選択画面で **USB1** または **USB2** をタッチするかUSB操作画面が表示されるまで、**DISC・AUX** を繰り返し押してください。

- USBを取り外すときは、再生を停止してから取り外してください。



⚠ 警告

- 接続するオーディオ機器のUSBケーブルを、エアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

⚠ 注意

- 本体に接続するオーディオ機器または接続用のケーブルは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

🚗 アドバイス

- 無理な接続や取り外しをすると、USBメモリ本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- 走行中にUSBメモリやiPod／iPhoneなどのプラグの抜き差しをしないで

 アドバイス

ください。接続口および接続メディア本体の破損につながる可能性があります。

- USBメモリやiPod／iPhoneなどを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。
- 静電気や電気的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所にUSBメモリやiPod／iPhoneなどを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- USBメモリやiPod／iPhone、AUX（外部機器）の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となりますので接続、挿入しないでください。

操作画面の見かた



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **USBメニュー**
USBメニュー画面を表示します。
☞ [USBメニュー画面の見かた \(P.241\)](#)
- ③ **楽曲情報表示**
フォルダ名、ファイル名、再生時間などを表示します。
- ④ **現在のオーディオモード**
接続しているUSB (USB1、USB2) を表示します。
- ⑤ **アルバムアートワーク**
アルバムアートワークを表示します。
- ⑥ **オーディオ操作キー**
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

知識

- 楽曲情報はMP3ファイルはID3タグ、WMAファイルはWMAタグを参照しています。楽曲情報が文字化けするときはID3タグ、WMAタグを修正してください。
- 曲名を取得していない場合は、ファイル名を表示します。
- 接続するUSBメモリやデータによってアルバムアートワークが表示されない場合があります。

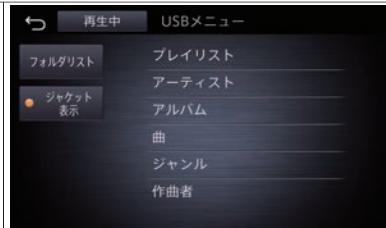
<オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 タッチし続けると早戻しをします。
 / 	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 タッチし続けると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。

■ USBメニュー画面の見かた

- 1 USB操作画面で [USBメニュー] をタッチする
USBメニュー画面を表示します。

- 2 <設定項目> を選ぶ



<設定項目>

再生中	USB操作画面を表示します。
フォルダリスト	現在再生中のフォルダリストを表示します。
ジャケット表示	ジャケット写真の表示/非表示を切り替えます。
再生方法	USBで再生できる再生方法を表示します。

再生可能メディア

メディア	USB2.0
システム	FAT16、FAT32
フォルダ階層、ファイル数	フォルダ階層: 8、フォルダごとのファイル数: 255、フォルダ数: 512 (ルートフォルダを含む)、総ファイル: 8,000
タグ情報 (曲名、アーティスト名、アルバム名)	ID3 tag VER1.0、VER1.1、VER2.2、VER2.3、VER2.4 (MP3のみ)
	WMA tag (WMAのみ)
	AAC tag (AACのみ)

フォーマット		サンプリング周波数	ビットレート
MP3 *1	MPEG1	Layer-3	32、44.1、48 kHz
	MPEG2		16、22.05、24 kHz
WMA *2		8、11.025、16、22.05、32、44.1、48 kHz	12～192 kbps
AAC (MPEG4) *3 (ファイル拡張子“m4a”のみ)		11.025、16、22.05、32、44.1、48 kHz	8～320 kbps
FLAC		8～192 kHz	128～12,288 Kbps
Wav		8～192 kHz	128～12,288 Kbps

*1 MPEG2.5 には対応していません。

*2 WMA7、WMA8、WMA9、WMA9.1、WMA9.2 に対応しています。（WMA9 Professional、Lossless、Voice には対応していません。）

*3 iTunesでエンコードしたAACのみ再生可能です。HE-AAC（High-Efficiency）には対応していません。

 知識

- 複数のパーティションに分かれているUSB機器は使用できない場合があります。
- 暗号化やコピープロテクト、著作権保護されたファイルなどは再生できません。
- USBメモリのフォーマットは本機では行えません。お手持ちのパソコンなどで行ってください。
- 条件に当てはまらないUSBメモリを使用すると、正しく動作しないことがあります。

USB・iPod・AUXを使う

iPodを使う

お使いのiPod／iPhoneを本機に接続して音楽を聞くことができます。
iPod®は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

再生する

- iPod／iPhoneをケーブルで接続すると、自動的に再生が始まりiPod操作画面が表示されます。
➡ メディアハブ (P.19)
- すでにiPod／iPhoneが接続されているときは、iPod操作画面が表示されるまで、**DISC・AUX** を繰り返し押してください。
- iPod／iPhoneを取り外すときは、再生を停止してから取り外します。



⚠ 警告

- 接続するオーディオ機器のケーブルを、エアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

⚠ 注意

- 本体に接続するオーディオ機器または接続用のケーブルは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

🚘 アドバイス

- iPod／iPhoneの機種やiOSバージョンによっては、一部機能の制限があります。
- 本機でiPod／iPhoneを使用しているときにiPod／iPhoneのデータが消失

アドバイス

- しても、消失したデータの補償はできません。
- 接続するケーブルが邪魔にならないように整理してください。手や足などにケーブルが引っ掛かり、断線や破損のおそれがあります。
- 無理な接続や取り外しをすると、接続したオーディオ機器本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- 走行中にオーディオ機器のプラグの抜き差しをしないでください。接続口および接続メディア本体の破損につながる可能性があります。
- iPod／iPhoneなどを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。
- 静電気や電気的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所にUSBメモリやiPod／iPhoneなどを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。

アドバイス

- USBメモリやiPod／iPhone、AUX（外部機器）の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。

知識

- ケーブルは、装備に含まれておりません。お客様ご自身でご用意ください。
- 本機とUSB接続中、iPod／iPhoneは充電されます。
- 本機と接続するときは、iPod／iPhoneのヘッドフォンなどのアクセサリーを使用しないでください。正しく動作しない場合があります。
- 曲を選ばないまま2秒以上経過すると、選択されているプレイリスト内の曲を自動的に再生します。
- 接続するiPod／iPhoneの取扱説明書もあわせてお読みください。

操作画面の見かた



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **iPodメニュー**
iPodメニュー画面を表示します。
☞ [iPodメニュー画面の見かた \(P.248\)](#)
- ③ **楽曲情報表示**
アーティスト名、アルバム名、楽曲名、再生時間などを表示します。
- ④ **接続機器名**
再生中の機器の名称を表示します。
- ⑤ **アルバムアートワーク**
アルバムアートワークを表示します。
- ⑥ **オーディオ操作キー**
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

知識

- 接続するiPod／iPhoneまたは再生したデータによってはアルバムアートワークを表示しない場合があります。

<オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 タッチし続けると早戻しをします。
 / 	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 タッチし続けると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。

■ iPodメニュー画面の見かた

- 1 iPod操作画面で「iPodメニュー」をタッチする
iPodメニュー画面を表示します。

- 2 <設定項目> を選ぶ



<設定項目>

再生中	iPod操作画面を表示します。
現在のリスト	現在再生中のリストを表示します。
ジャケット表示	ジャケット写真の表示を切り替えます。
再生方法	iPodで再生できる再生方法を表示します。

iPodについて

接続可能なiPod／iPhoneについては、日産自動車ホームページの「ナビ関連データ」
(http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI_AUDIO/NAVI/) でご確認ください。

- 動画、静止画表示には対応していません。
- iPod／iPhoneの動作については全てを保証するものではありません。
- iPod nanoをご使用の際、オーディオブックの表示位置にオーディオブックが表示されない場合があります。
- iPod／iPhoneを接続しても操作ができない場合は、iPod／iPhoneを外して時間をおいてから再度接続してください。
- iPod／iPhoneの接続対象機種一覧に記載があっても、iOSのバージョンによって動作しない場合があります。
- iPod／iPhone内ビデオファイルの再生はできません。

AUX（外部機器）を使う

ポータブルMP3プレーヤーなどオーディオ機器を接続して使用できます。

☞ メディアハブ (P.19)

再生する

- 1 AUX操作画面が表示されるまで **DISC·AUX** を繰り返し押し、操作画面を表示させる
- 2 **AUX（外部機器）** を再生する
再生が始まります。

知識

- オーディオソース選択画面で **AUX** をタッチしても操作画面を表示します。
☞ オーディオソースの切り替え (P.200)
- AUX（外部機器）を取り外すときは、再生を停止してから取り外してください。

操作画面の見かた



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **現在のオーディオモード**
AUX操作画面であることを表示します。
- ③ **音量調節**
「低」、「中」、「高」をタッチして出力レベルを設定します。

アドバイス

AUX（外部機器）の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。

再生する

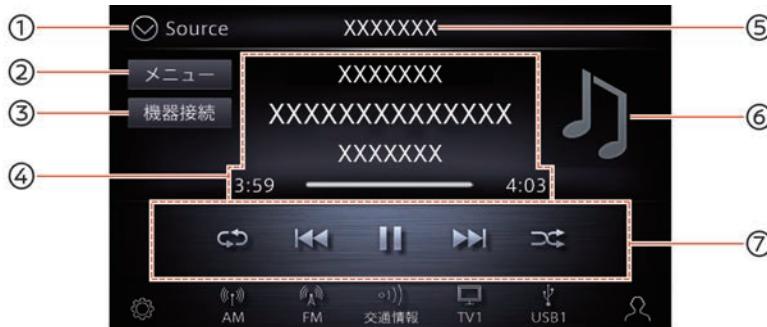
- ご使用の前に、Bluetooth® オーディオ機器の登録、接続が必要です。
☞ Bluetooth®機器登録 (P.37)
- Bluetooth® オーディオ機器が接続済みの場合は、Bluetooth® オーディオ操作画面が表示されるまで、**DISC・AUX** を押してください。



知識

- Bluetooth®の接続設定がOFFになつていると接続されません。
☞ 登録機器画面について (P.35)
- ハンズフリーフォンとして登録された携帯電話のオーディオを使用する場合、携帯電話機で使用するサービスを選択する必要があります。詳しくは携帯電話機の操作手順書を参照ください。
- 使用するBluetooth®オーディオ機器によって、一部の操作メニューが使用できないことがあります。

操作画面の見かた



知識

- **SEEK / TRACK** でも曲操作ができます。
- 接続する機器、データによってはアルバムアートワークを表示しない場合があります。

- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **メニュー**
Bluetooth®オーディオメニュー画面を表示します。
☞ [Bluetooth®オーディオメニュー画面の見かた \(P.255\)](#)
- ③ **機器接続**
接続機器を設定できます。
- ④ **楽曲情報表示**
アルバム名、アーティスト名、曲名、再生時間などを表示します。
- ⑤ **接続機器名**
再生中のBluetooth®オーディオ機器名称を表示します。
- ⑥ **アルバムアートワーク**
アルバムアートワークを表示します。
- ⑦ **オーディオ操作キー**
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

Bluetooth®オーディオを使う
Bluetooth®オーディオを聞く

<オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 タッチし続けると早戻しをします。
 / 	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 タッチし続けると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。

■ Bluetooth®オーディオメニュー画面の見かた

1 Bluetooth®オーディオ操作画面で「メニュー」をタッチする

Bluetooth®オーディオメニュー画面を表示します。

2 <設定項目> を選ぶ

<設定項目>

再生中	Bluetooth®オーディオ操作画面を表示します。
現在のリスト	現在再生中の再生リストを表示します。
機器接続	Bluetooth®機器接続画面を表示します。 ⇒ 機器接続画面の見かた (P.35)
再生方法	Bluetooth®オーディオで再生できる再生方法を表示します。

Bluetooth®オーディオについて

- Bluetooth®オーディオ機器は、機種により対応していない場合があります。 また、対応している機種でも一部の機能が使用できない場合があります。
- 以下のときはBluetooth®オーディオの再生は一時停止します。下記動作が終了すると、Bluetooth®オーディオの再生を再開します。
 - NissanConnect サービスによるデータダウンロード中（手動または自動）
 - 交通情報の受信中
 - ハンズフリー通話中
 - 携帯電話の接続確認中
- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは、本機に内蔵されているため、Bluetooth®オーディオ機器を金属に覆われた場所や本機から離れた場所において、シートや身体の間に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常よりBluetooth®オーディオ機器の電池の消耗が早くなります。
- 本機は、Bluetooth®AVプロファイル（A2DP、AVRCP）に対応しています。



Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Robert Bosch GmbHはライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

■接続するオーディオ機器を切り替える

1

Bluetooth®オーディオ操作画面で **メニュー** をタッチする

2

機器接続 をタッチする

Bluetooth®機器接続画面を表示します。

3

使用する機器を選び、**スピーカー** をタッチする

Bluetooth®機器が切り替わります。

知識

- 設定メニューの **機器接続** にタッチしても機器接続を設定できます。
☞ **設定メニュー一覧** (P.47)
- 接続機器によってはBluetooth®オーディオ画面の **機器接続** にタッチしても機器接続を設定できます。
☞ **設定メニュー一覧** (P.47)
- Bluetooth®機器接続画面ではBluetooth®機器の登録、マルチ接続や優先接続の設定ができます。
☞ **登録機器の設定** (P.39)

テレビ・DVDビデオを見る

DVDビデオを見る

DVDの映像は上画面に表示され、下画面で操作します。

DVDビデオの見かた

- 安全のため走行中にDVDビデオ画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になります。それ以外では走行中と判断し、音声のみとなります。
- ディスク挿入口にディスクを入れると自動的に再生が始まります。
すでにディスクが入っているときは、ソースメニューで切り替える、またはDVD画面が表示されるまで、**DISC・AUX**を繰り返し押してください。
- ディスクを取り出すときは、挿入口の横にある **▲** を押すと排出されます。



アドバイス

- 走行中にディスクの出し入れをしないでください。ディスクが破損するおそれがあります。

知識

- ディスクを入れるときは、すでに別のディスクが入っていないことを確認してください。
- 映像がOFFになっていると画像を表示しません。
- 排出されたディスクをそのままにしておくと、オートリロード機能が働き、ディスクが再び引き込まれます。

操作画面の見かた



① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。

② **DVDメニュー**
DVDメニュー画面) を表示します。

③ **ステータス表示**
サウンドモード、画面サイズなどの情報を表示します。

④ **チャプター番号表示**
チャプター番号を表示します。

⑤ **現在のオーディオモード**
DVDの操作画面であることを表示します。

⑥ **映像OFF / 映像ON**
映像表示のON/OFFを切り替えます。

知識

- 再生するディスクによっては、使用できない機能があります。

- ⑦ **再生時間表示**
再生時間を表示します。
- ⑧ **DVD操作キー**
<DVD操作キー>の項目を表示します。表示する内容はディスクの種類によって異なります。

<DVD操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると現在のトラック／チャプターの最初、または前のトラック／チャプターに移動します。
	タッチし続けると早戻しをします。  DVDメニュー画面の見かた (P.261)
 / 	再生中に  /  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	再生が停止します。
	タッチし続けると早送りをします。  DVDメニュー画面の見かた (P.261)
	タッチすると次のトラック／チャプターに移動します。 タッチし続けると早送りをします。

DVDメニュー画面の見かた

1

DVD操作画面で **DVDメニュー** をタッチする。

2

<設定項目> を選ぶ



知識

- **ソフトメニュー言語** で選択された言語でもディスクが対応していない言語の場合、切り替えることはできません。
- ディスクに優先されるソフトメニュー言語が記録されていると、**ソフトメニュー言語** で設定した言語のメニューに切り替わらない場合があります。
- 上画面で再生中に上画面をタッチするとDVDメニューが表示されDVD操作ができます。

<設定項目>

トップメニュー	ディスク内のトップメニューを表示します。
操作キー呼出	操作キーを表示します。
タイトルメニュー	ディスク内のタイトルメニューを表示します。
タイトル選択	タイトルを指定して再生します。
10キー入力	トラックを10キーで直接指定して再生します。
画質調整	画質の設定をします。
画面設定	表示サイズを切り替えます。

テレビ・DVDビデオを見る DVDビデオを見る

音声	音声を切り替えます。
字幕	字幕を切り替えます。
アングル	アングル番号を切り替えます。
アングルマーク	アングルマーク表示のON/OFFを切り替えます。
CMスキップ	CMをスキップする間隔を15秒、30秒、60秒から設定します。CMスキップは、DVD再生中に上画面をタッチすると表示されるメニューから操作します。
ダイナミックレンジ調整	ダイナミックレンジを調整します。
ソフトメニュー言語	DVDメニューのトップメニューを表示する言語を切り替えます。

テレビ・DVDビデオを見る DVDビデオを見る

ディスク、フォーマットによっては制作者の意図により、お客様の操作に対して各種操作を受け付けないディスクや、お客様の操作意図と違う動作をするディスク、フォーマットがあります。

再生できるディスク、フォーマットの種類

■ 再生できるディスク、フォーマット

再生できるディスク	再生できるビデオファイルフォーマット
DVD+RW、DVD-RW (CPRM対応)	DVD Video、DVD-VR with CPRM
DVD+R、DVD-R (CPRM対応)	VIDEO CD Ver. 1.0、VIDEO CD Ver. 1.1、
DVD+R DL、DVD-R DL (CPRM対応)、Dual Disc (保証対象外)	VIDEO CD Ver. 2.0、DTS CD

オーディオコーディック

サウンドフォーマット	DVD-Video	DVD-VR	VIDEO-CD	DTS-CD
LPCM	○	○	×	×
Dolby Digital	○	○	×	×
DTS	○	×	×	○
MPEG1 Layer3	○	○	○	×
MPEG2 Layer3	○*	○*	×	×

※ DVD-VideoとDVD-VR/MPEG2のバックサラウンドチャンネルは、LSとRSに割り振られて出力されます。

テレビ・DVDビデオを見る

テレビを見る

テレビの映像は上画面に表示され、下画面で操作します。

テレビ画面を表示する

RADIO・TV を繰り返し押す、またはオーディオソース選択画面で **TV1 自宅エリア** または **TV2 おでかけエリア** をタッチすると、TV1（自宅エリア）またはTV2（おでかけエリア）画面を表示します。

☞ オーディオソースの切り替え (P.200)

オーディオ

知識

- 安全のため走行中に地上デジタルテレビ画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になることができます。それ以外では走行中と判断し、音声のみとなります。
- デジタル放送では受信状態が悪いと、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声が出ないことがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルに近づけると、映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

操作画面の見かた



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **TVメニュー**
TVメニュー画面を表示します。
☞ [TVメニュー画面の見かた \(P.266\)](#)
- ③ **チャンネルリスト**
プリセットリストに登録されたチャンネルが表示されます。
放送局名がない場合は、3桁のチャンネル番号を表示します。
- ④ **現在のテレビモード**
「TV1（自宅エリア）」または「TV2（おでかけエリア）」のどちらかを表示します。
- ⑤ **選局チャンネル**
現在受信中のチャンネル情報を表示します。
- ⑥ < / >
チャンネルリスト1~6と7~12を切り替えます。

■ TVメニュー画面の見かた

- 1 TV操作画面で「TVメニュー」をタッチする
TVメニュー画面を表示します。

- 2 <設定項目> を選ぶ



<設定項目>

放送局サーチ	走行エリア付近の放送局を自動的に探します。 ⇒ 放送局をサーチする (P.268)
番組表	番組表を表示します。 ⇒ 番組表を表示する (P.269)
番組内容	番組の詳しい内容を表示します。 ⇒ 番組の詳しい内容を見る (P.272)
データ放送操作キー呼出	データ放送の操作キーを表示します。 ⇒ データ放送画面 (P.273)
画質調整	画質調整画面を表示します。 ⇒ 画質の調整をする (P.275)

設定

地デジ設定画面を表示します。

● 設定のしかた (P.276)

■ 緊急警報放送 (EWS) について

- 大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。
- 本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送を表示します。緊急警報放送終了後、90秒で自動的に元に戻ります。

放送局をサーチする

受信している放送局のエリア圏外に入ったときなどに、走行エリア付近の放送局を探します。

1 TV操作画面で [TVメニュー] をタッチする

2 [放送局サーチ] をタッチする
放送局を探します。



知識

- 地上デジタル放送では、走行エリアによっては同一放送局であってもチャンネルが異なる場合があります。

番組表を表示する

1 TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

2 **番組表** をタッチする
上画面に番組表を表示します。



テレビ・DVDビデオを見る

テレビを見る

■ 番組表の見かた



- ① 前画面に戻ります。
- ② カーソルを上下左右に移動して、項目を選択します。
- ③ **決定**
選択した項目を決定します。
- ④ **番組表切替**
1セグと地上デジタル放送の番組表を切り替えます。
- ⑤ **更新**
番組表を更新します。
- ⑥ **青**
前日の番組表を表示します。
- ⑦ **赤**
翌日の番組表を表示します。

知識

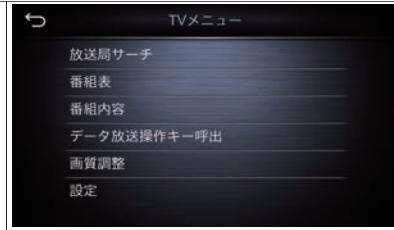
- **番組表切替** は、**ワンセグ/地デジ切替**が自動に設定されている場合のみ、切り替え操作できます。
 設定のしかた (P.276)

- ⑧ 選択している番組
- ⑨ **緑**
すべての番組表表示と主要な番組表表示とを切り替えます。
- ⑩ **黄**
番組表を拡大または縮小します。 (4段階)

番組の詳しい内容を見る

1 TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

2 **番組内容** をタッチする
番組内容画面を表示します。



知識

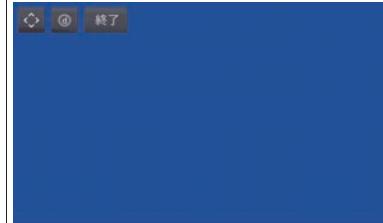
- ワンセグ受信中は番組内容やデータ放送の視聴はできません。

■ データ放送画面

地上波デジタル放送は番組によりデータ放送があり、いろいろな情報が見られます。

1 **TV操作画面で [TVメニュー] → [データ放送操作キー呼出] をタッチする**

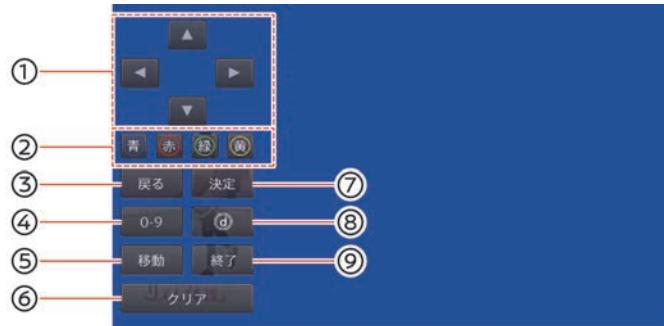
2 <操作キー>をタッチする



<操作キー>

◇	データ放送操作画面を表示します。
④	データ放送に切り替わります。
終了	通常のデジタル放送に戻ります。

■ データ放送操作画面の見かた



- ① **◀**、**▼**、**▶**、**▲**：
カーソルを上下左右に移動します。
- ② **青** **赤** **緑** **黄**：
データ放送のコンテンツに依存した動作をします。
- ③ **戻る**：
データ放送のコンテンツに依存します。
- ④ **0-9**：
10キー入力の操作キーが表示されます。
- ⑤ **移動**：
操作キーの表示位置を左右に移動させます。
- ⑥ **クリア**：
操作キーを元の表示に戻します。
- ⑦ **決定**：
選択した項目を決定します。
- ⑧ **①**：
データ放送を終了します。

テレビ・DVDビデオを見る テレビを見る

オーディオ

- ⑨ **終了** :
- データ放送操作画面を終了します。

画質の調整をする

- 1 TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

- 2 **画質調整** をタッチする
<設定項目> を選ぶ



<設定項目>

明るさ	明るさを調整します。
コントラスト	コントラストを調整します。
黒レベル	黒レベルを調整します。

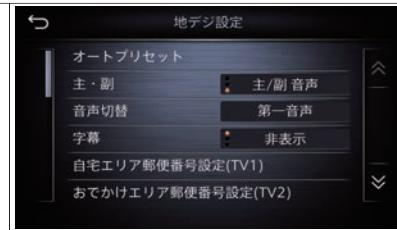
設定のしかた

1

TV操作画面で **TVメニュー** をタッチする

2

設定 をタッチする
<設定項目> を選ぶ



知識

- **イベントリレー**をONにすると、同じ番組内容でチャンネルが別のチャンネルへ移行する場合、チャンネルを移行先のチャンネルへ自動で切り替え、番組の視聴を継続できます。

<設定項目>

オートプリセット	現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。
主・副	主音声、副音声、主／副音声を切り替えます。
音声切替	地デジ時:第一音声～第十六音声に切り替えます。 1セグ時:第一音声～第二音声に切り替えます。
字幕	非表示／第一言語／第二言語から字幕を切り替えます。
自宅エリア郵便番号設定 (TV1)	自宅エリア (TV1) の地域を郵便番号から設定します。
おでかけエリア郵便番号設定 (TV2)	おでかけエリア (TV2) の地域を郵便番号から設定します。
ワンセグ／地デジ切替	自動／地デジ／1セグを切り替えます。
イベントリレー	ON/OFFを切り替えます。

テレビ・DVDビデオを見る テレビの設定をする

オーディオ

チャンネル番号入力	チャンネル番号を直接入力します。	
自動放送局サーチ	OFF、中継局、中継局系列局を切り替えます。	
デバイスID表示	デバイスIDを表示します。	
設定情報初期化	自宅エリア設定消去 (TV1)	自宅エリアの設定を消去します。
	おでかけエリア設定消去 (TV2)	おでかけエリアの設定を消去します。
	各種設定項目の初期化	音声、字幕などの各種設定を初期化します。
	全データの消去・初期化	全データを消去し、設定を初期状態にします。

■ オートプリセット

1 TV操作画面で [TVメニュー] をタッチする

2 [設定] → [オートプリセット] をタッチする
「現在のおでかけ地域設定を考慮しますか?」と表示した場合は、[はい] /
[いいえ] を選ぶと自動で放送局を探します。



知識

- 現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。TV1（自宅エリア）、TV2（お出かけエリア）に12局ずつ、最大24局まで自動的に登録されます。

カメラシステム、ETC

カメラシステムについて

安全にお使いになるために

P.280

インテリジェント アラウンドビューモニター (移動物 検知機能付)

インテリジェント アラウンドビューモニターを
表示する

P.286

移動物 検知機能

P.303

カメラ補助ソナー機能

P.308

インテリジェント アラウンドビューモニターの設定

P.314

ETC

ETCの使いかた

P.318

料金所の通過方法

P.320

ETCユニットの設置場所

P.322

ETCカードの入れかた／取り出しかた

P.323

ETCの各機能を確認・設定する

P.325

カメラシステムの注意事項

⚠ 注意

- カメラシステムは障害物などの確認を補助するシステムです。車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。
- 距離目安ライン、車幅目安ラインや予想進路線は、乗車人数や燃料の容量などの影響により実際の距離と異なることがあります。あくまでも目安としてお使いください。

🚘 アドバイス

- カメラレンズの特性により、画面上の距離と実際の距離が異なって見えたり、対象物が変形して見えることがあります。
- カメラ部は精密機械のため、高圧洗車など強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- カメラレンズ部に、泥、雨滴、雪などが付着すると、カメラ映像が見づらくなったり、移動物 検知機能、駐車枠認識機能が適切に作動しなくなることがあります。その場合は、ぬれた柔らかい布で汚れを拭き取ったあと、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像に影響が出ることがあります。

■ カメラ映像が表示されない場合

セレクトレバーを **R** に入れて、インテリジェント アラウンドビューモニターを作動させた状態でも次のような画面表示が続く場合は、カメラシステムの異常が考えられます。通常走行には支障ありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

カメラECUが作動しない場合

- インテリジェント アラウンドビューモニター画面がカメラ画面に切り替わらず、前の画面（ナビゲーションシステムなど）を表示し続けているとき

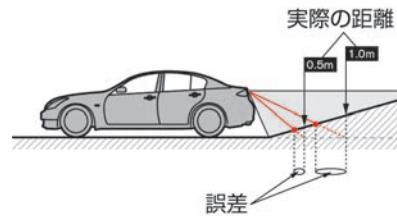
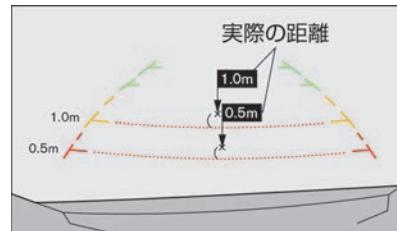
カメラが作動しない/カメラの故障/カメラECUの故障等により映像に異常がある場合

- インテリジェント アラウンドビューモニター画面が黒色／青色／灰色など、異常なカメラ映像が表示されるとき

■ 映像と実際の路面との誤差について

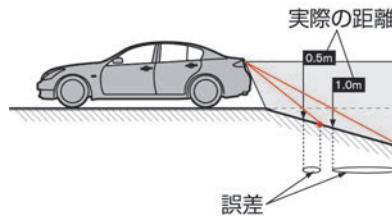
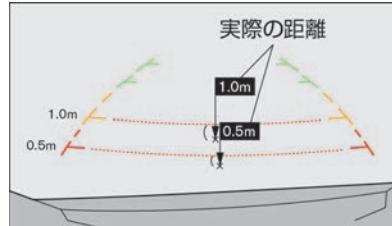
■ 急な上り坂が後方にあるとき

- 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも手前に表示します。また、障害物が実際よりも遠くにあるように見えます。



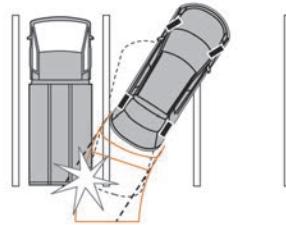
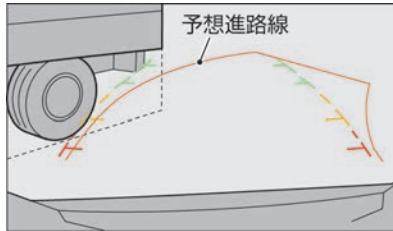
■ 急な下り坂が後方にあるとき

- 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも後ろに表示します。
また、障害物が実際よりも近くにあるように感じます。



■ 立体物が近くにあるとき (例1)

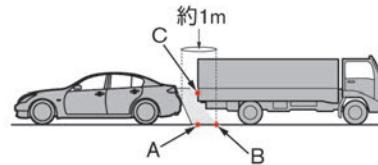
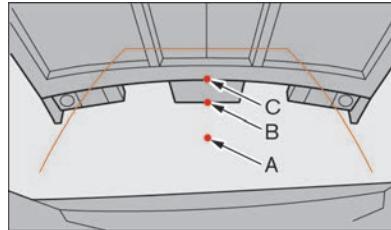
- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示されることがあります。
- 予想進路線は、トラックの車体に触れていないためぶつからないように見えますが、実際は車体が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。



カメラシステムについて 安全にお使いになるために

■ 立体物が近くにあるとき (例2)

- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示されることがあります。
- Cの位置はBの位置よりも遠くにあるように見えますが、実際はAの位置と同じ距離です。Aの距離まで下がるとぶつかることがあります。



表示のしかた

- 電源ポジションがONのとき、セレクトレバーを **R** に入れるか、マルチファンクションスイッチの **CAMERA** を押すと、インテリジェント アラウンドビュー モニターを上画面に表示します。
⇒ 画面の切り替え (P.287)
- セレクトレバーが **D** のときは、補助ソナーが車両付近の障害物を検知したときにインテリジェント アラウンドビュー モニターを表示します。
⇒ カメラ補助ソナー機能 (P.308)

■ 画面の切り替え

■ セレクトレバーでの切り替えかた

- セレクトレバーを **R** に入れるときインテリジェント アラウンドビュー モニターがONになります。トップビュー (左画面) / リヤビュー (右画面) を表示します。セレクトレバーを **R** から他の位置に動かすと、元の画面に戻ります。
- 右画面にフロントビューが表示されているときにセレクトレバーを **R** に入れるとき、リヤビューに切り替わります。セレクトレバーを **R** から他の位置に動かすと、再度フロントビューに切り替わります。

■ スイッチでの切り替えかた

CAMERA を押すときインテリジェント アラウンドビュー モニターがONになります。トップビュー (左画面) / フロントビュー (右画面) を表示します。

- セレクトレバーが **R** のときに **CAMERA** を押すとき、以下のように左画面を切り替えることができます。
トップビュー ⇒ サイドブラインドビュー ⇒ リヤワイドビュー (全画面) ⇒ トップビュー
- セレクトレバーが **R** 以外のときに **CAMERA** を押すとき、以下のように左画面を切り替えることができます。
トップビュー ⇒ サイドブラインドビュー ⇒ フロントワイドビュー (全画面) ⇒ インテリジェント アラウンドビュー モニター OFF

■ 3分タイマー機能

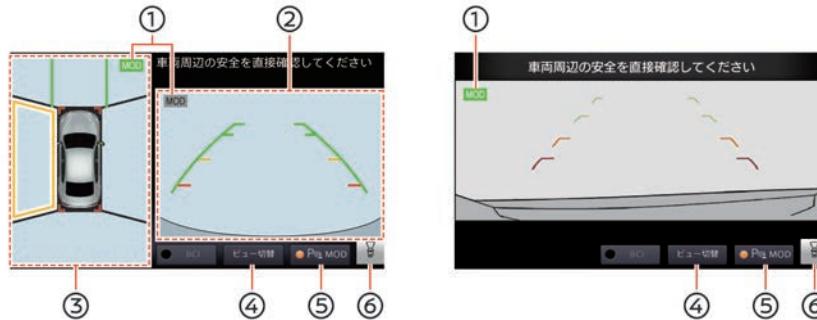
CAMERA を押すとから約3分後に自動的に元の画面に戻す機能です。セレクトレバーが **R** 以外のときに作動します。
(ただし、タイマー作動中に **CAMERA** を押す、または「**ビュー切替**」をタッチするとタイマーがリセットされます。)

インテリジェント アラウンドビュー モニター(移動物 検知機能付)
インテリジェント アラウンドビュー モニターを表示する

■ 車速連動自動OFF機能

車速が約10km/h以上になると自動的にカメラ画面が消え、元の画面に戻ります。

■ インテリジェント アラウンドビュー モニター画面



- ① 移動物 検知機能作動状態アイコン
どちらのビューで移動物 検知機能が作動するかを表します。
- ② 右画面
セレクトレバーが **R** のときはリヤビューを、**R** 以外のときはフロントビューを表示します。
- ③ 左画面
トップビューまたはサイドブレインドビューを表示します。表示順序を変更できます。
- ④ **ビュー切替**
押すごとに左画面をトップビュー、サイドビュー、全画面表示ワイドビュー モニター画面に切り替えます。
- ⑤ **P MODE**
ソナー、移動物 検知機能を一時的に OFF にすることができます。OFF のときは表示灯が消灯します。

⑥ 方向指示アイコン

右画面の映している方向を表します。

 : リヤビュー表示中

 : フロントビュー表示中

⚠ 注意

- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。

📖 知識

- インテリジェント アラウンドビュー モニター画面は、セレクトレバー操作または **CAMERA** を押して切り替えます。→ [画面の切り替え \(P.287\)](#)
- 表示しているビューで映している範囲のみ移動物 検知機能が作動します。
例えば、リヤビューで移動物 検知機能を作動させている場合には車両前方の移動物は検知しません。
- 全画面表示ワイドビュー画面は前方または後方約180°の映像を、画面幅いっぱいに表示します。セレクトレバーが **R** のときはリヤワイドビュー、**R** 以外のときはフロントワイドビューを表示します。
見通しの悪い交差点や、駐車場から後退して出る際、死角になりやすい左右を確認できます。
- BCI** (インテリジェント BUI (後退

 知識

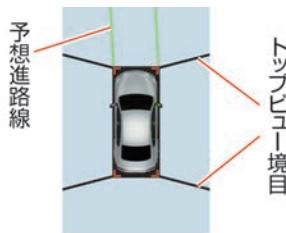
時衝突防止支援システム)) について
は、車両取扱説明書をお読みください。

画面表示の種類

■ トップビュー

- 自車位置や駐車スペースへの進入コースが分かりやすい、車両を上から見たような映像を表示します。
- トップビュー境目（カメラで撮影できない領域）を黒色で表示します。トップビュー境目（カメラで撮影できない領域）は、電源ポジションをONにして最初にインテリジェント アラウンドビュー モニターを表示したときに数秒間黄色で強調表示します。
(☞ [インテリジェント アラウンドビュー モニターの設定 \(P.314\)](#))

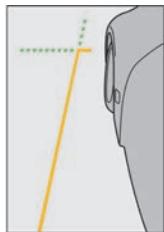
画面表示



■ サイドブライドビュー

- 車両の左側前輪付近から前方を、アラウンドビュー左画面に表示します。
- 道路端への幅寄せ駐車などに便利です。

画面表示



映し出す範囲 (イメージ)



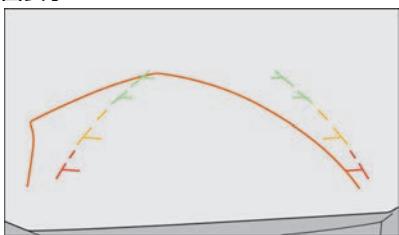
○: カメラの位置

インテリジェント アラウンドビュー モニター(移動物検知機能付) インテリジェント アラウンドビュー モニターを表示する

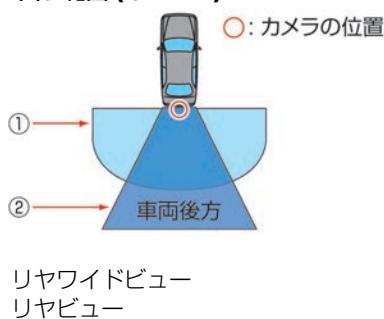
■ リヤビュー／全画面表示リヤワイドビュー

- リヤビューは、車両後方の映像をアラウンドビュー右画面に表示します。
- リヤワイドビューは、車両後方約180°の映像を、画面幅いっぱいに表示します。
- 予想進路線はリヤワイドビュー、ハンドルが中立位置のリヤビューには表示されません。

画面表示



映し出す範囲(イメージ)



知識

- 右画面にリヤビューを表示している場合には予想進路線(オレンジ)を表示します。

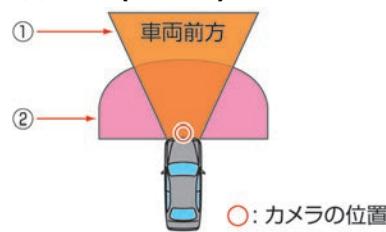
■ フロントビュー／全画面表示フロントワイドビュー

- フロントビューは、車両前方の映像をアラウンドビュー右画面に表示します。
- フロントワイドビューは、車両前方約180°の映像を、画面幅いっぱいに表示します。
- 予想進路線はフロントワイドビュー、ハンドルが中立位置のフロントビューには表示されません。

画面表示



映し出す範囲 (イメージ)



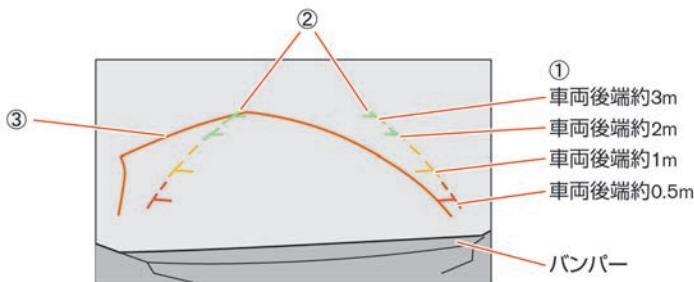
- ① フロントビュー
- ② フロントワイドビュー

知識

- 右画面にフロントビューを表示している場合には予想進路線（緑色）を表示します。

表示線の見かた

■ リヤビュー



① 距離目安ライン

車両後方の距離の目安を示します。

② 車幅目安ライン

後退したときの車幅の目安を示します。

③ 予想進路線

ハンドルを切った角度のまま後退したときの予想進路を示します。ハンドルが中立になると消えます。

アドバイス

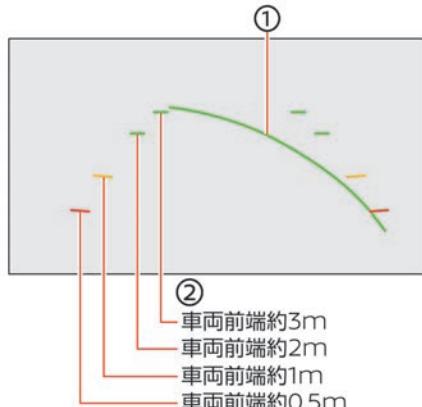
- 12Vバッテリーを外すと実際の予想進路線と異なる線を表示することがあります。その場合は、カーブなどがない道を5分以上走行してください。
- システムが完全に起動しないと、距離目安ライン、車幅目安ライン、予想進路線が表示されない場合があります。
- リヤビュー／リヤワイドビューの映像は、ルームミラーやドアミラーで見ると同様に左右反転させた鏡像です。

知識

リヤビュー／リヤワイドビューカメラは、車幅の中心よりずれた位置に取り付けられているため表示線は多少右にずれて見えます。

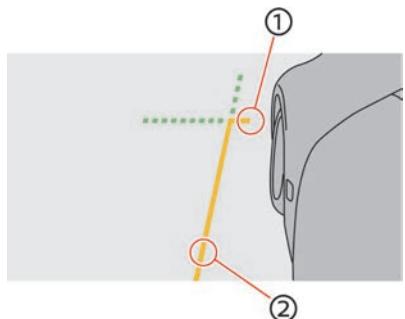
⇒ [インテリジェント アラウンドビューモニターについて \(P.299\)](#)

■ フロントビュー



- ① 予想進路線
ハンドルを切った角度のまま前進したときの予想進路を示します。
- ② 距離目安ライン
車両前方の距離の目安を示します。

■ サイドブラインドビュー



- ① 前端目安ライン
車両前方の位置の目安を示します。延長部分が破線で表示されます。
- ② 側方目安ライン
ドアミラーを含めた車幅の目安を示します。延長部分が破線で表示されます。

■ インテリジェント アラウンドビュー モニターについて

- インテリジェント アラウンドビュー モニターの表示線は、路面の状況により障害物への距離が実際と異なって見えることがあります。特徴をよく理解してください。
- インテリジェント アラウンドビュー モニターは、近赤外線カメラを使用しているため、実際の色とは違って見えることがあります。
- 暗いところや夜間では、映りが悪くなったり、青っぽく表示される場合があります。
- トップビューの画像は、4つのカメラからの映像を加工処理して表示するため、以下のように表示される場合があります。
 - 立体物が倒れこんで見える
 - 路面よりも高い位置にある車両などが実際より遠くに見える
 - 高さのあるものが画像の継ぎ目でずれて表示される
 - 各カメラ画像の明るさが違う
- 路上の白線などは、トップビューに映し出されたときにカメラのつなぎ目でずれる場合があります。
白線などが遠方にあるほどずれは大きくなります。
- 乗員人数、ガソリン残量、荷物の積載状況などによる車体の傾きなどにより、トップビューの映像がずれる場合があります。
- トランクが完全に閉まっていないと、映像が正しく表示されないことがあります。

インテリジェント アラウンドビューモニター(移動物 検知機能付) インテリジェント アラウンドビューモニターを表示する

■ 画面のエラー表示について

-  アイコンが画面内に表示された場合
インテリジェント アラウンドビューモニターの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。



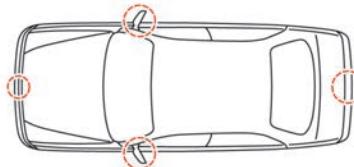
-  アイコンが画面内に表示された場合
カメラ映像が一時的に周囲の電子機器の影響を受けている可能性があります。頻繁に表示される場合は日産販売会社で点検を受けてください。



インテリジェント アラウンドビュー モニター(移動物検知機能付) インテリジェント アラウンドビュー モニターを表示する

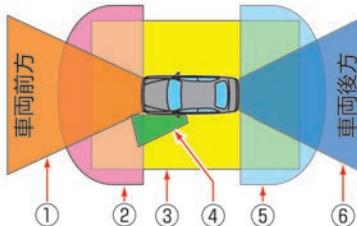
■ カメラの位置

インテリジェント アラウンドビュー モニターのカメラはフロントエンブレムの上、左右のドアミラー、リヤ番号灯付近にあります。



■ 映し出す範囲

- ① フロントビュー
- ② フロントワイドビュー
- ③ トップビュー
- ④ サイドブラインドビュー
- ⑤ リヤワイドビュー
- ⑥ リヤビュー

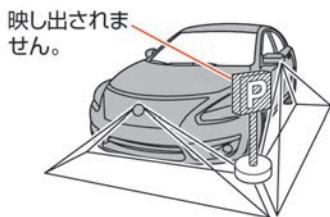


☞ 画面表示の種類 (P.292)

インテリジェント アラウンドビュー モニター(移動物 検知機能付) インテリジェント アラウンドビュー モニターを表示する

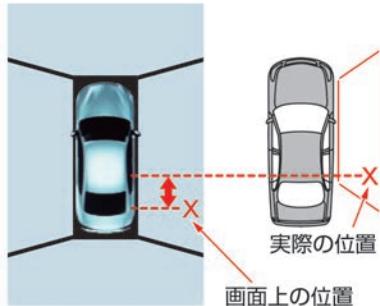
■ 立体物の消失について

カメラの映し出す範囲の境界線上にあるもの、路面より高さのあるものが映らない場合があります。



■ 車両アイコンとの距離について

トップビューに表示される車両アイコンと、周りの画像に映っているものとの位置関係は、実際とは異なります。



車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を運転者にお知らせすることで、安全確認をサポートする機能です。

■ 移動物 検知機能について

車両周辺に移動物があるときに、音と黄枠を表示してお知らせします。

トップビューに **MOD** (緑色)表示がある場合には移動物を検知したエリア（前後左右）に黄枠を表示します。

移動物 検知機能は以下の条件のとき、 **MOD** (緑色)が表示されている画面で作動します。

- セレクトレバーが **N** で車両が停車しているときに、トップビュー側で作動します。
- セレクトレバーが **P** で車両が停車しているときに、 **CAMERA** を押すとトップビュー側で作動します。
- セレクトレバーが **D** で車速約8km/h以下のときに、フロントまたはフロントワイドビューで作動します。
- セレクトレバーが **R** で車速約8km/h以下のときに、リヤまたはリヤワイドビューで作動します。

⚠ 注意

- 車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。
- 移動物 検知機能は止まっている障害物をお知らせする機能はありません。
- 移動物 検知機能はディスプレイに表示されている画像を画像処理して移動物を検知しており、移動物の検知性能には限界があります。
- 以下の場合などでは適切に作動しないことがあります。
 - 背景と移動物の色や明るさが似ているとき
 - ウィンカーなど点滅している光があるとき
 - 他車のヘッドライトや太陽など強い光が映りこんでいるとき
 - ミラーが格納されているなどカメラの向きが通常と異なるとき
- カメラレンズ上を流れる水滴や動いている影など移動物でないものを検知する場合があります。

⚠ 注意

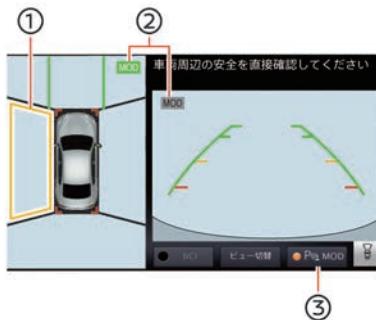
- 移動物の速度、方向、距離、形状、大きさ等によっては適切に検知できない場合があります。

📖 知識

- サイドブラインドビューには移動物検知機能がないため、MODアイコンを表示しません。

■ 移動物 検知機能表示画面

■ トップビュー、フロントビュー



① 移動物 検知機能表示

移動物 検知機能で移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。

② 移動物 検知機能作動状態アイコン

移動物 検知機能を作動させる側の画面のアイコンを表示します。

MOD (緑色) : 移動物 検知機能が作動します

MOD (灰色) : 移動物 検知機能が作動しません

③

移動物 検知機能およびソナー機能を一時的にOFFにします。

知識

- 移動物 検知機能をOFFにした場合、MOD (緑色)/ MOD (灰色)アイコンが消えます。
- 以下の場合には移動物 検知機能は作動しません。
 - 車速やセレクトレバー位置が移動物 検知機能の作動条件から外れているとき
 - トップビューによる移動物 検知機能作動中でいずれかのドアが開いているとき
 - リヤビューやリヤワイドビューによる移動物 検知機能作動中でトランクが開いているとき
- トップビューによる移動物検知機能作動中で、電動格納ミラーが作動しているときは移動物検知機能は正しく作動しません。

■ フロントワイドビュー



① 移動物 検知機能表示

移動物 検知機能で移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。

② 移動物 検知機能作動状態アイコン

移動物検知機能の作動状態を表示します。

(緑色)：移動物 検知機能が作動します

(灰色)：移動物 検知機能が作動しません

③

移動物 検知機能を一時的にOFFにします。

■ 移動物 検知機能OFFについて

- **[P] MOD** をタッチすると表示灯が消灯し移動物 検知機能が一時的にOFFになります。再度タッチするとONになります。
- 次の場合に自動的にONに戻ります。
 - セレクトレバーを **R** に入れたとき
 - **CAMERA** を押してカメラ画面を表示したとき
 - 約8km/h以下に減速したとき
 - 電源ポジションをOFFにして再度ONにしたとき
- 常にOFFにしたい場合は設定メニューを操作してください。
⇒ インテリジェント アラウンドビュー モニターの設定 (P.314)

インテリジェント アラウンドビュー モニター(移動物 検知機能付) カメラ補助ソナー機能

車速約10km/h以下で前進中または後退中にソナーが障害物を検知した場合は、
ソナー表示とブザーでお知らせします。

カメラ補助ソナー機能について

ソナー表示はトップビュー、サイドブラインドビュー、または全画面表示ワイドビュー画面に表示されます。



警告

- ソナーは前後バンパーについています。バンパーに凹みなどがあると正確な距離が測定できず、正常に作動できない場合があります。
- 適正なタイヤの空気圧を維持してください。誤作動の原因になります。
- 純正以外の部品を取り付けたとき、正常に作動できない場合があります。

注意

- 気温や天候、路面状態などの周囲の状況や、障害物の大きさ、形状によってはソナーが検知できないことがあります。また、音波を吸収しやすいものもソナーで検知できないことがあります。必ず周囲を確認して運転してください。
- 次のような障害物には作動しません。
 - 背の低い障害物
 - 幅の狭い障害物

⚠ 注意

- 針金、金網、ロープなどの細い障害物
- ソナーに非常に近い障害物
- 急に進行方向に現れた障害物
- 次のような障害物は検知しないことや作動が遅れることがあります。
 - 地面から高い位置にある障害物
 - スポンジ状のものや雪など表面が柔らかく音波を吸収しやすい障害物
- ソナーは次のような場合は障害物を検知しない、もしくは正しく検知できないことがあります。
 - 雨、雪、氷、汚れなどがソナーに付着しているとき
 - 障害物の面が車両の前面、または後面に対して斜めのとき
 - 周囲に草が生い茂っているとき
 - 車両側面の近くに壁があるとき
 - 路面上に段差や突起物があるとき
 - 垂れ下がった旗、ビニールカーテンなどをくぐって走行するとき
 - 車両周辺に雪のかたまりがあるとき
 - 周囲で大きな音が鳴っているとき
 - 車両感応センサーやホーン、他車のソナー、オートバイの排気音など超音波を発生するものが付近にあるとき
 - 炎天下や寒冷時
 - 表面が一様でない障害物（複数の障害物が積載されて凹凸に形状を成している場合）
- 外部の騒音などにより、ブザーが聞こえない場合があります。

⚠ 注意

- ソナー部が凍結したときは、異常表示が出たり、壁などの障害物があってもソナーが検知しないことがあります。（氷が解ければ、正常に復帰します。）
- バンパーには、ステッカーを貼ったりアクセサリーなどを取り付けたりしないでください。
- 適正なタイヤの空気圧を維持してください。誤警報や誤操作の原因になります。

☁ アドバイス

- 機能を正しく作動させるためにソナーはいつもきれいにしておいてください。ソナーの取り扱いについては、車両取扱説明書をご覧ください。

■コーナーソナー

障害物までの距離 (目安)	約60~50cm	約50~30cm	約30cm以下
表示色	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	早い	点灯
ブザー音	ピッ、ピッ、ピッ…	ピピピピピ…	ピー

■フロントセンターソナー

障害物までの距離 (目安)	約100~70cm	約70~50cm	約50~30cm	約30cm以下
表示色	緑	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	遅い	早い	点灯
ブザー音	無し	ピッ、ピッ、 ピッ…	ピピピピピ…	ピー

■リヤセンターソナー

障害物までの距離 (目安)	約150~50cm	約50~30cm	約30cm以下
表示色	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	早い	点灯
ブザー音	ピッ、ピッ、ピッ…	ピピピピピ…	ピー

■ ソナー表示色

ソナー表示の色は、障害物に近づくにしたがって、緑、黄、赤と変化します。

ソナーの表示の色と距離目安線とでは障害物までの距離は異なります。

■ ブザー音

- 障害物との距離が近づくにしたがって、断続音の間隔が短くなります。表示が赤の場合は連続音になります。
- 障害物との距離が広がった場合は断続音が消え、ソナー表示のみとなります。
- フロントソナーが検知したときは低音、リヤソナーが検知したときは高音でお知らせします。

■ ソナー機能OFF

- **[PULL MOD]** をタッチすると表示灯が消灯しカメラ補助ソナー機能が一時的にOFFになります。再度 **[PULL MOD]** をタッチするとONになります。
- 次の場合に自動的にONに戻ります。
 - セレクトレバーを **R** に入れた場合
 - **CAMERA** を押した場合
 - 約10km/h以下に減速した場合
 - 電源ポジションをOFFにして再度ONにした場合
- **[PULL MOD]** をタッチすると移動物 検知機能も同時にOFFになります。
- 常にソナー機能をOFFにしたい場合は設定メニューを操作してください。
→ インテリジェント アラウンドビュー モニターの設定 (P.314)

■ ソナーによるカメラ画面の自動表示機能

- セレクトレバーが **D**かつ車速約10km/h以下でカメラが表示されていない場合に、車両前方の障害物を検知した場合はインテリジェント アラウンドビュー画面を自動で表示します。
 - 障害物がなくなる、または **P** **R** **MOD** をタッチするとソナー機能が一時的にOFFになります。自動的にインテリジェント アラウンドビュー画面になる前の画面に戻ります。
- CAMERA**、**ビュー切替**などを操作してインテリジェント アラウンドビュー画面にした場合に、前の画面には戻りません。

■ カメラ機能の設定のしかた

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

カメラ をタッチする
<設定項目> を選ぶ



<設定項目>

画質調整	明るさ	明るさを調節します。
	コントラスト	コントラストを調節します。
	色合い	色合いを調節します。
	色の濃さ	色の濃さを調節します。
	黒レベル	黒レベルを調節します。
	設定を初期状態に戻す	初期設定に戻します。

カメラシステム	BCI (後退時衝突防止支援システム)	インテリジェント BCI (後退時衝突防止支援システム) のON/OFFを設定します。
	MOD (移動物検知)	移動物 検知機能のON/OFFを設定します。
	MOD警告音量	移動物 検知機能の音量を設定します。
	トップビュー境目の強調表示	トップビュー境目の強調表示のON/OFFを設定します。
	サイドブレインド車速連動	サイドブレインド車速連動のON/OFFを設定します。
	予想進路線表示	予想進路線表示のON/OFFを設定します。
	表示割込み	車速10km/h以下で走行中、車両近くの障害物を検知すると、自動的にインテリジェント アラウンドビュー モニター画面を表示させる機能のON/OFFを設定します。

■ カメラ補助ソナー機能の設定のしかた

1 **MENU** を押す
[設定] をタッチする

2 [ソナー] をタッチする
<設定項目> を選ぶ

 **知識**

- カメラ補助ソナー機能をOFFにした場合は、車両コーナー部の色が変わります。



前のみ作動 前後OFF

- ソナー機能をOFFにしていなくても、車両コーナー部の色が変わるとときは、エラーの可能性があります。
日産販売会社にご相談ください。

<設定項目>

[ソナー]	ソナーのON/OFFを設定します。
[自動表示]	車速10km/h以下で走行中、車両近くの障害物を検知すると、自動的にインテリジェント アラウンドビューモニター画面を表示させる機能のON/OFFを設定します。
[前方のみ]	車両前方のソナーのみを作動させます。

検知距離	ソナーの感度を調節します。
ソナー音量	ソナーの音量を調節します。

ETCの使いかた

⚠ 注意

- ETCゲート付近に表示されている案内にしたがって走行してください。
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停止する場合があります。ゲート通過時は、車間距離を確保し、速度を落とし（20km/h以下）、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

🚗 アドバイス

- 車から離れるときは、ETCカードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。
- ETCカードを挿入したまま運転席ドアを開けると、約1分間カード抜き忘れ警報が鳴ります。
- インストルメントパネルの上に物を置かないでください。内蔵されたETC用アンテナの感度が低下し、正常に作動しないおそれがあります。
- ETCカードが濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。
- ETCカードは、確実にETCユニットに挿入されていることと正常に作動していることを確認してください。
- ETCカードの取り扱いは、ETC発行会社の提示する注意事項をお読みください。
- ETCカードに記載されている有効期限を必ず確認してください。有効期限が切れていると開閉バーは開きません。
- ETC音声ガイドをONにしておくと、ETCカードの有効期限を簡易的にお知らせします。

 アドバイス

 **ETCの各機能を確認・設定する (P.325)**

- ETCゲート、料金所、お知らせ／予告アンテナ付近では、ETCカードを抜かないでください。カード内のデータが破損するおそれがあります。

ETCの利用について

- ETCをご利用になるには、ETCユニットのほかにクレジット会社が発行するETC専用ICカード（以下「ETCカード」と称す）が必要になります。カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。
- 万一、ETCカードを盗難・紛失された場合は、ただちにETCカード発行会社に連絡してください。
- ナンバープレートの変更など車検証の記載が変更になった場合はETCユニットの変更手続きが必要となるため、日産販売会社にご相談ください。
- ETCカードは、お客さまご自身によるお申し込みが必要です。詳しくは日産販売会社にご相談ください。
- ETCを初めて使うときは、セットアップする必要があります。セットアップは、財団法人道路システム高度化推進機構の認可を受けた「セットアップ取扱店」で行えます。

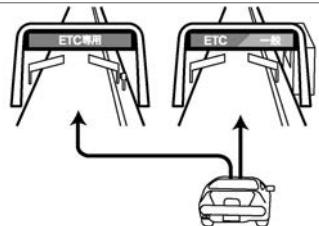
 知識

ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）は、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。有料道路料金所のETC利用可能な車線（以下「ETC車線」と称す）内に設置された道路側アンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、従来のような現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに自動的に料金支払いができるシステムです。通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

通過のしかた

1

速度を落とし、ETCゲートに進入する
料金所は「ETC専用」または「ETC／一般」表示ゲートに進入してください。



2

開閉バーが開いたらゲートを通過する

料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。
入口料金所のとき

ガイド音とともに「ETCは正常に処理されました」と画面に表示します（表示は条件により異なります）。

出口料金所のとき

画面に、利用金額、利用年月日、利用時刻を表示し、同時に“利用料金は〇〇円です”という音声ガイドが流れます（表示は条件により異なります）。

知識

● 入口料金所がETC未対応の場合

入口では通行券を受け取り、出口では一般ゲートで通行券とETCカードを收受員に渡してください。

出口料金所がETC未対応の場合

入口でETCゲートを通過したときは、出口でETCカードだけを收受員に渡してください。

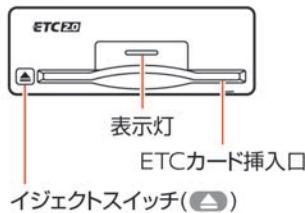
● 音声や画面で案内される通行料金は、割引などにより実際と異なる場合があります。

■スマートICについて

サービスエリア (SA) やパーキングエリア (PA) などから一般道路への出入りが可能なETC専用のインターチェンジを「スマートインターチェンジ（スマートIC）」と呼びます。

- ETCユニット搭載車のみ通行可能です。
- スマートICの中には、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がある場合があります。

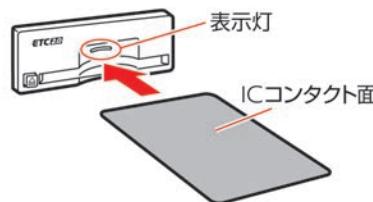
■ 設置場所について



■入れかた

1

電源ポジションをONにして、ETCカードをユニットに差し込む
ETCカードのICコンタクト面が上面・挿入口側になるようにして挿入します。
カードが正しく挿入されると、「ピッ」と音がします。



2

ETCアイコンが表示される
挿入後「ETCカードを確認しました。」と表示します。
数秒後、画面右上にETCアイコンが表示され、利用可能な状態となります。



知識

- カード忘れ警告の設定がONの場合、現在地画面に「ご利用になる場合は、ETCカードを挿入してください」と表示され、チャイム音が鳴ります。
画面表示にしたがってETCカードを挿入してください。

取り出しかた

イジェクトボタンを押す

ETCユニットのイジェクトボタンを押し
て、ETCカードを取り出します。



知識

「カード抜き忘れ警告」がONのときに、ETCカードを入れたまま、電源ポジションをOFFにしてドアを開けるとETCユニットから1分間「ピピピピピ」と音がします。

ETCカードおよびユニットについて

- システム作動中は、ETCユニット内の温度が上昇し、ETCカードの表面が温かくなることがあります。故障ではありません。
- ETCカード以外のカードを挿入すると変形、破損したり、ETCユニットが故障するおそれがあります。
- ETCカード挿入後は、地図画面にETCアイコンが表示されるまで、カードの取り出しや利用履歴の読み取り操作を行わないでください。
- ETCカードの情報読み取り中は、カードを取り出さないでください。
- ETCユニット、ETCカードなどの条件及び状態に異常があった場合（画面にエラーが表示された場合）には、ETCによる料金所通過はできません。収受員のいる車線へ入り、指示に従って通行してください。
- ETCカードの有効期限が一ヶ月以内、または有効期限切れの時には画面と音声でお知らせします。

ETCの各機能を確認・設定する

ETCの利用履歴やセットアップ情報の表示、各機能の設定などを行うことができます。

確認・設定のしかた

1

MENU を押す
情報 をタッチする

2

ETC 2.0情報 をタッチする
<設定項目> を選ぶ



<設定項目>

VICS情報	VICS情報を表示します。
ETC利用履歴	利用日時や料金の利用状況を確認できます。
ETC利用積算額	ETCの利用積算額とその積算期間の表示や、初期化ができます。
カード忘れの警告設定	カードの入れ忘れや抜き忘れの警告のON/OFFを設定できます。
カード抜き忘れ警告	
カード入れ忘れ警告	
ルート探索時カード忘れ警告	
セットアップ情報	ETCユニットのセットアップ時に必要な情報を表示します。
ETC音声ガイド	ETCシステムを利用するとき、音声ガイドを行うか設定できます。

ETCの各機能を確認・設定する

アイコン表示

ETCの利用準備が整っていることを表示するか設定できます。

エネルギーモニター（ハイブリッド車）

エネルギーモニターを見る

P.328

エネルギーモニター履歴を見る

P.332

メンテナンス情報

メンテナンス情報を設定する

P.336

メーター表示項目を設定する

P.338

燃費情報

燃費情報を見る

P.334

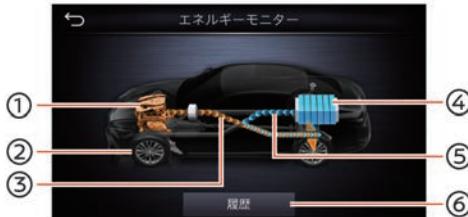
エネルギー モニター (ハイブリッド車) エネルギー モニターを見る

ハイブリッド車のエンジン、リチウムイオンバッテリー、タイヤ間のエネルギーの流れを表示します。

表示のしかた

1	<p>MENU を押す [情報] → [車両情報] をタッチする</p>	 車両情報 エネルギー モニター 燃費・充電履歴 燃費情報
2	<p>[エネルギー モニター] をタッチする エネルギー モニター画面を表示します。</p>	 エネルギー モニター 車両構造図

■ 画面の見かた



① エンジン稼動状態

エンジンの稼動状態に応じてエンジンがオレンジ色に点灯/消灯します。

② 走行状態

走行中はタイヤが回転します。

③ エネルギーフロー

オレンジ色：エンジンのエネルギー フローを表示します。

青色：リチウムイオンバッテリーのエネルギー フローを表示します。

④ リチウムイオンバッテリー充電量

リチウムイオンバッテリーの残量を表示します。

リチウムイオンバッテリーがON状態のときにバッテリーの色が濃くなります。

⑤ リチウムイオンバッテリー充放電状態

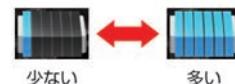
エネルギー フローがリチウムイオンバッテリーへ向いている場合：充電状態を表します。

エネルギー フローがリチウムイオンバッテリーの逆へ向いている場合：放電状態を表します。

その他：充放電なしの状態を表します。

知識

- リチウムイオンバッテリー残量表示は次のように変化します。



- リチウムイオンバッテリーの残量は、走行状態により増減します。それに応じて残量表示も増減します。
- 4WD車のエネルギー フローは、4輪を駆動しているときのみ前輪側にもエネルギー フローが流れます。

エネルギー モニター (ハイブリッド車) エネルギー モニターを見る

⑥

履歴

燃費・充電履歴画面に切り替わります。⑦ [エネルギー モニター履歴を見る \(P.332\)](#)

画面表示例

状態	画面表示	状態	画面表示
リチウムイオンバッテリーのエネルギーで走行している状態 (青色表示)		エンジンのエネルギーで走行している状態 (オレンジ色表示)	
回生ブレーキを使って、リチウムイオンバッテリーを充電している状態 (青色表示)		エンジンのエネルギーでリチウムイオンバッテリーを充電している状態 (オレンジ色表示)	

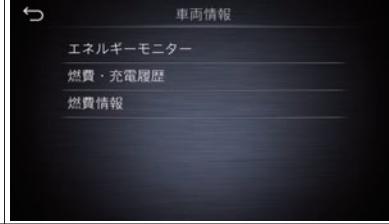
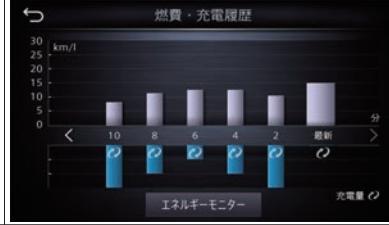
エネルギー モニター (ハイブリッド車) エネルギー モニターを見る

状態	画面表示	状態	画面表示
エンジンのエネルギーで走行と充電の両方をしている状態 (オレンジ色表示)		エンジンと回生ブレーキ、両方のエネルギーで充電している状態 (青色表示+オレンジ色表示)	
エンジンとリチウムイオンバッテリー、両方のエネルギーで走行している状態 (青色表示+オレンジ色表示)		エネルギーの流れがない状態	

エネルギー モニター (ハイブリッド車) エネルギー モニター 履歴を見る

ハイブリッド車の燃費・充電履歴を確認します。

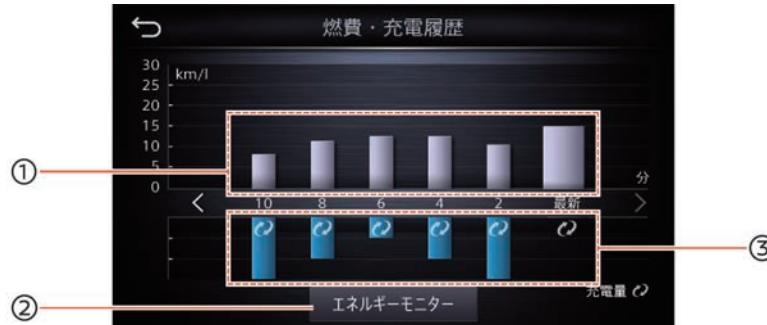
表示のしかた

1	<p>MENU を押す [情報] → [車両情報] をタッチする</p>  <p>車両情報 エネルギー モニター 燃費・充電履歴 燃費情報</p>
2	<p>燃費・充電履歴 をタッチする 燃費・充電履歴画面を表示します。</p>  <p>燃費・充電履歴 km/l 分 < 10 8 6 4 2 最新 > 充電量</p>

エネルギーモニター（ハイブリッド車）

エネルギーモニター履歴を見る

■ 画面の見かた



- ① **燃費履歴**
最新から2分ごとに過去の燃費履歴を表示します。
- ② **エネルギーモニター**
エネルギーモニター画面を表示します。
☞ [エネルギーモニターを見る \(P.328\)](#)
- ③ **充電量履歴**
最新から2分ごとに過去の充電量履歴を表示します。

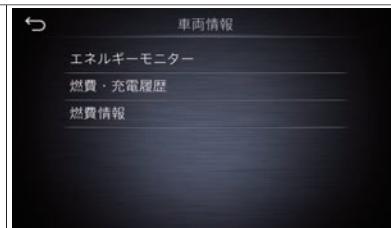
航続可能距離、平均燃費、瞬間燃費を確認できます。平均燃費は履歴も確認できます。

表示のしかた

1

MENU を押す

[情報] → [車両情報] をタッチする



2

[燃費情報] をタッチする



アドバイス

- 航続可能な距離が十分であっても、燃料計が空量に近かったり、燃料残量警告が点灯した場合には、すみやかに燃料を補給してください。

■ 画面の見かた



- ① **航続可能距離**
現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- ② **平均燃費情報**
リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を表示します。
- ③ **燃費情報**
走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。
- ④ **履歴**
平均燃費履歴画面を表示します。
- ⑤ **リセット**
表示されている平均燃費をリセットします。リセットすると、平均燃費履歴に保存されます。

知識

- 燃費情報画面の [履歴] をタッチすると平均燃費履歴画面を表示します。平均燃費履歴は、最新の情報と過去約100回分の平均燃費履歴を表示します。

メンテナンス情報を設定する

走行距離を設定してメンテナンスをお知らせする画面を表示します。

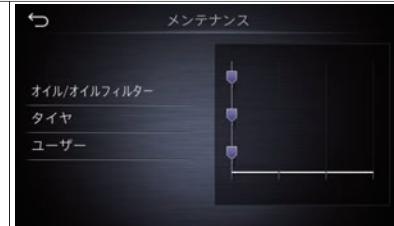
設定のしかた

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

メーター設定 → **メンテナンス** をタッチする
<設定項目> を選ぶ



<設定項目>

オイル／オイルフィルター	距離設定	「お知らせ表示」を表示したい距離を設定します。 500kmごとに30,000kmまで設定できます。
	お知らせ表示	お知らせ表示 がONの状態で、設定距離に達すると、本システムを始動したときにメーター内のディスプレイにお知らせを表示します。表示を消すには走行距離をリセットするか、 お知らせ表示 をOFFにします。
	走行距離リセット	走行距離をリセットします。



アドバイス

- お知らせはあくまで目安です。
安全のため日常点検は必ず行ってください。
- 定期交換部品等の交換距離については、別冊のメンテナンスノートをお読みください。

タイヤ	距離設定	「お知らせ表示」を表示したい距離を設定します。 500kmごとに30,000kmまで設定できます。
	お知らせ表示	「お知らせ表示」がONの状態で、設定距離に達すると、本システムを始動したときにメーター内のディスプレイにお知らせを表示します。表示を消すには走行距離をリセットするか、「お知らせ表示」をOFFにします。
	走行距離リセット	走行距離をリセットします。
ユーザー	距離設定	「お知らせ表示」を表示したい距離を設定します。 500kmごとに30,000kmまで設定できます。
	お知らせ表示	「お知らせ表示」がONの状態で、設定距離に達すると、本システムを始動したときにメーター内のディスプレイにお知らせを表示します。表示を消すには走行距離をリセットするか、「お知らせ表示」をOFFにします。
	走行距離リセット	走行距離をリセットします。

メーター表示項目を設定する

メーターに表示する項目を設定します。

設定項目は、車種、グレード、オプションなどの違いにより異なります。

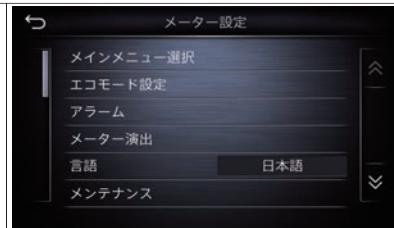
設定のしかた

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

メーター設定 をタッチする
<設定項目> を選ぶ
各メニューの詳細は、車両取扱説明書
をお読みください。



<設定項目>

メインメニュー選択	ホーム	ホーム画面のON/OFFを設定します。
	標識認識	標識認識のON/OFFを設定します。
	航続可能な距離	航続可能な距離を表示します。
	車速	リセットしてからの平均車速を表示します。
	ドライブ情報	リセットしてからの走行距離と走行時間を表示します。
	エネルギーモニター	ハイブリッドシステムに関するエネルギーの流れを表示します。
	EV オドメーター	モーターのみで走行した総走行距離と区間距離を表示します。

メインメニュー選択	燃費情報	リセットしてからの平均燃費、および走行中の瞬間燃費またはECOモード時のECOペダルインジケーターを表示します。
	ナビゲーション	ルートガイドを設定していると、ルート案内を表示します。
	オーディオ	オーディオの情報を表示します。
	走行支援	走行支援機能の作動状態を表示します。
	タイヤ空気圧	走行中のタイヤ空気圧を表示します。
	シャシー制御	インテリジェント トレースコントロール（コーナリング安定性向上システム）機能の作動状態を表示します。
	ブランク画面	ブランク画面になります。
エコモード設定	エコメーター表示	ドライブモードセレクターをECOにしたときの燃費情報画面を、「ペダル」または「燃費情報」に設定します。
アラーム		走行時間、ナビゲーションのアラーム設定します。
メーター演出		メーターのディスプレイ演出のON/OFFを設定します。
言語		表示する言語を切り替えます。
タイヤ空気圧警報システム設定		タイヤ空気圧単位切替、システムリセットなどの設定します。
クルーズ		機能のON/OFF設定します。 機能については車両取扱説明書をお読みください。
メンテナンス		オイル／オイルフィルター、タイヤ、その他の部品（ユーザー設定）の設定をします。→ メンテナンス情報 (P.336)
工場出荷設定		メーターを初期状態（工場出荷時の状態）にします。

■ 指定タイヤ空気圧の単位変換

指定タイヤ空気圧の単位変換時は、以下の表を使用してください。

単位変換表

kPa	200	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300	310	320	330	340
psi	29	30	32	33	35	36	38	39	41	42	44	45	46	48	49

ハンズフリーフォンの基本操作

携帯電話の接続	P.342
ハンズフリーフォンの各部の名称と機能	P.343
ハンズフリーフォンの操作画面	P.345

通話機能を使う

電話をかける	P.347
電話を受ける	P.351
通話中の操作	P.353

ショートメール(SMS)機能を使う

受信メッセージを見る	P.355
ショートメールを送る	P.359

ハンズフリーフォンの設定をする

ハンズフリーフォン設定について	P.362
電話番号の登録、消去	P.364

ハンズフリーフォンについて

知っておいていただきたいこと	P.366
----------------	-------

Apple CarPlay

Apple CarPlayを使う	P.369
------------------	-------

Android Auto™

Android Auto™を使う	P.375
------------------	-------

ハンズフリーフォンの基本操作

携帯電話の接続

ご使用前に、お客様の携帯電話が本機でご利用可能かどうかをご確認ください。

適応するBluetooth®携帯電話はNissanConnect サービスホームページの「適合携帯電話一覧」からご確認いただけます。

www.nissanconnect.jp

■ ご使用する前に

ハンズフリーフォンを使用するには、本機のBluetooth®接続をONにする必要があります。

● **登録機器の設定 (P.39)**

■ 知識

- 携帯電話側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。

■ 電話機を接続（登録）する

ハンズフリーフォンを使うには、本機に携帯電話を登録する必要があります。

● **Bluetooth®機器登録 (P.37)**

電話機を複数登録した場合は、機器登録画面で  をタッチして使用する携帯電話を選びます。

■ 知識

- **マルチ接続**をONにしていると、ハンズフリーフォンとして2台まで使用できます。

● **登録機器画面について (P.35)**

■ 音量を調整する

MENU → **設定** → **音量調整**をタッチして着信音量または送話音量を調整します。

● **音量を調整する (P.50)**

■ 知識

- 着信音量／受話音量は、着信中／通話中にコントロールパネルの **VOL** またはステアリングスイッチの   で調整することができます。
- 送話音量は、ハンズフリーフォン接続時のみ変更可能です。

ハンズフリーフォンの基本操作

ハンズフリーフォンの各部の名称と機能

ハンズフリーフォンの操作は、タッチパネルまたはステアリングスイッチで行います。
通話は専用マイクで行います。

ステアリングスイッチ



- ① 音声を調整します。+を押すと音量が大きくなり、-を押すと小さくなります。
- ② 音声操作画面に切り替わります。
- ③ 操作の途中で1つ前の画面に戻ります。文字や数字を入力しているときは、入力した文字や数字を削除します。
- ④ 地図表示中にスイッチを押すとショートカットメニューを表示します。
上下に倒すと、メニュー項目を選択します。メニュー画面表示中にスイッチを押すと選択した項目を決定します。
- ⑤ 上画面にハンズフリーフォン操作画面を表示します。
着信中にスイッチを押すと電話に応答します。通話中に押すと通話を終了します。

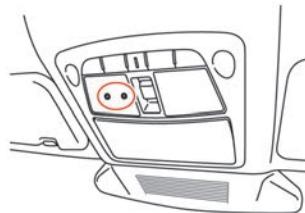
知識

- マルチファンクションスイッチの を押してショートカットメニューを表示し、ハンズフリーフォン操作をすることもできます。

■マイク

通話は専用マイクで行います。

ハンズフリーフォンを使うときは、マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で通話をしてください。



MENU を押して **電話** をタッチすると下画面に、ステアリングスイッチの  を押すと上画面に電話メニュー画面を表示します。

■ 電話メニュー画面



- ①  1つ前の画面に戻ります。
- ② メニューリスト
<メニューリスト>の項目を表示します。
- ③ バッテリー表示
携帯電話の電池の状態を表示します。
- ④ アンテナ表示
電波の受信状態を表示します。
- ⑤ Bluetooth®アイコン
Bluetooth®携帯電話を接続すると表示されます。

知識

- Bluetooth®アイコン、アンテナ表示、バッテリー表示は上画面でのみ表示します。
- アンテナ表示、バッテリー表示は携帯電話の表示と一致しない場合があります。

<メニューリスト>

短縮ダイヤル	登録した短縮ダイヤルを表示します。	⌚ 短縮ダイヤルを使う (P.347)
ハンズフリー電話帳	電話帳画面を表示します。	⌚ ハンズフリー電話帳を使う (P.348)
発着信履歴	発着信履歴画面を表示します。	⌚ 携帯電話の発信／着信履歴を使う (P.349)
ダイヤル入力	ダイヤル入力画面を表示します。	⌚ 番号を直接入力する (P.350)
メッセージ	ショートメール (SMS) 画面を表示します。	⌚ ショートメール(SMS)機能を使う (P.355)
機器接続	登録機器画面を表示します。Bluetooth®機器の登録、編集、切替ができます。	⌚ 登録機器画面について (P.35)
音量調整	音量調整画面を表示します。	⌚ 音量を調整する (P.50)

通話機能を使う 電話をかける

お好みの方法で電話をかけることができます。

■ 短縮ダイヤルを使う

1

ステアリングスイッチの  を押す
[短縮ダイヤル] をタッチする



2

通話する相手を選ぶ

3

通話する

通話を終了するには、[終話] をタッチするかステアリングスイッチの  を押します。

知識

- あらかじめ本機に短縮ダイヤルを登録する必要があります。
⇒ 短縮ダイヤルの登録、編集 (P.365)

■ ハンズフリー電話帳を使う

1 ステアリングスイッチの  を押す
[ハンズフリー電話帳] をタッチする

2 通話する相手を選ぶ
リスト画面アルファベット、または50音をタッチすると選択した文字で始まるリストが表示されます。



3 通話する
通話を終了するには、[終話] をタッチするかステアリングスイッチの  を押します。

知識

- 左端の見出し文字をタッチすると頭文字に応じた登録名を表示します。矢印部をタッチすると50音、アルファベットを切り替えます。

通話機能を使う 電話をかける

■ 携帯電話の発信／着信履歴を使う

1 ステアリングスイッチの  を押す
[発着信履歴] をタッチする

2 リストから相手を選ぶ
[すべて]：全履歴を表示します。
[着信]：着信履歴を表示します。
[発信]：発信履歴を表示します。
[不在着信]：不在着信履歴を表示します。



3 通話する
通話を終了するには、[終話] をタッチするかステアリングスイッチの  を押します。

知識

- [MENU] を押して下画面のメニューから [発着信履歴] を選ぶこともできます。
- [マルチ接続] がONのときは、[切替] をタッチしてリストを表示する電話機を切り替えます。

番号を直接入力する

1 ステアリングスイッチの  を押す

2 **【ダイヤル入力】** をタッチする
市外局番から入力し、**【発信】** をタッチする



3 通話する
通話を終了するには、**【終話】** をタッチするかステアリングスイッチの  を押します。

知識

- 入力した数字を消すには、画面右上の  をタッチします。

通話機能を使う 電話を受ける

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信画面になります。

着信画面の見かた



① 着信相手の名前

登録した名前を表示します。

② アイコン表示

登録したアイコン種別を表示します。

③ 着信相手の電話番号

走行中は番号表示されません。

④ 着信メニュー

応答：電話に出ます。

拒否：電話を拒否します。

保留する：電話を保留にします。

⑤ 画像表示

電話帳に登録されている画像を表示します。

知識

- 着信応答画面には、ハンズフリー電話帳に着信相手の電話番号が登録されている場合、種別アイコンと相手の名前を表示します。
- 接続する携帯電話によっては画像または一部の項目が表示されない場合があります。

通話機能を使う 電話を受ける

■ 電話に出る

1

着信画面の **応答** をタッチするか、ステアリングスイッチの  を押す



2

通話する

通話を終了するには、**終話** をタッチするかステアリングスイッチの  を押します。

知識

- 音量は、コントロールパネルの **VOL** またはステアリングスイッチの   で調整します。
- Bluetooth®接続時に電話機本体で電話を受けた場合、電話の機種によりハンズフリー通話にならない場合があります。

通話中にいろいろな操作ができます。

通話中画面の見かた



知識

- ハンズフリー電話帳に通話相手の電話番号が登録されている場合は、通話中に種別アイコンと相手の名前が表示されます。
- 接続する携帯電話によっては画像または一部の項目が表示されないことがあります。
- 通話中や保留中にマルチファンクションスイッチの **MAP/VOICE** を押すと、地図画面やメニュー画面が表示されます。
☞ を押すと再び電話画面が表示されます。
- ハンドセット切り替えは、携帯電話本体で切り替えできる機種もあります。また、機種によって切り替えができないものもあります。
- エンジンまたはハイブリッドシステムを停止したあとも通話を続けたい場合は、あらかじめ携帯電話での通話に切り替えてください。

通話機能を使う 通話中の操作

- ① **通話相手の名前**
ハンズフリー電話帳に登録した名前を表示します。ハンズフリー電話帳に登録されていない場合は電話番号が表示されます。
- ② **アイコン表示**
登録したアイコン種別を表示します。
- ③ **通話相手の電話番号**
通話相手の電話番号を表示します。
- ④ **通話時間表示**
通話時間が表示されます。
- ⑤ **画像表示**
登録した画像を表示します。
- ⑥ **終話**
電話を切れます。
- ⑦ **通話中メニュー**
<通話中メニュー>の項目を表示します。

<通話中メニュー>

ミュート	通話中の相手に声が聞こないようにします。ミュート中はインジケーターが点灯します。
ダイヤル入力	通話中の番号入力に使用します。入力画面から通話中画面に戻るには  をタッチします。
ハンドセット	Bluetooth®接続のときに、携帯電話本体での通話に切り替えます。ハンドセット通話中はインジケーターが点灯します。再びハンズフリー通話に戻すには、  スイッチを押します。

ショートメール(SMS)機能を使う 受信メッセージを見る

ショートメール (SMS) 受信時は、画面にメッセージ受信のポップアップを表示します。

受信表示から見る

1

上画面に表示される受信ポップアップの
[読み]をタッチする



2

メッセージ画面を表示し、メッセージ
を読み上げます。



知識

- 差出人が電話帳に登録済みの場合、確認するメールを選択すると差出人名称を読み上げます。
- ショートメール (SMS) 機能は接続した携帯電話によりご利用できないことがあります。

携帯電話の対応状況はNissanConnectサービス携帯電話一覧
(www.nissanconnect.jp)をご確認ください。

 知識

- iPhoneでSMS機能を使用するためには、iPhone側の設定が必要です。
設定方法についてはNissanConnect サービスホームページの「適合携帯電話一覧」
および「Bluetooth携帯電話とナビゲーションの初期設定手順」をご確認ください。
www.nissanconnect.jp

■ 受信履歴から見る

1

MENU を押す
電話 をタッチする

2

メッセージ をタッチして、受信メッセージ一覧から確認したいショートメールを選ぶ
メッセージ画面を表示し、メッセージを読み上げます。



知識

- 差出人が電話帳に登録済みの場合、確認するメールを選択すると差出人名称を読み上げます。
- **マルチ接続** がONのとき、受信メッセージ一覧の上部に接続されているデバイス名が表示されます。選択しているデバイスのメッセージを操作することができます。

ショートメール(SMS)機能を使う 受信メッセージを見る

■ メッセージ画面



<メッセージ画面メニュー>

前へ	前のメッセージを表示します。
次へ	次のメッセージを表示します。
再生	メッセージを読み上げます。
停止	メッセージの読み上げを停止します。
電話をかける	送信元に直接電話をかけます。
返信	返信画面を表示します。

知識

- メッセージ画面では、メッセージの読み上げの他、メッセージの返信や送ってきた番号に発信することもできます。

ショートメール(SMS)機能を使う ショートメールを送る

ショートメールを送るときは、メッセージの定型文を登録しておくと便利です。

→ [メール定型文を作る \(P.361\)](#)

ショートメールを返信する

1

MENU を押す

電話 → **メッセージ** をタッチする

2

受信メッセージ一覧から返信する
ショートメールを選び **返信** をタッチする



3

メッセージ選択 をタッチし、メッセージを選ぶ
定型文 または **オリジナル (作文)** をタッチして送信するメッセージを選択します。



4

送信 をタッチする
メッセージが送信されます。

知識

- 差出人が電話帳に登録済みの場合、確認するメールを選択すると差出人名称を読み上げます。
- **マルチ接続** がONのとき、受信メッセージ一覧の上部に接続されているデバイス名が表示されます。選択しているデバイスのメッセージを操作することができます。
- ショートメール定型文を作成することもできます。
→ [メール定型文を作る \(P.361\)](#)
- ショートメール (SMS) 機能は接続した携帯電話によりご利用できないことがあります。

ショートメール(SMS)機能を使う ショートメールを送る

ショートメールを送信する

- 1** **MENU** を押す
[電話] → [メッセージ] をタッチする
- 2** [メッセージ作成] → [宛先] をタッチする
[ハンズフリー電話帳]、[発着信履歴] または
[入力して登録] をタッチして宛先を選びます。
- 3** [メッセージ選択] をタッチする
[定型文] から定型文を選ぶか
[オリジナル(作文)] で文章を入力します。
- 4** [送信] をタッチする
メッセージが送信されます。

-  **知識**
- [マルチ接続] がONの時、どちらの電話でショートメール (SMS) 機能を使うか選ぶことができます。

メール定型文を作る

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

電話 → **メッセージ** →
オリジナル(作文)の編集 → **新規登録** をタッチする
リストを選択すると定型文を登録できます。
☞ 文字／数字の入力のしかた (P.23)



知識

- メール送信画面から作成することもできます。
☞ ショートメールを送る (P.359)

ハンズフリーフォンの設定をする ハンズフリーフォン設定について

■ ハンズフリーフォン設定画面



<設定項目>

機器接続	機器接続画面を表示します。 Bluetooth®接続のON/OFF、機器の切り替え、接続機器の消去などができます。	➡ 機器接続画面の見かた (P.35)
短縮ダイヤル	短縮ダイヤル設定画面を表示します。	➡ 短縮ダイヤルの登録、編集 (P.365)
ハンズフリー電話帳	ハンズフリー電話帳の登録画面を表示します。	➡ ハンズフリー電話帳の登録 (P.364)

ハンズフリーフォンの設定をする ハンズフリーフォン設定について

メッセージ	メッセージ	ショートメール機能をON/OFFします。
	メッセージ音	メール受信時の着信音をON/OFFします。
	署名	メッセージ送信時の署名を設定します。
	自動返信	自動返信をON/OFFします。
	自動返信メッセージ	自動返信時のメッセージを設定します。
	オリジナル（作文）の編集	送信時の定型文、オリジナル（作文）を編集します。
通知	メーターに表示	ONにすると、アドバンスドドライブアシストディスプレイのみに通知を表示します。
	車載機の着信音使用	ONにすると、車両のスピーカーから着信音が流れます。
自動応答保留		ONにすると、着信があったときに自動的に保留にします。

ハンズフリーフォンの設定をする

電話番号の登録、消去

携帯電話のメモリを読み出して、ハンズフリー電話帳に登録します。

ハンズフリー電話帳の登録

1	<p>MENU を押す</p> <p>設定 をタッチする</p>	
2	<p>電話 → ハンズフリー電話帳 をタッチする</p> <p><設定項目> を選ぶ</p>	

<設定項目>

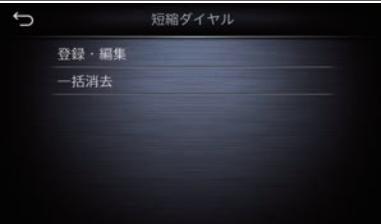
携帯メモリー括ダウンロード	選択すると、電話帳手動転送を行います。携帯電話の機種により、データの追加と上書きを選択できる場合があります。また、携帯電話側の操作が必要な場合もあります。
自動ダウンロード	ONにすると、携帯電話接続時に自動的に電話帳をダウンロードします。 自動ダウンロードができないときは、 携帯メモリー括ダウンロード で手動転送してください。
並べ替え	苗字 、 名前 をタッチしてハンズフリー電話帳を並び替えます。

知識

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。
また、適応するBluetooth®携帯電話はNissanConnect サービスホームページ (www.nissanconnect.jp) の「適合携帯電話一覧」からご確認いただけます。

ハンズフリーフォンの設定をする 電話番号の登録、消去

■ 短縮ダイヤルの登録、編集

1	<p>MENU を押す 設定 をタッチする</p> 
2	<p>電話 → 短縮ダイヤル をタッチする <設定項目> を選ぶ</p> 

<設定項目>

登録・編集	新規登録	発着信履歴から登録	発着信履歴から登録します。
		ハンズフリー電話帳から登録	ハンズフリー電話帳から登録します。
		入力して登録	ダイヤルを入力して登録します。
登録済みの短縮ダイヤル	編集する	登録番号 、 名称 、 番号 、 種類 、 音声タグ/関係 を編集します。	
	消去する	選択したダイヤルを消去します。	
一括消去		登録してある短縮ダイヤルを一括で消去します。	

ご使用上の注意

- ハンズフリーフォンをご使用になるときは、必ず本システムに携帯電話を接続してください。
- 12Vバッテリーあがり防止のため、エンジンまたはハイブリッドシステムを始動後に使用してください。
- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはNissanConnect お客様センターにお問い合わせいただくか、NissanConnect サービスホームページ（www.nissanconnect.jp）の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。
- 以下の場合には、ハンズフリーフォンを使用できません。
 - 使用する携帯電話の範囲に車が移動したとき
 - トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- 以下の機能が設定されているとハンズフリーフォンが使用できません。設定を解除してください。（機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をお読みください）
 - ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
 - その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがあります、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機（レーダー探知機）を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- 携帯電話の電波状態が悪いときや、高速で走行しているとき、窓を開けているとき、工

ハンズフリーフォンについて 知っておいていただきたいこと

アコンファンの音が大きいときなどは、通話中のお互いの声が聞こえにくいためことがあります。

- 電源ポジションON直後は、電話の着信を受けることができません。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作（着信拒否、転送も含む）はしないでください。誤作動をする場合があります。

■ 故障、サービスなどについて

- 万一、ハンズフリーフォン機能が故障したときは、お買い上げいただいた日産販売会社にご相談ください。

ハンズフリーフォンについて 知っておいていただきたいこと

■ Bluetooth®電話機について

Bluetooth®電話機は、無線（Bluetooth®）で通信を行うことのできる電話機です。ケーブルで接続しなくても本機との通信ができるため、例えば胸ポケットに電話を入れたままでもハンズフリーフォンとして使用することができます。

- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは本システムに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置いたり、シートや身体の間に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常より携帯電話の電池の消耗が早くなります。
- Bluetooth®オーディオ使用時にハンズフリーフォンを使用すると、Bluetooth®オーディオは一時停止します。
- 放送局や他の無線機器が近くにある場合は、正常に接続できないことがあります。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth®接続を「OFF」に設定してください。
- Bluetooth®機器とWi-Fi機器は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると電波障害が発生し、通信速度の低下、雑音の発生、接続不能になる場合があります。この場合は、お近くのWi-Fi機器の電源をお切りください。



Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Robert Bosch GmbHはライセンスに基づいて使用しています。他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

Apple CarPlayを使う

Apple CarPlay対応のiPhoneを本機に接続することでApple CarPlayを使用することができます。
Apple CarPlay、iPhoneは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

■ iPhoneについて

Apple CarPlay対応のiPhoneについては、AppleのWebサイト(<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>)をご確認ください。

- 動画、静止画表示には対応していません。
- iPhoneの動作については全てを保証するものではありません。
- iPhoneをご使用の際、オーディオブックの表示位置にオーディオブックが表示されない場合があります。
- iPhoneを接続しても操作ができない場合は、iPhoneを外して再度接続してください。
- iPhoneの対象機種一覧に記載があっても、iOSのバージョンによって動作しない場合があります。
- iPhone内のビデオファイルの再生はできません。

■ Apple CarPlayについて

- Apple CarPlayが起動している間は、接続しているiPhoneでのBluetooth®機能は使用できません。
- Apple CarPlayの詳細については、AppleのWebサイト(<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>)をご確認ください。
- Apple CarPlayはAppleが提供するアプリケーションです。各機能は予告なく変更・終了することがありますので、予めご了承ください。

■ iPhoneを接続する

1

iPhoneをUSBソケットに接続する

➡ メディアハブ (P.19)

Apple CarPlay起動時の確認メッセージが表示されます。

2

【はい】をタッチする

Apple CarPlayが起動し、上画面に表示します。

【いいえ】をタッチすると、iPhoneをiPodとして接続できます。

➡ iPodを使う (P.244)

【再表示しない】をタッチすると、起動時の確認メッセージを表示しません。

知識

- iPhoneを接続するときは、iPhoneに付属のUSBケーブルを使用してください。
- 本機の設定によって、iPhoneを接続してもApple CarPlay画面を表示しないことがあります。メニュー画面に【C】が表示されている場合は、【MENU】を押し、【C】が表示されているたらタッチして、Apple CarPlay画面を表示させてください。メニュー画面に【C】が表示されない場合は、接続機器設定を変更することでApple CarPlay画面を表示することができます。

■ Apple CarPlay画面を表示する

Apple CarPlay対応のiPhoneを接続しているときにApple CarPlay画面を表示できます。

1

MENU を押す

Apple CarPlay をタッチする

Apple CarPlay画面が表示されます。

2

アイコンをタッチする

表示されているiPhoneの機能を本機の画面上で使用できます。

知識

- **Apple CarPlay** は本機にiPhoneが接続されているときのみ選択できます。
- 情報メニュー画面からもApple CarPlayを起動できます。
☞ 情報メニュー一覧 (P.33)
- Apple CarPlay操作時、Apple CarPlayのトップメニューに戻るには  をタッチします。
- Apple CarPlayの画面から地図表示画面に戻りたいときは **MAP/VOICE** を押します。

Siriの使いかた

Apple CarPlay使用中にSiriを使用できます。

1

ステアリングスイッチのを長押しするか、Apple CarPlay画面上のをタッチし続ける
Siriが起動します。

■ Apple CarPlayの設定をする

1

MENU を押す

設定 → 機器接続 → 登録機器 をタッチする



2

設定したい機器の横にある [] → スマートフォン接続設定 をタッチする

3

<設定項目>を選ぶ



知識

- MENU を押して 設定 → Apps をタッチしても、機器接続 と Apple CarPlay利用時の補足情報 を表示できます。

<設定項目>

起動オプション	確認無しで起動する	iPhoneを接続したとき、自動でApple CarPlayを起動します。
	常に確認する	iPhoneを接続したとき、確認メッセージが表示されます。
	起動しない	iPhoneを接続してもApple CarPlayを起動しません。
Apple CarPlay利用時の補足情報	Apple CarPlay利用時の補足情報を表示します。	

Android Auto™を使う

Android Auto™対応のAndroidスマートフォンを本機に接続することでAndroid Auto™を使用することができます。
AndroidおよびAndroid Autoは、Google LLCの商標です。

■ Androidスマートフォンについて

Android Auto™を利用するには、Android Auto™に対応したAndroidスマートフォンが必要です。詳細はGoogle社のWebサイト(<https://www.android.com/auto/>)でご確認ください。

- Androidスマートフォンで再生可能な動画、静止画表示には対応していません。
- Androidスマートフォンの動作については全てを保証するものではありません。
- Androidスマートフォンを接続しても操作ができない場合は、Androidスマートフォンを外して再度接続してください。

■ Android Auto™について

- Android Auto™が起動している間は、接続しているスマートフォンでのBluetooth®機能は使用できません。
- 詳細については、Google社のWebサイト <https://www.android.com/auto/> をご覧ください。
- Android Auto™はGoogleが提供するアプリケーションです。各機能は予告なく変更・終了することがありますので、予めご了承ください。

■ Androidスマートフォンを接続する

1

AndroidスマートフォンをUSBソケットに接続する

➡ メディアハブ (P.19)

Android Auto™起動時の確認メッセージが表示されます。

2

【はい】をタッチする

Android Auto™が起動します。

【いいえ】をタッチすると、Android Auto™は起動しません。

Androidスマートフォンを充電したい場合や、USBデバイスとして使用したい場合は【いいえ】をタッチしてください。

【再表示しない】をタッチすると、起動時の確認メッセージを表示しません。

アドバイス

- Android Auto™をご利用になるには、Android Auto™のアプリケーションを接続するスマートフォンにダウンロードする必要があります。 詳細についてはGoogle Play™のAndroid Auto™アプリページを参照してください。

知識

- Androidスマートフォンを接続するときは、Androidスマートフォンに付属のケーブルを使用してください。
- Androidスマートフォンがロック状態のときはAndroid Auto™が起動しない場合があります。
- 本機の設定によって、Androidスマートフォンを接続してもAndroid Auto™画面を表示しないことがあります。【MENU】を押し、【▲】が表示されていたらタッチして、Android Auto™画面を表示させてください。メニュー画面に【▲】が表示されない場合は、接続機器設定を変更するこ



知識

とでAndroid Auto™画面を表示する
ことができます。

■ Android Auto™画面を表示する

Android Auto™対応のAndroidスマートフォンを接続しているときにAndroid Auto™画面を表示できます。

1

MENU を押す

Android Auto をタッチする

Android Auto™画面が表示されます。

2

アイコンをタッチする

表示されているAndroidスマートフォンの機能を本機の画面上で使用できます。



知識

- **Android Auto** は本機にAndroidスマートフォンが接続されているときのみ選択できます。
- 情報メニュー画面からもAndroid Auto™を起動できます。
⑤ 情報メニュー一覧 (P.33)

■ Google アシスタント™の使いかた

Android Auto™使用中にGoogle アシスタント™を使用できます。

1

ステアリングスイッチの  を長押しするか、Android Auto™画面上の  をタッチする
起動音が鳴り、Google アシスタント™が起動します。

■ Android Auto™の設定をする

1

MENU を押す
設定 をタッチする



2

機器接続 → **登録機器** → **スマートフォン接続設定** をタッチする

3

<設定項目> を選ぶ



知識

- **MENU** を押して **設定** → **Apps** をタッチしても、**機器接続** と **Android Auto利用時の補足情報** を表示できます。

<設定項目>

起動オプション	確認無しで起動する	Androidスマートフォンを接続したとき、自動でAndroid Auto™を起動します。
	常に確認する	Androidスマートフォンを接続したとき、確認メッセージが表示されます。
	起動しない	Androidスマートフォンを接続してもAndroid Auto™を起動しません。
Android Auto利用時の補足情報	Android Auto™利用時の補足情報を表示します。	

MEMO

NissanConnect サービス

NissanConnect サービス

NissanConnect サービスとは	P.384
NissanConnect サービスをお使いになる前に	P.387

NissanConnect サービスを使いこなす

NissanConnect サービスを設定する	P.396
-------------------------	-------

NissanConnect サービスを使う

オペレータを利用する	P.390
最速ルート探索	P.391
NissanConnect サービスマニュ	P.394
渋滞情報をダウンロードする	P.395

NissanConnect サービスとは

NissanConnect サービスとは、車両に搭載されている車載通信ユニット (TCU 「Telematics Control Unit」) と情報センターが通信することで、車両コントロールアプリやデータダウンロードなどの便利なConnected Car Serviceの事です。

NissanConnect サービス

アドバイス

- サービスを提供するうえで必要となる情報（例えば、自車の位置情報や走行情報）はご利用時に情報センターへ自動的に送られます。
- 車をお譲りになる場合は、必ず退会手続きを行ってください。また本機に保存されている情報は消去してください。詳しくは、NissanConnect お客様センターにご相談ください。

NissanConnect サービスでは、さまざまなサービスをご利用いただけます。

NissanConnect サービスの詳細などについては、日産販売会社またはNissanConnect お客様センターにお問い合わせください。

NissanConnect お客様センター：

0120-981-523

受付時間 9:00～17:00（年末年始を除く）

ホームページアドレス

<http://www.nissanconnect.jp>

■ おもなサービス

サービスは追加・変更されることがあります。

カテゴリー	サービス名称	概要
ナビ画面	最速ルート探索	情報センターで保持している最新のVICS情報や、プローブ情報、渋滞統計情報をもとに目的地まで最も早く到達できると予想されるルート探索を行い、ナビのルート探索に反映します。 ➡ 最速ルートを探索する (P.391)
	オペレータサービス	上画面の  をタッチすると、情報センターに接続し、対応したオペレータが目的地や周辺施設を検索し、検索結果をダウンロードすることで、走行中でもナビの目的地設定ができます。 ➡ オペレータを利用する (P.390)
	情報チャンネル	天気など、あらかじめ用意されたナビの情報チャンネルメニューからコンテンツをダウンロードできます（読み上げ/文字表示/地図表示などの機能が可能です）。（機能はコンテンツにより異なります） ➡ NissanConnect サービスメニューを表示する (P.394)
	地図更新 (OTA地図自動更新)	通信による地図更新（OTA地図自動更新）ができます。OTA地図自動更新以外にも、お好みに応じてWi-FiまたはUSBを使用した方法があります。 ➡ 地図更新の方法 (P.185)
	NissanConnect メッセージ	お客様のお車の状況に合わせた車検・点検の案内やお得な情報などが、ナビに自動で配信されます。
	ストリートビュー	目的地を検索する際に、周辺のリアルストリートビューを確認できます。 []をタッチしてストリートビューを表示できます。[<]または[>]をタッチして視点が変更できます。
	航空写真	目的地を実際の航空写真で確認できます。 []をタッチして、航空写真を表示できます。[]/[]をタッチして縮尺の調整ができます。

NissanConnect サービスとは

カテゴリー	サービス名称	概要
スマートフォンアプリ	ドアtoドア ナビ	スマートフォン上でのGoogleマップで、出発地から最終目的地までシームレスな誘導が実現できます。
	マイカーファインダー	アプリで車の位置を確認できます。
	ドライブ履歴	過去のドライブ履歴（走行時間、走行距離、平均燃費等）を確認できます。
	リモートマイカー チェック	スマートフォンアプリ上で車の状態（鍵の状態など）を確認できます。
	リモートドアロック	アプリで車を施錠できます。
オプション	Wi-Fiスポット (docomo in Car Connect)	NissanConnect サービス会員は、任意で株式会社NTTドコモが提供する車内Wi-Fi接続サービスに加入ができます。 申し込みサイト： https://docomo-icc.com/nissanconnect/ (「docomo in Car Connect」および「docomo in Car Connect」ロゴは、株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。)



■ サービスのお申し込みについて

■ アドバイス

- サービスのご利用には、NissanConnect サービスへのお申し込みが必要となります。詳しくは、購入された日産販売会社にお問い合わせください。
- サービスの登録が完了すると、会員IDとパスワードが通知されます。このIDが初期IDとなります。IDとパスワードは、メンバーサイトでいつでも覚えやすいものに変更が可能です。初期会員IDまたは、メンバーサイトで変更した最新のID/パスワードをナビに登録し、情報センターと認証することで、スマートフォンアプリが利用できるようになります。
- サービスを提供するうえで必要となる情報（例えば、サービスの利用状況、車の位置や車載機IDなど）はご利用時に情報センターへ自動的に送られます。
- 車をお譲りになる場合は、必ず退会手続きを行ってください。また本機に保存されている情報は消去してください。詳しくは、NissanConnect お客様センターにご相談ください。

■ ご使用上の注意

- NissanConnect サービスをご利用になると、電波の受信状態を示すマーク (Telematics Control Unitアイコン) が画面に表示されます。電波の受信状態が良好なことを示すマーク (♪) が表示されている場所でサービスをご利用ください。
- NissanConnect サービスは、車載通信ユニット (TCU 「Telematics Control Unit」) の電波状態などで、情報センターに接続できない場合や途中で通信が切れる場合があります。電波状況が良好になってから再度通信を行ってください。
- 画面上のTelematics Control Unitアイコンが良好状態を表示していても、情報セン

ターに接続できない場合がありますが、故障ではありません。少し時間が経ってから再度通信を行ってください。

- 車載通信ユニット（TCU「Telematics Control Unit」）は、Xi/FOMAモジュールを採用して、通信を利用したサービスを提供します。（「Xi」、「FOMA」は株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。）
以下の場合には、サービスをご利用になれません。
 - サービスをご利用になっている場所が通信エリア外のとき
 - サービスをご利用になっている場所が通信エリア内であっても、回線混雑などで発信規制がかかっているとき、もしくは通信状態が不安定なとき
- 2週間以上車を使用されなかった場合は通信ができなくなり、リモート機能などの操作ができなくなります。この場合は、電源ポジションをONにすると、再度通信ができるようになります。

NissanConnect サービスが正常に作動しない場合は、「故障かな？と考える前に」のNissanConnect サービス関係をお読みください。

❸ NissanConnect サービス関係 (P.438)

車載通信ユニットについて

この車両には、Telematics Control Unitという車載通信ユニットが搭載されています。

- 本製品には、電気通信事業法第56条第2項の規定に基づく端末機器の設計について認定を受けた設備が組み込まれております。
- 本製品には、電波法第38条の24第1項の規定に基づく認証を受けた設備が組み込まれております。

 警告

- Telematics Control Unitアンテナは、インストルメントパネル上面の中央付近に内蔵されています。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約15cm以内の範囲に装着部位が近づかないようしてください。サービスご利用時などにTelematics Control Unitの電波が植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。

NissanConnect サービスを使う オペレータを利用する

目的地を伝えるだけでオペレータが目的地や経由地を設定したり、ご要望に応じたさまざまな情報を調べしたりします。

■ オペレータに接続する

1

上画面の  をタッチする
オペレータに要望を伝える
オペレータとの会話が終了すると、自動的にダウンロードを開始します。
 をタッチすると、回線を切断します。



最速ルート探索

NissanConnect サービスに接続して渋滞情報を考慮した最速ルートを探索します。

■ 最速ルートを探索する

1

MENU を押す

ルート をタッチする

2

最速ルート探索 をタッチする

最新の交通情報をダウンロードし、ルートガイドを開始します。



アドバイス

- ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを選択するものであり、必ずしも渋滞を回避するものではありません。またVICS情報とその他の交通情報を用いた探索結果であり、必ずしも実際の最速ルートとならない場合があります。
- 渋滞表示の道路を案内したり、順調表示の道路を迂回する場合があります。

■ 最速ルート探索の設定をする

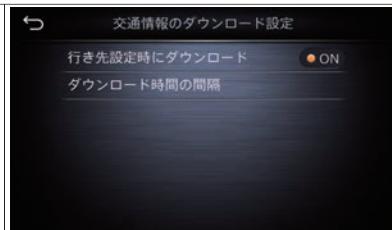
■ 行き先を設定したときに自動でダウンロードする場合

1

MENU を押す
設定 をタッチする

2

ナビゲーション → **交通情報の設定** →
交通情報のダウンロード設定 →
行き先設定時にダウンロード をタッチする
 **ON** が点灯し、設定されます。

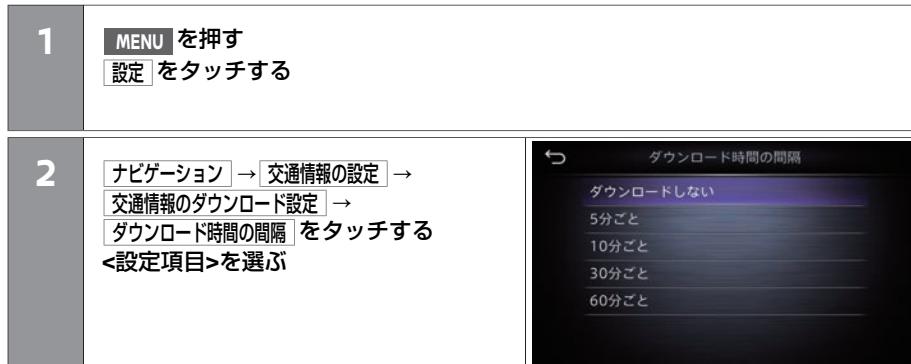


アドバイス

- **行き先設定時にダウンロード** をONに設定すると、目的地を設定したタイミングで通信を自動的に行います。

■ 自動接続時間を設定する場合

最新の交通情報などをダウンロードするため定期的にダウンロードする間隔を設定できます。



<設定項目>

ダウンロードしない	自動でダウンロードしません。
5分ごと	5分ごとに自動でダウンロードします。
10分ごと	10分ごとに自動でダウンロードします。
30分ごと	30分ごとに自動でダウンロードします。
60分ごと	60分ごとに自動でダウンロードします。

NissanConnect サービスメニュー

NissanConnect サービスメニューから、いろいろな情報を確認したり、サービスを受けたりできます。

NissanConnect サービスメニューを表示する

1

MENU を押す

NissanConnect Services をタッチする

2

＜項目＞を選ぶ

各種サービス画面を表示します。

＜項目＞

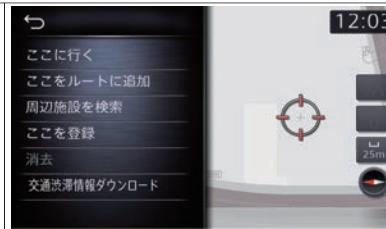
オペレータ接続	オペレータに接続できます。 ⇒ オペレータに接続する (P.390)
お気に入りチャンネル	情報チャンネルをお気に入りに登録できます。
情報チャンネル	情報チャンネルメニューからコンテンツをダウンロードできます。
履歴	受信した情報の履歴を見ることができます。
NissanConnect Services設定	NissanConnect サービスの各種設定をします。 ⇒ NissanConnect サービスを設定する (P.396)
渋滞情報ダウンロード	現在地周辺の渋滞情報をダウンロードすることができます。

■ 地図を動かして情報を取得する

NissanConnect サービスを使って任意の地点の渋滞情報を取得できます。

1 情報を取得したい場所にカーソル () を合わせる

2 上画面の [≡] をタッチする
[交通渋滞情報ダウンロード] をタッチする
渋滞情報をダウンロードします。



知識

- マルチファンクションスイッチまたはステアリングスイッチの [= /OK] を押しても [交通渋滞情報ダウンロード] を選択できます。

NissanConnect サービスを使いこなす

NissanConnect サービスを設定する

NissanConnect サービスを設定する

NissanConnect サービスの各種設定をします。

1 MENU → 情報 → NissanConnect Services をタッチする

2 NissanConnect Services設定 をタッチする
<メニュー>から選んで設定します。



<メニュー>

ユーザーID・パスワード設定	登録	入力したユーザーID・パスワードを登録します。	
	ユーザーID	ユーザーIDを入力します。	
	パスワード	パスワードを入力します。	
	ユーザーID・パスワードを消去する	入力したユーザーID・パスワードを消去します。	
情報チャンネル設定	自動的に取得する	取得タイミングの選択	情報チャンネルの取得タイミングの設定をします。
	情報チャンネルの選択		情報を取得する情報チャンネルの選択をします。
	表示リストの変更	情報チャンネルにお気に入りを登録、表示リストの更新、表示リストの初期化などができます。	

NissanConnect サービスを使いこなす

NissanConnect サービスを設定する

	情報チャンネル履歴を全て消去	情報チャンネル履歴を全て消去します。
プローブ情報設定	プローブ情報の送信	位置、走行距離および燃費などの走行情報(プローブ情報)は、情報センターに送られ、渋滞情報などに利用されます。プローブ情報の送信をONに設定すると、情報センターからの交通情報ダウンロード時や、最速ルート探索時にプローブ交通情報をダウンロードできます。
	プローブ情報を消去	走行情報(プローブ情報)を全て消去します。
車載機IDの表示		車載機IDなどを表示します。
NissanConnect Svcs.設定を全て初期化		NissanConnect サービスの設定を初期化します。初期化された設定および消去された履歴は元に戻すことはできません。

MEMO

音声操作

音声操作の基本操作

基本的な操作の流れ

P.400

音声操作の使い方を覚える

音声操作画面の見かた

P.402

音声操作を上手に操作するには

P.403

音声操作の便利な使いかた

音声操作で場所を探す

P.404

音声操作で電話をかける

P.406

リストから番号を選んで操作する

P.408

ボイスタグを活用する

P.409

音声操作の設定

音声操作の便利な設定をする

P.410

音声操作の基本操作

基本的な操作の流れ

コマンドを発話することでさまざまな操作ができます。

■ 基本的な操作の流れ

- ステアリングスイッチの  を押して音声操作を開始します。
- 入力できるコマンドは音声操作画面内に表示します。
- 操作の方法や発話のタイミングは音声で案内します。
- 音声で案内中にもう一度  を押すと、すぐにコマンドを発話できます。
- 音声でコマンドは、画面上のアイコンが  から  になり、”ピッ”と鳴ってからおはなしください。
-  を長押しすると、音声認識を終了します。
- 音声操作のマイクはマップランプの近くにあります。



知識

- コマンドを発話する以外にもマルチファンクションスイッチやステアリングスイッチ、上画面を使って音声操作できます。

② 音声操作画面の見かた (P.402)

操作例：自宅へ帰る

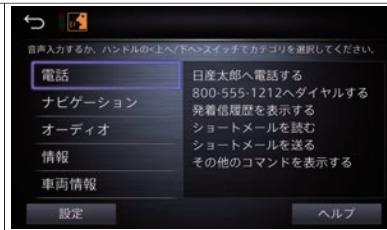
1 ステアリングスイッチの を押す

音声操作画面が表示されます。

音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

2 アイコンが から になったときに“自宅へ帰る”と発話する

ボイスコマンドを認識すると、ガイド音声が流れ、自宅までのルートガイドを開始します。



知識

- 音声ガイドの音量は、ステアリングスイッチの   で調整できます。
- 音声ガイド中にステアリングスイッチの  を上下に倒すと、音声操作を中止して選択したコマンドを読み上げます。  を短く押すと音声操作を再開します。
- ステアリングスイッチの  を押すと、1つ前のコマンド画面に戻ります。始めの画面では、音声操作をキャンセルします。
-  を長く押すと、音声操作がキャンセルとなり終了します。
 を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

音声操作の使い方を覚える 音声操作画面の見かた

音声操作画面はタッチパネル、ステアリングスイッチ、マルチファンクションスイッチで操作が可能です。

「」を押してから何も発話していない画面と、発話して階層が進んだ画面とでタッチパネル可能な範囲が異なります。

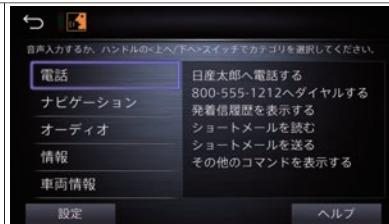
音声操作画面の見かた

1

を押して音声操作の画面を表示する

画面上のコマンドを発話する

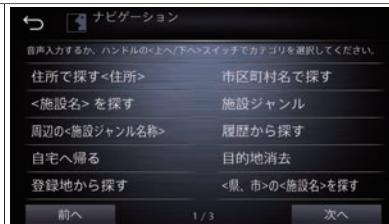
この画面上では左側のみタッチ、スイッチ操作が可能です。



2

コマンドリスト画面を参考にコマンドを発話する

画面上の全てのコマンドをタッチ、スイッチ操作が可能です。



3

ガイドにしたがって発話する

画面上の全てのコマンドをタッチ、スイッチ操作で選択できます。

発話した内容の認識結果は、音声で読み上げられます。

4

リストから当てはまるものを数字で発話する

画面上の全てのコマンドをタッチ、スイッチ操作で選択できます。

知識

- 「前へ」/「次へ」を発話するか、タッチすると次または前のリスト画面を表示します。前後に該当するリストがない場合には前または次のカテゴリのリストを表示します。
- ステアリングスイッチの「 /OK」を上下に倒すか、マルチファンクションスイッチを回転させると音声操作は一時停止し、選択した項目を読み上げます。再び「」を押すと音声操作を再開します。
- 音声操作一時停止中にコマンドを発話するか、「 /OK」を押すと、選択を決定し音声操作を再開します。

音声操作を上手に操作するには

ボイスコマンドを正しく認識させて、スムーズにコマンドを実行させるには、以下の点に注意してください。

音声操作を上手に操作するには

- 運転席の声を入力するように設計されているため、運転席以外からの音声入力は認識できない場合があります。
- 同乗者がいる場合は、発話をするのを避けてもらってください。
- マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢でボイスコマンドを発話してください。
- 大きな声でハッキリと正確に発話するなど、呼びかけかたを変えてお試しください。
- ボイスコマンドは、正しく発話してください。コマンド以外の言葉を発話しても、正しく認識されません。
- “えーと”などの声を発したりすると、ボイスコマンドが正しく認識されないことがあります。
- ステアリングスイッチの  を押した後、“ピッ”という音が鳴ってからお話ししてください。話し始めるまでに時間がかかったときは、その画面で認識できるコマンドの例が読み上げられます。
- リストに表示されている行き先やチャンネル名などは、リストの番号を発話してください。
- 画面上に白で表示されている言葉がコマンドとして認識できる言葉です。灰色で表示されている言葉は発話しても認識することができません。
- ボイスコマンドは自然な速さで発話してください。ゆっくり話しそぎると正しく認識されません。

音声操作の便利な使いかた

音声操作で場所を探す

ここでは、神奈川県横浜市○○区△△1の2の3を検索する操作を例に説明します。

音声操作で場所を探す

1 ステアリングスイッチの を押す

音声操作画面が表示されます。

音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

知識

-  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

2 アイコンが から になったときに“ナビゲーション”と発話する

“ナビゲーション”コマンドを認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。

3 “住所で探す”と発話する

“住所で探す”コマンドを認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。

4 ガイドにしたがって住所を発話する

住所を認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。

5 “ルート探索”と発話する

ガイドが流れ、目的地までのルートが探索されます。

■ 住所や電話番号の発話のポイント

- 音声入力しているときにステアリングスイッチの  を押すと、最後に音声で入力した内容を消去しますので、途中から入力をやり直すことができます。
- 住所を入力するときは、神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号のように続けて入力することもできますし、都道府県名、市区町村名、大字、字、丁目、番地、号のように分けて入力することもできます。
- 「都道府県名」と「市名」、「市名」と「町名」の間などは、区切って入力もできます。町名の後に大字が続く場合は町名と大字は続けてお話し下さい。
例1) “かながわけんよこはまし”と続けて発話。
例2) “かながわけん”と発話した後に一度区切り、応答メッセージが流れてから“よこはまし”と発話。
例3) “ふくしまけんあいづわかまつし”と発話した後に一度区切り、応答メッセージが流れてから“もんでんまちおおあざくろいわ”と発話。
- 政令指定都市、および東京23区については、都道府県名を省略して入力できます。
- 番地を入力する際、一丁目23番地4号(1-23-4)を入力するには“いちの に さん の ん”または“いっしょにじゅうさんばんちよんごう”と発話します。
- 番地を入力しなくても、大字(おおあざ)まで入力後、“行き先にする”と発話すると、付近までのルートを探索します。
- 地域によっては小字(こあざ)の入力に対応していない場合があります。
- 丁目、番地、号には、一部入力できないものがあります。
- 郡名称は、省略可能です。
例) 埼玉県南埼玉郡白岡町 ⇒ 埼玉県白岡町
- 福島県いわき市泉町下川字大剣386のように、住所に「字」の文字が含まれている場合、福島県いわき市泉町下川大剣386のように「字」を省略しないと認識しない場合があります。

音声操作の便利な使いかた

音声操作で電話をかける

ここでは電話番号を直接発話して電話をかける操作を例に説明します。

音声操作で電話をかける

1 ステアリングスイッチの を押す

音声操作画面が表示されます。

音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

知識

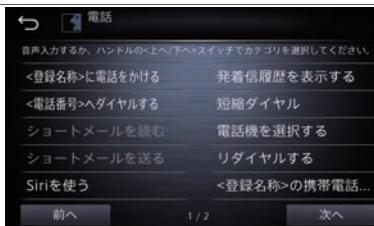
-  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

2 アイコンが から になったときに“電話”と発話する

“電話”コマンドを認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。

3 “電話番号へダイヤルする”と発話する

“電話番号へダイヤルする”コマンドを認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。



4 電話番号を発話する

電話番号を認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。

音声操作の便利な使いかた

音声操作で電話をかける

 前のページから

5

“ダイヤルする”と発話する
表示した電話番号に発信します。

音声操作の便利な使いかた

リストから番号を選んで操作する

登録地や短縮ダイヤルなど、コマンドによってはナビに保存された情報がリスト表示され、番号を発話して操作します。

リストから番号を選んで操作する

ここでは登録地への目的地設定を例に説明します。

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。
- 2 アイコンが  から  になったときに“ナビゲーション”と発話する
“ナビゲーション”コマンドを認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。
- 3 “登録地から探す”と発話する
登録地リストが表示されます。
- 4 “いち”と発話する
ガイドが流れ、ルート探索が始まります。
- 5 “ルート探索”と発話する
ガイドが流れ、目的地までのルートが探索されます。

知識

-  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。
- リストに表示されない登録地を目的地に設定するには、登録地のボイスタグを発話します。

音声操作の便利な使いかた ボイスタグを活用する

登録地やハンズフリー電話帳など、登録されている情報にボイスタグが含まれているものは、ボイスタグを発話して操作できます。

短縮ダイヤルの登録、編集 (P.365)

登録地を編集する (P.148)

＜登録名称＞に電話をかける

ここではハンズフリー電話帳を例に説明します。

1 ステアリングスイッチの を押す

音声操作画面が表示されます。

音声ガイドが終了し、“ピッ”と鳴ってからコマンドを発話してください。

2 アイコンが から になったときに“電話”と発話する

“電話”コマンドを認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。

3 “電話をかける”と発話する

“電話をかける”コマンドを認識後、“ピッ”と鳴ってから次のコマンドを発話してください。

4 登録したボイスタグを発話する

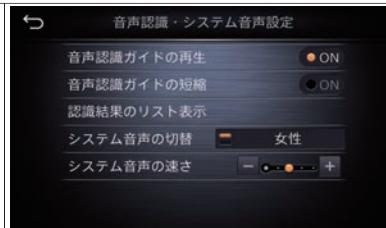
相手先に発信します。

知識

- ボイスタグを短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。
- 電話帳に登録されているボイスタグは、長すぎると認識されない場合があります。また、記号や英数字が含まれたボイスタグは、正しく認識されません。
- ボイスタグが短すぎる場合や似たようなボイスタグが複数ある場合は、正しく認識されないことがあります。

設定のしかた

1 MENU を押す

2 設定 → 音声設定 をタッチする
<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

音声認識ガイドの再生	音声認識ガイドのON/OFFを設定します。
音声認識ガイドの短縮	システムから流れてくる音声認識ガイドを短くします。
認識結果のリスト表示	信頼性の高い順に音声認識結果がリストで表示されます。
システム音声の切替	システム音声を男性または女性から選択できます。
システム音声の速さ	システム音声の話す速さを調整します。

付録

NissanConnect ナビゲーションシステム

NissanConnect ナビゲーションシステムについて P.412

故障かな？と考える前に

本体関係 P.413

ナビゲーション関係 P.414

オーディオ関係 P.421

ハンズフリーフォン関係 P.433

Apple CarPlay関係 P.436

Android Auto™関係 P.437

NissanConnect サービス関係 P.438

カメラシステム関係 P.442

ETC関係 P.446

音声操作関係 P.447

知っておいていただきたいこと

液晶ディスプレイの取り扱いについて P.453

ナビゲーション P.454

オーディオ・テレビ P.475

NissanConnect ナビゲーションシステムについて

本システムは、複数のアプリケーションやスイッチ操作を同時に処理しますが、それによるシステムへの負荷のため、動作が遅くなったり、システムがフリーズしてしまう可能性があります。

- マルチファンクションスイッチやステアリングスイッチ操作は、一つ一つゆっくりと行ってください。
- システムの反応が遅い場合、少々お待ちいただくか、お待ちいただいても現象が解消しない場合は、 を約10秒以上長押ししてシステムを再起動してください。

本システムは、電源ポジションONもしくはシステム再起動後、全てのアプリケーションが起動し使用可能になるまでに、約1分程度かかります。

ただし、以下の機能は操作可能です。

- ① エアコンスイッチ
- ② オーディオのボリューム調節
- ③ 音楽再生

システム起動中にCD再生を開始した場合、アプリケーション読み込み完了後、音飛びすることがあります。

■ 液晶モニター関係

症状	原因	処置方法
画面が暗い。	車内の温度が低温である。	車内の温度が適温になるまでお待ちください。
	液晶モニターの設定が暗すぎる。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面が眩しい。	液晶モニターの設定が明るすぎる。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面の中に小さな黒点、輝点が現れる。	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
画面が青くなり、エラーメッセージが表示された。	システムの動作などに異常が起こっている。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
画像に、はん点や、シマ模様ができる。	ネオンサイン、高圧電線、アマチュア無線、他の自動車などからの電波を発する機器からの電磁波の影響を受けている。	故障ではありません。
表示画面内容が残る。（残像現象）	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
低温のとき、画像の動きが遅い。	車内の温度が0°C以下になっている。	使用温度範囲（0°C～+50°C）に戻れば復帰します。
斜め方向から見ると画像が白っぽく見えたり、黒っぽく見える。	液晶モニターの特性である。	液晶モニターの明るさを調整してください。

地図表示／メニュー画面関係

症状	原因	処置方法
画面が表示されない。	地図以外の画面が表示されている。	マルチファンクションスイッチの MAP/VOICE を押してください。
	画面設定の 画面 の設定がOFFになっている。	MENU → 設定 → 画面設定 → 画面 のタッチパネル操作で、画面表示のON/OFF切替ができます。
スタンダードビュー（平面地図）と3Dビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないように文字情報の間引き処理を行っているため。また道路や地名などを複数表示することもあり、処理の経緯から毎回同じ内容が表示されるとは限らない。	故障ではありません。
細街区が地図上に表示されない。	安全のため、走行中は細街区は表示されない。	故障ではありません。停車してパーキングブレーキをかけると表示されます。
	幅3m以下の道路は表示されないことがある。	故障ではありません。
ライトスイッチをONにしても「夜画面」にならない。	ライト点灯時の地図の表示色が、「昼画面」になっている。	ライト点灯時に MENU → 設定 → 画面設定 → 昼画面/夜画面 で画面を「夜画面」に設定し直してください。
メニュー項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

■ 自車位置・自車マーク関係

症状	原因	処置方法
自車位置が正しく表示されない。	電源ポジションをOFFにしてから車を移動した。 例) フェリーや車両運搬車などの移動。	GPS受信状態でしばらく走行してください。
	ナビゲーションシステムの位置算出精度により、 現在位置や進行方向は、走行条件などによってず れることがある。	故障ではありませんのでしばらく走行を続ける と、正常な表示に戻ります。
	駐車場など、道路以外の場所にいる。	故障ではありません。道路上をしばらく走行する と正常な表示に戻ります。
	GPS衛星からの電波が受信できていない。	しばらく走行してください。 それでも受信できない場合は、販売会社または相 談窓口にご相談ください。
	タイヤチェーンの装着、タイヤ交換などにより、 車速信号からの車速推定にずれ（進みや遅れ）が 発生した。	約30km/h以上の速度で30分程度走行すると自動 的に調節されます。それでも進みや遅れが発生す る場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。
	市街地図使用時、自車位置精度に対し画面表示が 大きいため表示誤差が拡がる。	地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号 が受信できない。	室内に取り付けたGPSアンテナ上には、物を置か ないでください。
市街地図を表示しているとき、反 対車線上を走行しているように見 えることがある。	表示上ずれが生じることがある。	故障ではありません。

故障かな？と考える前に ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
市街地図使用時、自車マークが位置ずれを起こす。	自車位置精度に対し画面表示が大きいため表示誤差が拡がる。	故障ではありません。地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
新しい道を走ると自車マークが近くの道にとぶ。	新しい道が地図データに未登録のため、登録されている近くの道路に自車マークを補正する。	地図データは、原則として年3回程度更新しています。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	MAP/VOICE を押してください。
自車マークが表示されない。		
自車位置精度が悪い。	屋内や建物の陰にいるためGPS信号がさえぎられている。	屋外の見通しの良い場所に移動してください。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号が受信できない。	室内に取り付けたGPSアンテナ上には、物を置かないでください。
	GPS衛星の配置が悪い。	配置が改善されるまでお待ちください。
	地形データに誤り、または欠落がある（常に同じ場所ですれる）。	地図データは、原則として年3回程度更新しています。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
	低速走行や発進、停止を繰り返した。	しばらく（およそ30km/h以上の速度で30分程度）走行すると自動的に調節されます。それでも進みや遅れが発生する場合は、販売会社または相談窓口にご相談ください。

■ 目的地／経由地設定できない

症状	原因	処置方法
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由地にしたい場合は、再度ルート探索を行ってください。
自動迂回路探索（または迂回路探索）をしたが、前回探索したルートと同じ結果になってしまう。	各種条件を考慮した探索を行ったが、同じ結果になった。	故障ではありません。
経由地が設定できない。	経由地の設定数が上限に達している。	数回にわけて設定を行ってください。
行き先の設定で出発地が選べない。	行き先の設定での出発地は、常に現在地になる。	故障ではありません。

■ 音声ガイド関係

症状	原因	処置方法
音声ガイドしない。	音声ガイドはある一定の条件を満たす❶のマークが付いている交差点でしか行わないため、それ以外の場所では音声ガイドをしない場合がある。	故障ではありません。
	ルートを外れている。	ルートに戻るか、再度ルート探索してください。
	音声ガイドがOFFになっている。	音声ガイド設定をONにしてください。
	音量が小さくなっている。	音量を大きくしてください。
実際の道路と案内が異なる。	音声ガイドの内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合がある。	実際の交通ルールに従って走行してください。

症状	原因	処置方法
ETCゲートで案内される料金と実際の料金が異なる。	ETCユニット（ナビと連動しないもの）を装着している場合、各種有料道路の料金割引が考慮されないため、案内した料金と実際の料金が異なる場合があります。	故障ではありません。
	地図データの収録時期などの関係で、最新の料金が反映されていない場合があるため。	

ルート探索関係

症状	原因	処置方法
ルートが表示されない。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。
	出発地と目的地が近い。	
ルートが途切れで表示される。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、現在地、または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりする。	故障ではありません。
通り過ぎたルートが消去されてしまう。	通り過ぎたルートは地図上から削除されます。	走行軌跡表示 をONにしてください。  地図表示を変える (P.90)

故障かな？と考える前に ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
大回りなルートを探索する。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、大回りなルートになることがある。	故障ではありません。
	出発地、目的地付近の道路に規制（一方通行など）があるときに遠回りのルートを出すことがある。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。または、通りたいルートに経由地を設定してみてください。
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがある。	地図データは、原則として年3回程度更新しています。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルートガイドの開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし近くの道路が細街路を含むその他一般道（灰色の道路）の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。
設定した探索条件と異なる条件のルートが表示される。	場合によっては、設定した探索条件に合わないルートが探索されることがある。	故障ではありません。
自動再探索が行われない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。
	オートリルートの設定がOFFになっている。	オートリルートの設定をONにしてください。
規制のあるルートが引かれる。	どうしても通らないと到着できない場合は、規制を通すことがある。	探索条件の設定を確認してください。

故障かな？と考える前に ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行っていない。	目的地を設定し、ルート探索を行ってください。
	ルート上を走行していない。	ルート上を走行してください。
	細街路のルートは、ルート情報を表示しない。	故障ではありません。
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークがルートを走行していない（案内記号は、ルート内容に関係があるマークのみを表示）。	ルート上を走行してください。

CD関係

症状	原因	処置方法
音声が聞こえない。	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオ側の音量をご確認ください。
再生が始まらない。	ディスクの裏表が間違っている。	タイトル面を上にして入れ直してください。
	本体内に結露が生じている。	結露がおさまるまで、しばらく（約1時間程度）お待ちください。
	車内の温度が高くなっている。	プレーヤーの温度が常温に戻ると再生可能になります。
	ディスクに傷や汚れがついている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。傷がついていると再生できない場合があります。
	ディスクが劣化している。	ディスクは、車室内に保管していた場合など、保管状態により劣化して読めなくなることがあります。また、レーベル面のヒビや浮きが発生することがあります。そのようなディスクは使用しないでください。レーベル面が剥がれる場合があります。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音声圧縮再生ができない。	音楽CD（CD-DAデータ）と音声圧縮ファイルが混在しているディスクを再生しようとした。	音楽CD（CD-DAデータ）とMP3ファイルが混在している場合、MP3ファイルは再生できません。
	ファイル名が間違っている。	フォルダ名、ファイル名は規格に準拠した文字種、文字数で入力してください。また、必ず拡張子「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」を付けてください。 M4AファイルはiTunesでエンコードしたAACファイルのみ有効です。
音声圧縮再生が始まるまでに時間がかかる。	ディスクに記録されているフォルダ、ファイル階層が多い。	ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。音声圧縮以外のデータや不要なフォルダは書き込まないようにしてください。
音質が悪い。	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
CDの再生時間は表示されているが、音が出ない。	ミックスモード（第1トラックに音楽以外のデータ、第2トラック以降に音楽データが、1セッションで記録されているフォーマット）のディスクの第1トラックを再生した。	第2トラック以降の音楽データを再生してください。
音切れ、音飛びする。	書き込み速度が速い状態で記録されている。	ソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度、書き込みの深さ、幅などの規格が合わない可能性があります。
音飛びする。	高ビットレートで記録されたファイルを再生している。	高ビットレートで書き込みしたデータの場合は、音飛び（コマ落ち）する場合があります。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
再生時すぐ次の曲に移る。	MP3、WMA、AACでないファイルの拡張子を「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」にしている。	MP3、WMA、AACのファイルをご用意ください。 ファイルの拡張子は、「.mp3」「.wma」「.m4a」「.MP3」「.WMA」「.M4A」にしてください。
	著作権保護により再生が禁止されているファイルを再生しようとした。	著作権保護により再生が禁止されているファイルは再生できません。約5秒間無音再生し、次の曲に移ります。
曲順が意図した順序に再生されない。	書き込み時にライティングソフトがフォルダの位置を変えて書き込んでいる。	ライティングソフトで書き込まれた順序で再生されるため意図した順序で再生されない場合があります。

Bluetooth®オーディオ関係

症状	原因	処置方法
登録できない。	パスキーが間違っている。	登録するBluetooth®オーディオ機器のパスキーをご確認ください。 Bluetooth®オーディオ機器のパスキーと、車載機のパスキーが一致しているかご確認ください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
再生できない。	本機とオーディオ機器が接続できない。	DISC・AUX を押して、Bluetooth®オーディオモードが選択されているか、ご確認ください。
		オーディオ機器にBluetooth®アダプタをつけて使用する場合は、 DISC・AUX を押して、Bluetooth®オーディオモードを選択してから、Bluetooth®アダプタの電源をONにしてください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。
音が停止する。	携帯電話の接続をしている。	故障ではありません。
	NissanConnect サービスを使っている。	故障ではありません。
	交通情報ダウンロードをしている。	故障ではありません。
	Bluetooth®オーディオ機器本体を操作している。	お使いのBluetooth®オーディオ機器によっては本体操作で音がとぎれることがあります。 DISC・AUX を押してBluetooth®オーディオモードを再度選択してください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。
音が飛ぶ。	Bluetooth®オーディオ機器の置き場所によつては、音が飛ぶことがあります。	置き場所を変えてください。
	車内に他の無線機器があると、音が飛ぶことがあります。	他の無線機器の電源をOFFにしてください。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音質が悪い。	音楽データが低ビットレートでBluetooth®オーディオ機器に保存されている。	Bluetooth®オーディオ機器に保存するビットレートをより高レートに変更してください。
操作メニューが使用できない。	接続しているBluetooth®オーディオ機器によっては、使用できない操作があります。	オーディオ機器の取扱説明書で使用できる操作をご確認ください。

iPod関係

症状	原因	処置方法
iPod／iPhoneが認識されない。	コネクタケーブルが正しく接続されていないか、iPod／iPhoneが正しく動作していない。	コネクタケーブルを接続し直してください。それでもiPod／iPhoneが認識されない場合は、iPod／iPhoneをリセットしてください。
	使用しているiPod／iPhoneが、接続対応していない。	iPod／iPhoneの対応機種およびバージョンを確認してください。
	iOSが最新でない。	最新のiOSにバージョンアップしてください。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
iPod／iPhoneをコントロールできない。	iPod／iPhoneにヘッドフォンなどが接続されたまま、ナビ本体に接続した。	iPod／iPhoneをナビ本体から一旦取り外し、iPod／iPhoneからすべての機器を取り外してから再度接続し直してください。
	iPod／iPhoneが正しく動作していない。	iPod／iPhoneをナビ本体から一旦取り外し、iPod／iPhoneをリセットしてから再度接続し直してください。
	特定のアルバムアートが存在するアルバム／曲を再生した。	iPod／iPhoneをナビ本体から一旦取り外し、iPod／iPhoneをリセットしてください。あわせて対象のアルバムアートを使用しない状態で再度接続し直してください。
曲再生の音が途切れる。	iPod／iPhoneの取り付けが不安定で、振動により音飛びしている。	走行中にiPod／iPhoneが転がらないよう、車内にしっかりと取り付けし直してください。
音が歪む。	iPod／iPhoneのEQ機能（イコライザー機能）がオンになっている。	オフにしてください。
充電完了までに時間がかかる。	—	充電を目的とする場合は、iPodの再生を停止することをおすすめします。
iPod／iPhoneの充電ができない。	iPod／iPhoneを接続するケーブルが断線している可能性がある。	ケーブルをご確認ください。
ナビゲーションシステムに接続すると、iPod／iPhoneの操作ができないくなる。	—	本機と接続中は、iPod／iPhoneの操作はナビゲーションシステム側から行ってください。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音飛びする。 USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	周辺環境（ノイズなど）により、音が飛びこむことがある。	故障ではありません。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。

USB接続関係

症状	原因	処置方法
USB機器を認識しない。	USB専用ケーブルが正しく接続されていない。	USB専用ケーブルの接続状態を確認してください。
	USB延長ケーブルを使用している。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	HUBを使用している。	HUBを使用しないでください。
	使っているUSB機器が、接続対応していない。	USB機器の仕様を確認してください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。

DVD関係

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	走行中である。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてください。
操作どおりに動作しない。	ディスク制作者の意図により、操作どおりに動作しないDVDディスクがある。	故障ではありません。
操作を受け付けない。	操作した動作が禁止されている（ディスクによってはメッセージが表示されない場合もあります）。	操作可能な画面になるまでお待ちください。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音声が聞こえない。	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオ側の音量を調節してください。
再生が始まらない。	ディスクの裏表が間違っている。	タイトル面を上にして入れ直してください。
	音量のボリュームが最小になっている。	オーディオ側の音量をご確認ください。
	本体内に結露が生じている。	結露がおさまるまで、しばらく（約1時間程度）お待ちください。
	DVDメニューが表示されている。	メニュー項目を選び、決定を選んでください。
	リージョンコードの異なるディスクを入れた。	リージョンコードの異なるディスクは再生できません。ディスクをご確認ください。
	DVDソフトによっては、DVDの規格を厳密には満たしていないことがあるため、本機での再生ができない場合があります。	故障ではありません。
再生がとぎれたり、画面が乱れる。	ディスクに傷が付いている。	傷の大きさによっては、エラー訂正できない場合があります。
	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
字幕が表示されない。	字幕の表示設定がOFFになっている。	DVDメニュー の 字幕 で設定をしてください。
	字幕が収録されていないソフトを再生している。	ディスクをご確認ください。
設定している音声言語で再生されない。	設定している音声言語がディスクに収録されていない場合は、ディスク側の推奨言語で再生されます。	ディスクをご確認ください。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
設定している字幕言語で再生されない。	設定している字幕言語がディスクに収録されていない場合は、ディスク側の推奨言語で再生されます。	ディスクをご確認ください。
アングルを変えることができない。	複数のアングルが記録されていないソフトを再生している。	マルチアングル対応のディスクであるか、ご確認ください。
画面表示がおかしい。	DVDソフトの出力用アスペクト比に対する適正な表示モードを選んでいない。	表示モードを切り替えてください。
画像が乱れる。	早送り、早戻しをしている。	故障ではありません。
音質が悪い。	ディスクに汚れが付いている。	ディスクに付着した汚れを拭き取ってください。
字幕言語、音声言語を切り替えることができない（設定した字幕言語、音声言語にならない）。	複数の字幕言語、音声言語が記録されていないディスクを再生している。 ディスク側に優先の言語や設定がある。	字幕言語、音声言語の数はディスクにより異なります。また、メニュー画面などで切り替えられるディスクもあります。ディスクをご確認ください。 ディスク側に優先の言語や設定がある場合は、本機での設定の変更は反映されません。
ビデオCDのメニュー再生ができない。	プレイバックコントロール付きビデオCDではない。	プレイバックコントロール付きビデオCD以外は、メニュー再生はできません。ディスクをご確認ください。

地上デジタルテレビ関係

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	走行中である。	安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてください。
電源を入れても映像がすぐに出ない。	ソフトウェアが起動中である。	故障ではありません。本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。
乱れた映像になるまたは特定のチャンネルで映像が乱れる。	日産販売会社へお問い合わせください。	
映像も音声も出ない。	地上デジタルチューナーユニットが異常高温になった。	車内の温度を下げてから、電源を入れ直してください。
	車の場所や方向が悪い。	アンテナレベルを確認してください。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ／地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
映像や音声が出ない。 (または、ときどき出なくなる) 映像が静止する。 (または、ときどき静止する)	車の場所や方向が悪い。	1セグ放送視聴中に、受信状態により黒画面になることがあります。故障ではありません。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ／地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。
	車両の搭載機器（ワイヤー、電動ドアミラー、パワーウィンドー、エアコン、HIDランプ、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーダー探知機など）の動作によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下した。	故障ではありません。
	自動車／バイク／高圧線／ネオンサインなどの近くを車が通過し、アンテナレベルが低下した。	故障ではありません。
地上デジタル放送が受信できない。	地上デジタル放送の受信エリアにいない。	地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。
	「自宅エリア／おでかけエリア」の設定が適切でない。	「自宅エリア」と「おでかけエリア」設定を切り替えてください。
チャンネルリストに数字が表示される。	放送局名のない受信局をリストに登録している。	故障ではありません。

★／★：車両型式、オプションなどで異なる装備

オーディオ関係 431

故障かな？と考える前に オーディオ関係

■ 地上デジタルテレビのメッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせてメッセージが表示されます。

主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内容
信号レベルが低下しているため、このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の受信レベルが低い場合に表示されます。
このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の電波を受信できていない場合に表示されます。
このチャンネルは現在放送されていません。	放送時間が終了しています。番組表などでチャンネルをお確かめください。
データ取得中です。	データ取得中の表示です。故障ではありません。

故障かな？と考える前に ハンズフリーフォン関係

適合機種、初期登録手順については、日産販売会社またはNissanConnect お客さまセンターにお問い合わせいただかず、NissanConnect サービスホームページ（www.nissanconnect.jp）の「適合携帯電話一覧」でご確認いただけます。

症状	原因	処置方法
携帯電話の接続を認識しない。 発信または着信できない。	適合していない携帯電話を使用している。	適合携帯電話機種をご確認ください。
	携帯電話にダイヤルロック等の操作制限が設定されている。	携帯電話のダイヤルロック等操作制限を解除してからBluetooth®接続してください。
特定の電話番号に発信できない。	同じ番号への発信の際、特定の事象（相手が電話に出ない場合、相手が圏外の場合、相手が出る前に切断した場合）が一定の回数繰り返され、その番号への発信ができなくなる場合がある。	携帯電話の電源を一旦OFFにし、再度ONにして接続し直してください。
Bluetooth®の機器登録ができない。	携帯電話がBluetooth®に対応していない。	<ul style="list-style-type: none">● Bluetooth®に対応した携帯電話機種をご利用ください。● 適合携帯電話機種をご確認ください。
	Bluetooth®の機器登録手順に誤りがある。	<ul style="list-style-type: none">● 携帯電話の操作手順書（マニュアル）をご確認ください。● Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください。

故障かな？と考える前に ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
Bluetooth®の機器登録をしたにもかかわらず、接続されない、もしくは、切断される。	ナビのBluetooth®がOFFになっている。 携帯電話のBluetooth®がOFFになっている。 携帯電話のバッテリー残量が十分ではない。 携帯電話の置き場所によって、Bluetooth®の電波状況が悪くなることがある。 Bluetooth®の機器登録手順を完了していない。	ナビのBluetooth®をONに切り替えてください。 携帯電話のBluetooth®をONに切り替えてください。 携帯電話のバッテリー残量が十分な状態でご利用ください。 携帯電話を金属で覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置かないでください。またシートや身体の間に密着させないでください。 <ul style="list-style-type: none">● 携帯電話の操作手順書（マニュアル）をご確認ください。● 各Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください
相手に声が伝わらない。 通話相手側で音が割れたり、途切れたりする。	携帯電話とBluetooth®接続されていない。 車外の音が大きい（大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など）。 エアコンの風音が大きい。 走行中の騒音が大きい。 受話／送話音量が大きすぎる。	携帯電話をBluetooth®接続してください。 窓やサンルーフを閉じてください。 風量を下げてください。 速度を落として、騒音の少ないところで操作してください。 受話／送話音量を調節してください。

故障かな？と考える前に ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
Bluetooth®接続でのハンズフリー通話時、音が切れたり、ノイズが入る。	携帯電話の置き場所によっては、Bluetooth®の電波状況が悪くなることがある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置かないでください。またシートや身体の間に密着させないでください。
	車内に他の無線機がある。	他の無線機の電源をOFFにしてください。
携帯電話操作で発信するとハンズフリー機能が使えない。	機種によっては、携帯電話から発信操作するとハンズフリーに切り替えられない場合がある。	ナビ（車載）のハンズフリー機能から、発信し直してください。
呼び出し音、着信音などと音声の音量が違う。	呼び出し音、着信音などの音量が調節されていない。	着信音は着信時に調節してください。受話音は、通話中にコントロールパネルの VOL またはステアリングスイッチの +/- で調節してください。送話音は設定画面の送話音量メニューで調節してください。
電話画面と携帯電話機の電界受信バーの本数が違う。 電話画面に受信バーが表示されている状態で発信しても電話がつながらない。	電界受信バーの本数の基準が携帯電話機と異なる。	電話画面の電池残量と電界強度表示（バー表示）一致しないことがあります。目安としてご利用ください。

故障かな？と考える前に Apple CarPlay関係

Apple CarPlay関係

症状	処置方法
Apple CarPlayが起動しない。	USBケーブルをUSBソケットにしっかりと差し直す。 ❷ メディアハブ (P.19) iPhoneに付属のUSBケーブル（またはMfi認証ケーブル）を使用し、破損していないことを確認する。 iPhone側のApple CarPlayの設定をONにする。 Apple CarPlayに対応したiPhoneを使用する。
Apple CarPlayの作動不良： 動きが遅い、アプリの立ち上がりが遅い、Apple CarPlay機能にアクセス時にエラーメッセージが表示される、地図を表示しようとしたら真っ白、など。	USBケーブルをUSBソケットにしっかりと差し直す。 ❷ メディアハブ (P.19) iPhoneに付属のUSBケーブル（またはMfi認証ケーブル）を使用し、破損していないことを確認する。 iPhoneの契約データプランを確認する。 iPhone側の性能、通信状況を確認。接続し直してみる。 iPhone側の性能、通信状況を確認。iPhoneの電源をOFFにし、再度ONにしてみる。
ステアリングスイッチの  を押してもSiriが起動しない。	USBケーブルをUSBソケットにしっかりと差し直す。 ❷ メディアハブ (P.19) iPhone側のSiriの設定がONであることを確認する。  を確実に長押しする。

Android Auto™関係

症状	処置方法
Android Auto™が起動しない。	<p>USBケーブルをUSBソケットにしっかりと差し直す。  メディアハブ (P.19)</p> <p>Androidスマートフォンに付属のUSBケーブルを使用し、破損していないことを確認する。</p> <p>Androidスマートフォン側のAndroid Auto™の設定をONにする。</p> <p>Android Auto™対応したAndroidスマートフォンを使用する。</p>
Android Auto™の作動不良： 動きが遅い、アプリの立ち上がりが遅い、Android Auto™機能にアクセス時にエラーメッセージが表示される、地図を表示しようしたら真っ白、など。	<p>USBケーブルをUSBソケットにしっかりと差し直す。  メディアハブ (P.19)</p> <p>Androidスマートフォンに付属のUSBケーブルを使用し、破損していないことを確認する。</p> <p>Androidスマートフォンの契約データプランを確認する。</p> <p>Androidスマートフォン側の性能、通信状況を確認。接続し直してみる。</p> <p>Androidスマートフォン側の性能、通信状況を確認。Androidスマートフォンの電源をOFFにし、再度ONにしてみる。</p>
ステアリングスイッチの  を押してもGoogle アシスタント™が起動しない。	<p>USBケーブルをUSBソケットにしっかりと差し直す。  メディアハブ (P.19)</p> <p>Androidスマートフォン側のGoogle アシスタント™の設定がONであることを確認する。</p> <p> を確実に長押しする。</p>

NissanConnect サービス関係

症状	原因	処置方法
情報センターに接続できない。	NissanConnect サービスのお申し込みをしていない。	NissanConnect サービスへのお申し込みを行ってください。詳しくは、日産販売会社または、NissanConnect お客様センターにお問い合わせください。
	通信回線が混雑している。	しばらく時間をおいてから再度通信してください。
	電波が届きにくい場所にいる。	電波が届きやすい場所に移動すると、通信できるようになります。画面に表示されているアイコンが圏内表示になるとお使いいただけます。
	車載通信ユニット（TCU 「Telematics Control Unit」）の電源が入っていない。	電波が届きやすい場所でもアイコンが圏内表示にならない場合は、日産販売会社にご相談ください。
サービスご利用時、通常の音声電話に比べて、サービスエリアが狭くなったり、つながりにくいうことがある。	情報センターとの通信にデータ通信モードを使用している。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。
メニュー画面にある項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
一部の画面が表示されない。	走行中である。	車を安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
オペレーターをご利用時、音声が途切れる。またはデータが到達するのが遅くなる。	通信回線の状況、基地局の設置状況によって起こる場合がある。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。

症状	原因	処置方法
情報が音声で読み上げられない。	音量調整が最小になっている。	音量を調整してください。

■ NissanConnect サービスメッセージ表示一覧

本機では、状況に合わせてメッセージが表示されます。

メッセージ	原因	対処方法
サービスをご利用いただくためには、ユーザー登録が必要です	NissanConnect サービスのお申し込みをしていない。	NissanConnect サービスへのお申し込みを行ってください。詳しくは、日産販売会社または、NissanConnect お客様センターにお問い合わせください。
圏外です	電波が届きにくい場所にいる。	電波が届きやすい場所に移動すると、通信できるようになります。画面に表示されているアイコンが圏内表示になるとお使いいただけます。
回線使用中です	通信回線使用中である。(自動通信が発生しています。)	地図上の通信中表示が消えてから再度通信してください。
ただいま混み合っています	通信回線が混雑している。	しばらく時間をおいてから再度通信してください。
ただいま接続できません	通信回線が混雑している。	しばらく時間をおいてから再度通信してください。
	通信回線が切断された。	
	通信回線に接続できない。	しばらく時間をおいてから再度通信してください。しばらく時間をおいても同じメッセージが繰り返し表示される場合は、日産販売会社へお問い合わせください。

メッセージ	原因	対処方法
ただいま接続できません(B02)	車載通信ユニット (TCU 「Telematics Control Unit」) が接続されていないか、認識できていない、または故障している。	日産販売会社にお問い合わせください。
ただいま接続できません(B03)	通信回線に接続できない。	NissanConnect おさまセンターにお問い合わせください。
ただいま接続できません(B06)	センター送信データが不正である。	NissanConnect おさまセンターに連絡し、症状をお伝えください。
ただいま接続できません(B07)	受信したデータの処理に失敗した。	NissanConnect おさまセンターにお問い合わせください。

■スマートフォンアプリ

メッセージ	原因	対処方法
スマートフォンアプリが使えない	ユーザーIDとパスワードがナビに登録されていない。	ナビ本体にユーザーIDとパスワードを登録してください。
	ユーザーIDとパスワードを間違えている。	NissanConnect お客様センターにお問い合わせください。
	2週間以上車を使用していない。	電源ポジションをONにしてください。
	電波が届きにくい場所に駐車している。	車を電波が届きやすい場所に移動すると、通信できるようになります。
ナビ本体またはスマートフォンアプリにメッセージが表示される	強制的にログアウトされた。	ナビ本体とスマートフォンアプリにユーザーIDとパスワードを再登録してください。

カメラシステム関係

症状	原因	処置方法
映像の映りが悪い。	カメラレンズの前面ガラスが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
	カメラレンズに雨、雪などの水滴が付着している。	柔らかい布などで軽く拭いてください。
	太陽光や他車のヘッドライトの光が直接カメラレンズ面に当たっているため。	故障ではありません。当たっている光がなくなれば元に戻ります。
	温度の急な変化によってカメラレンズ部が結露したため。	故障ではありません。しばらく走行すると元に戻ります。
	暗い所や夜間時には映りが悪くなることがある。	故障ではありません。
映像にちらつきが出る。	蛍光灯などの照明の下にいるため。	故障ではありません。
実際の色味と異なる。	カメラの特性のため。	故障ではありません。

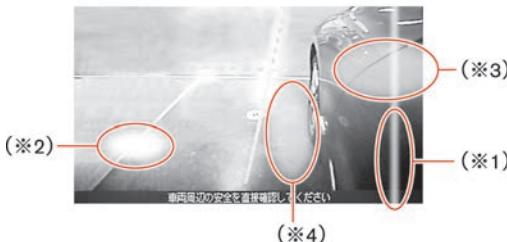
■ インテリジェント アラウンドビューモニター

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	セレクトレバーが R になっていない。	セレクトレバーを R にしてください。
	CAMERA が押されていない。	CAMERA を押してください。
	車速が10km/h以上出ている。	低速で走行するか、停車してください。
映像が正しい方向を向いていない。	トランクが開いている。	トランクを閉じてください。
	前席ドアが開いている、または半ドアになっている。	ドアを閉めてください。
	ドアミラーが格納されている。	ドアミラーを開いてください。
トップビューの画面上の線がずれる。	高さのあるものや、積載状態などの状況により合わないことがあります。車両より離れた場所ほどズレは大きくなる傾向にあります。	
夜間の映像が暗い。	画面の明るさやコントラストを調整してください。	
トップビューの映像の色が均一ではない。	各カメラごとに映している範囲に応じて明るさを調整しているため、カメラ間の映像に差が生じる。	故障ではありません。
映像が見づらい。	カメラに強い光や反射光が入っていたため。	故障ではありません。
映像にスミヤが入る。	バンパーなどから強い反射光が入っていたため。	故障ではありません。 ☞ カメラ画面に現れる現象 (P.445)
映像にゴーストやハレーション、ターンランプの光のような現象が出る。	直接カメラに強い光が入ったり、夜間や暗いところで方向指示器や非常点滅表示灯を作動させたため。	

■ ソナー関係

症状	原因	処置方法
カメラ補助ソナーが正常に作動しない。	ソナー部に氷、雪などが付着している。	ぬるま湯をかけて氷や雪を取り除いてください。
	ソナー部に泥、ワックスなどが付着している。	柔らかい布などで表面の汚れを取り除き、綿棒などで溝部を清掃してください。
	ソナーの設定がOFFになっている。	[MENU] → [設定] → [ソナー] → [ソナー] でソナーの設定を確認してください。
カメラ補助ソナーの音がなるのに表示が切り替わらない。	ソナーによる自動表示の設定がOFFになっている。	[MENU] → [設定] → [カメラ] → [カメラシステム] → [表示割込み] でソナーによる自動表示の設定をONにしてください。
ソナーのビープ音が鳴らない。	ビープ音がOFFになっている。	ビープ音の設定をONにしてください。
	セレクトレバーが P 、 N になっている。	D では前のみ R では前後のセンサで検知した場合に音を鳴らします。 P 、 N ではカメラ画面が出ていれば表示は出ますが、音は鳴りません。
	車速が10km/h以上出ている。	低速で走行するか、停車してください。

■ カメラ画面に現れる現象



- (※1) スミヤ：強い光が上下方向に光の帯のように出たもの。
- (※2) ゴースト：強い光がカメラの中で乱反射し、映像上の違う箇所に光が現れたもの。
- (※3) ハレーション：強い光で周囲が白っぽくにじんだもの。
- (※4) ターンランプの光：方向指示器の光が地面に映ったもの。

故障かな？と考える前に ETC関係

症状	処置方法
ディスプレイに「ETCに異常が発生しています ETCサービスが利用できません 販売店に連絡してください。」と表示された。	ETCカードが挿入されている場合は、カードを抜き取ってください。 [OK]を選んで通常のナビゲーション画面に移行させます。その後は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
ディスプレイに「ETCカードが読み取れません ETCサービスが利用できませんのでカードを抜いて、確認してください」と表示された。	カードを抜き取り、ETCカードであるか、カードを挿入する向き、表裏は正しいか、を確認してください。
ディスプレイに「料金 0円」と表示された。 (年月日、時刻表示はなし)	ETCカードの端子（金色部分）の傷、汚れなどにより、料金所通過時に課金はされたものの、履歴情報が記録されない場合があり、左記画面表示が出ます。このような場合は、ETCカードの端子部を確認してください。
ディスプレイに「No.2」と表示された。 (上記表示は一例であり、数字部分は02～07の間で出る可能性あり)	料金所通過時に、ETCユニット内部で何らかの異常が偶発的に発生した場合に、異常内容に該当する数字が左のように表示されます（一定時間で表示は消えます）。このような表示が頻繁に出る場合は、日産販売会社にお問い合わせください。
利用履歴の確認ができない。	ETCカード挿入後、認識に2秒程度、時間がかかります。ナビ画面にETCアイコンが表示され、「ETCカードを確認しました。」と案内があった後に再度利用履歴の確認を行ってください。

症状	原因	処置方法
発話しても動作しない。誤認識してしまう。または「もう一度お話しください」というエラーメッセージが出る。	同乗者の発話が認識されている。 発話の音量が小さい。 発話開始までの時間が長い。 音量を押して、ガイダンスが流れた後、“ピッ”という音から5秒以上たつている。	同乗者の発話は控えてください。 もう少し大きな声でお話しください。 “ピッ”という音がして、アイコンが  になってから5秒以内にコマンドを発話してください。
該当するコマンドがない。		画面上に白色で表示されているコマンド、または数字を発話してください。また、正しい読みかたでお話しください。 「えーっと」「あの」など、コマンド以外の言葉を発話する、とぎれとぎれになったり、言いよどみがあったりすると正しく認識されないことがあります。
車外の音が大きい（大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など）。		窓やサンルーフを閉じて周囲の雑音を遮断してください。
エアコンの風音が大きい。		風量を下げてください。
走行中の騒音が大きい。		速度を落として、騒音などの少ないところで操作してください。
話す速さが遅すぎる。		自然なスピードで滑らかに話してください。

故障かな？と考える前に 音声操作関係

症状	原因	処置方法
登録地、短縮ダイヤル、携帯メモリが正しく認識できない。	携帯電話に登録されているヨミガナが異なっている。	正しいヨミガナを登録してください。
	ヨミガナまたはボイスタグが短すぎる、または似ているヨミガナまたはボイスタグが複数登録されている。	名称を長くしてください。また、似ているヨミガナは違うものにかえてください。
住所や施設名が認識できない。	正式な名称を発話していない。	正式な名称で発話してください。（例カンクウ→関西国際空港） 住所の場合、都道府県名、市区町村名など分割して発話することも可能です。
	対象ジャンルに含まれていない。	対象ジャンルに含まれていない施設は検索できません。
数字入力がうまくできない。	一度に入力する数字の桁数が多い。	桁数を区切って入力した方が認識しやすくなります。電話番号を入力するときは市外局番、市内局番などに区切って入力してください。
「  」を押しても、“ピピッ”と鳴って音声操作を使うことができない。	エンジンまたはハイブリッドシステム始動直後に「  」を押した。	しばらくしてからもう一度「  」を押してください。

■ 音声操作でのオーディオ操作

症状	原因	処置方法
接続したUSBメモリが音声操作できない。	機械によってはiPodやiPhoneをUSBだと認識してしまう。	故障ではありません。
	1つ以上のオーディオ機器をUSBポートに接続している。	音声認識できるオーディオ機器は1つです。USBポートにオーディオ機器を複数つないでいる場合には、音声認識したいオーディオ機器を選択してください。 ② 音声操作の設定 (P.410)
USB／iPodが操作できず、エラーメッセージが出る。	オーディオ機器を接続していない。	オーディオ機器を接続してください。
	オーディオ機器が音声操作するデバイスとして選択されていない。	音声操作するオーディオ機器を選択してください。 ② 音声操作の設定 (P.410)
USB／iPodのコマンドを使うとエラーメッセージが表示される。	システムが楽曲情報を登録中である。	新しくオーディオ機器を登録するか、登録したオーディオ機器に変更があった場合には、楽曲情報をシステムに登録します。楽曲情報の登録には数分～1時間弱かかる場合があります。 登録が終了するまでお待ちください。
	接続したオーディオ機器に収録されている楽曲数が多すぎる。	オーディオ機器内の楽曲を減らしてください。

故障かな？と考える前に 音声操作関係

症状	原因	処置方法
	オーディオ機器に楽曲情報のある曲が収録されていない。	接続するオーディオ機器に曲を収録してください。曲を収録するときにはアーティスト名や、アルバム名、曲名、プレイリスト等の楽曲情報を入力しておくと、音声操作の楽曲検索が可能になります。

地図更新等でカテゴリーが変更されることがあります。
全ての施設が検索できるわけではありません。

■ 音声認識できる施設ジャンル・名称

キャンプ場	マリンスポーツ	観光公園
ゴルフ場・ゴルフ練習場	モータースポーツ・サーキット場	国定公園
スキー・スノボ場ほか	駅	裁判所
クロカン・スノшу	温泉・お風呂	寺院
スキー・スノボ場	学校	自然景観地
スノーモービル	大学	海岸
リフト・ロープウェイ	短大	湖・沼
スタジアム	観光名所	自然名所・観光地
武道館	城・城跡・史跡	鍾乳洞・洞穴
野球場	名所・観光地等	滝・渓谷
陸上競技場	競馬・競輪ほか	その他の自然景観地
デパート	競艇・競輪・オートレース場	住まい
ドライブイン・道の駅	競馬	住宅展示場
ビーチ・海水浴場・海岸	教会	神社
フェリー	空港	税務署
プラネタリウム	警察署	総合病院
ホール・会館	公園	動物園・水族館・植物園
ホテル	レジャー公園	サファリパーク
マリーナ・ヨットハーバー	海洋公園・海浜公園	植物園

故障かな？と考える前に 音声操作関係

水族館

動物園

年金事務所

博物館・科学館・文化施設ほか

博物館・科学館

資料館

その他文化施設

美術館・画廊

美術館

保健所

法務局

役所

都道府県庁

市区町村役場

その他の官公署・公的機関

遊園地・テーマパーク

旅館

旅館

温泉旅館

割ぽう旅館

簡易旅館

知っておいていただきたいこと 液晶ディスプレイの取り扱いについて

- ディスプレイの清掃は、車を安全な場所に停車して行ってください。
- ディスプレイの清掃は、電源ポジションOFFで行ってください。電源ポジションONのまま清掃すると誤操作の原因となります。
- ディスプレイを清掃する場合は、専用のクリーニングクロスを使用してください。
- ディスプレイを傷つけないために、ディスプレイ面と専用クロスの砂やほこりは払ってからお拭きください。
- 汚れがひどい場合は、専用クロスを湿らせて清掃してください。専用クロスを湿らせた場合は、十分に乾かしてから保管してください。接触物に色移りする場合があります。
- 専用クロスは、洗って繰り返し使用しても拭き取り効果が持続します。
- 専用クロスを洗濯する際には、洗剤が残らないように十分すすいでください。
- 専用クロスをアイロンにかけるときは、低温（80～120°C）にておかけください。
- 水や芳香剤などの液体をかけないでください。本体内部に液体が入り込むと、故障の原因になります。

細街区（主要市区町村道路）探索エリア

！ 警告

- 経路探索結果により、自動車が通行できない細街区を案内することがあります。運転の際は常に実際の道路状況に従って運転してください。

地図データについて

- 1 本商品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した（一財）日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条にもとづく成果使用承認03-0080）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。
- 2 この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しております。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 293-B339号）
 - ・市街地図データは、住宅地図データベースを基に（株）ゼンリンが作成したもので、なお、市街地図データは、地域によって作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部の地域が収録されていない場合があります。
 - ・本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系にもとづくものとなっております。なお、基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていないもの、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- 3 この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H-1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号国地企調発第78号 平成16年4月23日）
- 4 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しております。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 294-B42号）
- 5 交通事故多発地点データは、（公財）日本交通管理技術協会及び／又は（公財）交通事故総合分析センターが提供する1998年11月時点の交通事故多発地点の地図データ

- 夕を基に（株）ゼンリンにて作成しております。
- 6 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2022年8月、国道、県道、主要地方道はおおむね2022年6月までに収集された情報にもとづき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 7 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。
南相馬市(一部)／浪江町／双葉町／大熊町／富岡町／楢葉町／飯舘村／葛尾村

■ 渋滞統計データについて

渋滞統計データは現況の渋滞情報を考慮したものではありません。過去の統計情報を基に渋滞を予測・回避したルートをご案内しています。

(渋滞統計データ提供元：NTTデータ、情報提供元：JARTIC／VICSセンター)

■ 交通規制データについて

この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人 日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を使用しています。

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター（JARTIC）の交通規制情報を、MAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。

■ VICSリンクについて

「VICS」リンクデータベースの著作権は、（一財）日本デジタル道路地図協会、（公財）日本交通管理技術協会に帰属しています。なお、（一財）道路交通情報通信システムセンター（VICS）による道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

■ タウンページデータについて

電話番号情報は、NTTのタウンページ電話帳（2022年7月発行）の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。また、お客様が電話番号や店舗名称等を用いて対象となる店舗の位置を検索した場合、該当する店舗の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。

■ SAPAガイドマップについて

施設情報は取材時（2021年）のデータです。

情報が変更になっている場合がありますので予めご確認の上おでかけください。

■ 登録商標について

“ゼンリン” および “ZENRIN” は（株）ゼンリンの登録商標です。



“VICS” は（一財）道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

“タウンページ” は、日本電信電話（株）の商標です。

■ 注意事項

本商品に使用しているデータは、無断複製・複写・加工・改変を禁じます。

©2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©2018 ZENRIN CO., LTD.

©2018 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2018 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

©2017 JTB Publishing Inc. All Right Reserved

知っておいていただきたいこと

ナビゲーション

■安全上のご注意（交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください。）

本取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財物損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で区分し、説明しています。



「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の「図記号」で区分し、説明しています。



「してはいけない内容」を示しています。



「しなければならない内容」を示しています。



警告

①		運転者は、走行中に操作をしたり、画面を注視したりしないでください。 運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
②		操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。 安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。
③		常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。 本商品に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があり、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

<p>④</p>	<p> 一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。 本商品の一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、本商品に一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。</p>
<p>⑤</p>	<p> 本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。 本商品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。</p>

■ 重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本商品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

● 使用規定

- 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトをお客様自身が管理使用する本商品1台に限り使用する権利を許諾します。
- 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、弊社が定める時期、方法によりこれらがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内・料金表示などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、弊社は如何保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は故意または重大過失の場合を除き如何保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
 - 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

- 5 お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
- (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

■ VICSについて

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、渋滞や交通規制などの道路交通情報をリアルタイムに提供する情報システムです。

本機ではVICSで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。

また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。

アドバイス

- VICSから提供される情報は参考情報です。情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。



VICSは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

■ 情報の提供時間

FM多重放送：24時間（ただし定例放送休止日のAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICSで提供される高速道路の交通情報は、おおむね1分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICSでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICS情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

■ 情報の受信について

- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在位置付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

■ VICS情報に関するお問い合わせについて

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL:<http://www.vics.or.jp/>

お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まず日産販売店、または弊社お客さま相談室へお問い合わせください。

■ VICSから提供される情報

文字表示（レベル1）：渋滞情報などを文字で表示します。

図形表示（レベル2）：渋滞情報などを簡易な図形で表示します。

地図表示（レベル3）：地図上に、渋滞情報などのVICS情報を表示します。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年 法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

知っておいていただきたいこと ナビゲーション

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランプラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畠型サービス
車載機のモニターデジタル道路地図上に情報を重畠表示する形態のサービス

知っておいていただきたいこと ナビゲーション

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランプラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランプラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 (1) 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することができます。また、第17条の規定に従つて、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- (2) 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するViCSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 (1) 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、ViCSサービスの利用を中止することがあります。
(2) 当センターは、前項の規定によりViCSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雜 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するViCSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

知っておいていただきたいこと ナビゲーション

(免責)

第17条 (1) 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

第17条 (1) 但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
(2) VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

【別表】

視聴料金 330円（税込み）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

■ 現在地表示について

本機のナビゲーションシステムは、車からの情報（車速・ジャイロセンサー）と、人工衛星からの情報（GPS）を組み合わせて現在の自車がいる位置を計算します。そして現在地（自車位置）の情報を地図上に表示することで、目的地までのルート案内を可能にしています。

■ 現在地の補正

GPS 受信精度が高いとき、車速・ジャイロセンサーなどから求めた位置の精度が低いとシステムが判断すると、GPSでの現在地補正が行われます。

現在地や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。

故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示になります。

しばらく走行を続けても表示が戻らない場合は、自車位置を修正してください。

➡ ナビゲーション設定メニュー (P.154)

以下のような場所では、電波がさえぎられて受信できなくなることがあります。

- トンネルの中やビルの駐車場
- 2層構造の高速道路の下
- 高層ビルの群集地帯
- 密集した樹木の間など

現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。

- 近くに似た形状の道路がある所の走行
- 畳盤目上の道路の走行

知識

- GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。
- GPS衛星からの電波を受信しても測位に時間がかかる場合があります。

知っておいていただきたいこと ナビゲーション

- 緩やかなY字路の走行
- 直線や緩やかなカーブの長距離走行
- S字の連続する道路の走行
- ループ橋などの走行
- 雪道、砂利道などの走行
- 旋回、切り返しを繰り返したとき
- 電源ポジションをOFFにしてターンテーブルなどで旋回したとき
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路などの走行

知識

- 車両が停車しているときは、GPSによる位置修正は行われません。
- エンジンまたはハイブリッドシステムを始動してすぐ車を動かしたときも自車マークの向きがずれることがあります。
- サイズ違いのタイヤやタイヤチェーンの装着などでも、現在地がずれることがあります。
- GPSの室内取り付けアンテナはダッシュボード内に設置されているため、ダッシュボード上部に物を置いたり、携帯電話やハンディ無線機などを置かないでください。衛星の電波の強度はテレビ放送電波の10億分の1程度ですので、感度が低下したり、受信できなくなることがあります。

■ ルート探索について

- 表示されるルートは参考ルートです。必ずしも最短であるとは限りません。
- 道路は日々変化しており、地図データ作成時期の関係から、形状、交通規制などに誤りがある場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- ルート探索中は、車両走行に伴う地図の移動は行われません。
- ルート探索終了後、ルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 目的地および経由地に到着してもルートが消えないことがあります。新しいルートを探索するか、エンジンまたはハイブリッドシステムを停止したときにルートは消えます。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- ルート表示時に地図を移動させると、ルートが再度表示されるまで時間がかかることがあります。
- 経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになります。
 - － どれか1つでもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
 - － 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
 - － 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- ルート探索では、細街路を含むその他一般道を含めたルートの探索を行います。（一部地域では探索できないことがあります。）
 - － 現在地、経由地、目的地付近のみ細街路を含むその他一般道も使用してルート探索を行います。
 - － 市街地図の収録エリアでは、交通規制情報を加味した探索が行われます。
 - － 現在地および目的地（経由地）付近における細街路を含むその他一般道を使用したルートについては、音声での案内は行いません（ただし、目的地付近の細街路では目的地のある方向を音声でご案内します）。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

- 細街路を含むその他一般道から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路を含むその他一般道に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
- 道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 以下のようなとき、ルートが探索できないことがあります。
 - 現在位置と目的地が近いとき。この場合はメッセージが表示されます。
 - 現在位置と目的地が遠すぎるとき。この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
 - 交通規制で目的地や経由地まで到達できないとき。
 - 極度に迂回したルートしかないとき。
- 以下のようなルートが表示されることがあります。
 - ルート探索しても、現在位置の前、または後からルートが表示されることがあります。
 - 目的地を設定しても、目的地の前、または後にルートが表示されることがあります。
 - ルート探索しても、他の道路からのルートが表示されることがあります。この場合は現在位置マーク（自車マーク）がずれている可能性がありますので、車を安全な場所に停車させ、現在地マークを正しい道路上に修正するか、しばらく走行して現在位置マーク（自車マーク）が正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
 - 目的地や経由地を設定するときに、その付近に複数の道路が交差（隣接）していると、遠回りなルートが表示されることがあります。このような場合は、目的地や経由地の設定で地図が表示されたときに、タッチパネルで目的地や経由地付近の道路

知っておいていただきたいこと ナビゲーション

に修正してください。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジやサービスエリアなどのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。

- **冬季通行止め**、**時間規制道路**の設定が「回避」設定のときは時間・曜日規制を終日規制として扱っているため、実際は通行可能であっても遠回りのルートが表示される場合があります。
 - **一般道優先**でルート探索しても、有料道路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - 陸路のみで目的地に到着できるときや探索条件の設定で**フェリー航路を使う**をOFFにしてルート探索させても、フェリー航路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - フェリー航路は、旅客のみ、2輪のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。
 - 探索用のフェリールートは国道レベルのもの（国道の延長）です。一般的に、長距離航路は、探索データに登録されていません。
- 現在位置や進行方向は走行条件などによってずれることができます。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

■ ルートガイドの注意点

- 本システムのルートガイドは、あくまでも補助的な機能ですので実際に運転する際には地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。
- ルートガイドは、ある一定の条件を満たす交差点でしか行わないため、ルート上では方向が変わっていてもルートガイドを行わない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより異なった内容になることがあります。
- 音声ガイドのタイミングは、場合によって遅れたり早くなったりすることがあります。
- ルートを外れた場合は音声ガイドは行いません。また、外れたことを案内しません。
- **ガイド・メッセージ音声**のON表示が消灯している場合は、音声ガイドは行われません。
また、**ガイド・メッセージ音声**のON表示が点灯している場合でも、ガイド音量設定がOFFになっていると、音声ガイドは行われません。
- 音声ガイドは、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、ガイドが開始されるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくと音声ガイドが行われ、次のルート区間の案内に移ります。
このときもガイド開始時と同様に、次の音声ガイドが行われるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地に近づくと音声ガイドが行われ、音声ガイド（ルートガイド）は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- 音声操作時は、音声ガイドは行われません。

知識

- 時間指定の一方通行規制は、探索条件の**時間規制道路**の設定をしても、ルートの探索に加味いたしません。
- 地図データの更新により、収録エリアは変わります。

■ Gracenote音楽認識サービス

■ Gracenote音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。

Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細については、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

Gracenote, Inc. 提供の CD および音楽関連データ: copyright © 2000-present

Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenote が所有する 1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote の Web サイトをご覧ください。

Gracenote、CDBB、MusicID、MediaVOCS、Gracenote のロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国における Gracenote の登録商標または商標です。



■ Gracenote音楽認識サービスのご利用について

この製品を使用する際は、以下の条項に同意しなければなりません。

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、ア-

知っておいていただきたいこと オーディオ・テレビ

ティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenote データ」とする)などの音楽関連情報をオンライン サーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenote サーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。

お客さまは、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenote データを使用することはできません。

お客さまは、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。

お客さまは、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客さまは、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客さまは、お客さまがこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客さまの使用許諾契約が解除された場合、お客さまは Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客さまが提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客さまに対して負うことはないものとします。

お客さまは、Gracenote, Inc. が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客さまに対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Grace-

知っておいていただきたいこと オーディオ・テレビ

note サービスを利用しているお客さまを認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客さまに対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または默示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。

Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないとの保証は致しません。

Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客さまに提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、默示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または默示的ないかなる保証もしないものとします。

Gracenote は、お客さまによる Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないものとのとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000 to present Gracenote

DVDについて

■ リージョンコードについて

リージョンコードとは、映画の配給権保護や海賊版の防止を目的としてつくられた、地域別の再生管理コードのことです。DVDプレーヤーとDVDディスクにそれぞれ、地域別のコードを記録することで、プレーヤー側とディスク側のリージョンコードが合致しなければ、再生が行われない仕組みになっています。

※ DVDソフトの中には、複数のリージョンコードを持つもの（例えば、「1」と「2」）や、全地域で再生可能なものの（「ALL」）があります。

リージョンコードは全世界で、6つのエリアに分けられています。日本の地域コードは、欧州や南アフリカ共和国と同じ2番が割り当てられています。

本DVDプレーヤーで再生可能なリージョンコードは、「2」「ALL」「2を含むもの」の製品です。



※番号は地域ごとに違います

■著作権および商標について

- 本機は、マクロヴィジョンコーポレーションおよびその他の権利者が保有する、米国特許権およびその他の知的所有によって保護された著作権保護技術を採用しています。
- この著作権保護技術はマクロビジョンコーポレーションの許可なく使用できません。また、同社の特別な許可がない限り、一般家庭その他における限られた視聴用だけに使用されるようになっています。
- 改造、または分解は禁止されています。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー、Pro Logic、MLP LosslessおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。



- DTSおよびDTS 2.0はDTS社の登録商標です。



- DTSおよびDTS Digital SurroundはDTS社の登録商標です。



■ パレンタルレベル（視聴制限）について

本DVDプレーヤーは視聴制限のかかったDVDディスクでも再生できます。再生するDVDディスクの視聴レベルは、お客様のご判断によりお願いいたします。

■ DVD-VIDEOの仕様表記について

DVD-VIDEOソフトのラベル面とパッケージには、下のようにディスクのいろいろな仕様が分かる表記が記載されています。

この表記により、DVDソフトに本機が対応できるかを確認することができます。

仕様表記（一般例）：

①	②	③	④	⑤	複製不可		
DL-12345	123min	片面・一層	color	MPEG2	1999 製作	字幕 ○○○	
① 1 オリジナル(英語) ドルビーサラウンド	② 1 日本語字幕 2 英語字幕	16:9	LB	DOLBY DIGITAL	2 NTCS 日本市場 向け	DVD VIDEO	9

付録

⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

知っておいていただきたいこと オーディオ・テレビ

- ① ディスク部番
- ② 収録時間
- ③ ディスクの種類
- ④ カラー／モノクロ
- ⑤ 映像フォーマット
- ⑥ 対応言語（音声）
- ⑦ 対応言語（字幕）
- ⑧ アスペクト比
- ⑨ 音声フォーマット
- ⑩ リージョンコード番号
- ⑪ アンギル

■ 言語コード一覧

コード	言語	コード	言語	コード	言語
001	アファル	002	アブバジア	003	アフリカーンス
004	アムハラ	005	アラビア	006	アッサム
007	アイマラ	008	アゼルバイジャン	009	バジキール
010	ベラルーシ	011	ブルガリア	012	ビハーリー
013	ビスマラ	014	ベンガル、バングラ	015	チベット
016	ブルトン	017	カタロニア	018	コルシカ
019	チェコ	020	ウェールズ	021	デンマーク
022	ドイツ	023	ブータン	024	ギリシャ
025	英	026	エスペラント	027	スペイン
028	エストニア	029	バスク	030	ペルシャ

★／★：車両型式、オプションなどで異なる装備

オーディオ・テレビ 481

知っておいていただきたいこと
オーディオ・テレビ

コード	言語	コード	言語	コード	言語
031	フィンランド	032	フィジー	033	フェロー
034	フランス	035	フリジア	036	アイルランド
037	スコットランド ゲール	038	ガルシア	039	グラナ
040	グジャラート	041	ハウサ	042	ヒンディ
043	クロアチア	044	ハンガリー	045	アルメニア
046	国際	047	インドネシア	048	国際
049	イヌピック	050	アイスランド	051	イタリア
052	イヌクチタット	053	ヘブライ	054	日本
055	イディッシュ	056	ジャワ	057	グルジア
058	カザフ	059	グリーンランド	060	カンボジア
061	カナダ	062	韓国	063	カシミール
064	クルド	065	キルギス	066	ラテン
067	リンガラ	068	ラオス	069	リトニア
070	ラトビア	071	マダガスカル	072	マオリ
073	マケドニア	074	マラヤーラム	075	モンゴル
076	モルダビア	077	マラータ	078	マレー
079	マルタ	080	ミャンマー	081	ナウル
082	ネパール	083	オランダ	084	ノルウェー
085	オック (プロバンス)	086	アフアン	087	オリヤー

知っておいていただきたいこと
オーディオ・テレビ

コード	言語	コード	言語	コード	言語
088	パンジャブ	089	ポーランド	090	パシュトー
091	ポルトガル	092	ケチュア	093	ラエティ=ロマン
094	キルンディ	095	ルーマニア	096	ロシア
097	キニャルワンダ	098	サンスクリット	099	シンド
100	サンゴ	101	セルビア クロアチア	102	シンハラ
103	スロバキア	104	スロベニア	105	サモア
106	ショナ	107	ソマリ	108	アルバニア
109	セルビア	110	シスワティ	111	セストゥ
112	スンダ	113	スウェーデン	114	スワヒリ
115	タミール	116	テルグ	117	タジク
118	タイ	119	ティグリニヤ	120	トゥルクメン
121	タガログ	122	セツワナ	123	トンガ
124	トルコ	125	ツォンガ	126	タタール
127	トゥイ	128	ウイグル	129	ウクライナ
130	ウルドゥ	131	ウズベク	132	ベトナム
133	ボラピュク	134	ウォロフ	135	コーサ
136	ヨルバ	137	チワン	138	中国
139	ズルー				

■ アイコン一覧

地上デジタルテレビ画面ではアイコンによって、表示画面の情報をお知らせします。アイコンは番組内容の表示であり、「デジタル1COPY」など本機の機能と関連のないものもあります。放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	テレビ放送（映像+音声）の番組。		データ放送の番組。		1セグ放送の番組。
	地上デジタル放送の番組。		番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。		番組とは別のデータ放送を行っている番組。
	モノラル音声の番組。		2力国語放送の番組。		ステレオ放送の番組。
	デジタル出力していない番組。		アナログ出力していない番組。		デジタルコピーガードが、かかっている番組。（デジタルで録画できません）
	アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）		1回のみデジタルコピーが可能な番組。（録画後、ダビングできません）		番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。
	ワイド画面の通常放送の番組。		ワイド画面のハイビジョン放送の番組		ノーマル画面のハイビジョン放送の番組。
	ノーマル画面の通常放送の番組。		1セグ／地デジ切替の設定が自動。		
	緊急警報放送（EWS）。		臨時放送。		

■ 地上デジタルテレビについて

■ 製造メーカーについて

本地上デジタルチューナーは、日産自動車株式会社向けにRobert Bosch Car Multimedia GmbHが開発・製造しています。

■ 地上デジタル放送

地上デジタル放送を高画質・高音質に楽しむことができます。

■ 1セグ放送

地上デジタル放送に加え、1セグにも対応しています。

また、地上デジタル放送⇒1セグへの自動切り替えまたは手動切り替えにより、受信エリアが拡大します。



知識

- 本機は、双方向データサービスに対応しておりません。
- 本機はワンセグのデータ放送には対応しておりません。
- 番組によってはサイマル放送が運用されていない場合があります。

■ ご留意していただきのこと

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、またマクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機はARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

■ 用語解説

データ放送：

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

3桁チャンネルと物理チャンネル：

- 3桁チャンネル

地上アナログ放送では、1つのチャンネルで1つの番組を放送しており、チャンネル番号はその放送局に対応しています。それに対して地上デジタル放送では1つのチャンネルで複数の番組を同時に放送できるため編成チャンネルと呼ばれる3桁のチャンネルが設定されています。3桁のうち最初の2桁は放送局を示すチャンネル（リモコンチャンネル）、最後の1桁はその放送局の中でのチャンネルを示す代表チャンネルとなっています。

- 物理チャンネル

物理チャンネルとは、実際に受信する周波数を表すチャンネル番号のことです。地上デジタル放送では、従来のアナログ放送とは異なり実際に受信する周波数を送信しているチャンネル（物理チャンネル）と放送局を示すチャンネル（リモコンチャンネル）が異なります。

＜東京のチャンネル例＞

放送局	リモコン チャンネル	3桁チャンネル	物理チャンネル
NHK総合	1	011または012	27
NHK Eテレ	2	021または022	26

知っておいていただきたいこと オーディオ・テレビ

放送局	リモコン チャンネル	3桁チャンネル	物理チャンネル
日本テレビ	4	041	25
TBS	6	061	22
フジテレビジョン	8	081	21
テレビ朝日	5	051	24
テレビ東京	7	071	23
TOKYO MX	9	091または092	16
放送大学	12	121	28

索引

A

AM (ラジオ)	P.204
Android	P.376
Android Auto	P.375
Androidスマートフォンを接続する	P.376
Google アシスタント	P.379
設定	P.380
Apple CarPlay	P.369
iPhoneを接続する	P.370
Siri	P.372
設定	P.373
AUX	P.250

B

Bluetooth	P.257
初期登録	P.35
Bluetoothオーディオ	P.252
Bluetoothオーディオメニュー	P.255
オーディオ機器を切り替える	P.257
設定	P.257
操作画面の見かた	P.253

C

CarPlay	P.369
CD	P.214
CDをきく	P.213

録音する	P.218
CDDB	P.216

D

DVD	P.259, P.261
DVDビデオを見る	P.258
再生できるディスク	P.263
DVDメニュー画面の見かた	
DVD	P.261

E

ETC	
音声案内の設定をする	P.325
カードの入れかた／取り出しかた	P.323
確認・設定	P.325
設置場所	P.322
使いかた	P.318
料金所の通過方法	P.320
利用について	P.319

F

FM (ラジオ)	P.204
FM多重情報を見る	P.175

G

Google アシスタント	P.379
---------------------	-------

I

iPod	P.244, P.248
iPodメニュー画面の見かた	
iPod	P.248

M

Music Box	P.223
-----------------	-------

N

NissanConnect サービス	P.384
NissanConnect サービスマニューを表示する	P.394
最速ルート探索	P.391
渋滞情報ダウンロード	P.395

S

Siri	P.372
------------	-------

T

TV	P.266
TVメニュー画面の見かた	
TV	P.266

U

USB

- 接続位置 P.19
 USBメニュー画面の見かた
 USBメモリ P.241
 USBメモリ P.237, P.239, P.241

V

- VICS P.171
 設定をする P.178

ア

- アイコン（施設） P.95
 アクセルガイド表示 P.338
 アラーム
 走行時間 P.338
 凍結注意 P.338

イ

- 一般（道路）優先 P.117
 移動物 検知機能 P.303
 緯度経度から探す P.112
 インテリジェント BUI（後退時衝突防止
 支援システム） P.314

- インテリジェント アラウンドビュー
 モニター P.286
 移動物 検知機能 P.303
 助手機能 P.308

ウ

- 迂回する P.140

エ

- エネルギーモニター P.328

オ

- オーディオ
 AUX（外部機器）を使う P.250
 Bluetoothオーディオを聞く P.252
 CDを聞く P.213
 CDを録音する P.218
 DVD P.258
 iPodを使う P.244
 USBメモリを使う P.237
 各部の名称と機能 P.196
 交通情報を聞く P.212
 コントロールパネル P.196
 ステアリングスイッチ P.197
 設定 P.198
 ソース切り替え P.200

- テレビを見る P.264
 放送局を登録する P.210
 Music Boxを聞く P.223
 ラジオ P.204
 ラジオの地域選択 P.206
 ラジオ放送局を選ぶ P.207
 基本操作 P.196

オートプリセット

- テレビ P.278
 ラジオ P.210
 おもてなし案内画面 P.67

音声操作

- 基本的な操作 P.400
 電話をかける P.406
 場所を探す P.404
 音声操作画面の見かた P.402
 音声操作の便利な設定をする P.410

力

ガイド

- ガイド音声ON/OFF P.50
 ガイド音量 P.50
 高速道路での逆走報知 P.168
 合流ガイド P.166
 踏み切りガイド P.166
 ガイド画面
 ガイド画面を変更する P.129

索引

交差点拡大図	P.123
交差点リスト	P.125
回避エリア	P.162
回避エリアを通らない	P.138
学習ルート	P.138
画質調整（テレビ）	P.275
カメラ	
インテリジェント アラウンドビュー	
モニター（移動物 検知機能付）	P.286
画面	
明るさを調整する	P.53
画質を調整する	P.51
画面表示をON/OFFする	P.52
初期設定に戻す	P.55
昼画面と夜画面を切り替える	P.53, P.54
メニュー画面の見かた	P.26
キ	
キーボード	
文字／数字キーボード	P.23
キーワードから検索する	P.99
機器接続画面	P.35
USB接続画面	P.46
Wi-Fi画面	P.42
登録機器画面	P.35

記号	
施設アイコン（マーク）の表示／	
消す	P.95
地上デジタル放送アイコン	P.484
逆走	
高速道路での逆走報知	P.168
曲情報を編集する	P.232
曲を消去する	P.232
距離優先	P.117

ケ

携帯電話	
音量を設定する	P.342
各部の名称と機能	P.343
基本操作	P.342
携帯電話の接続をする	P.35
ステアリングスイッチ	P.18, P.343
短縮ダイヤルの登録、削除	P.365
短縮ダイヤルを使う	P.347
着信画面の見かた	P.351
通話中画面の見かた	P.353
電話帳の登録	P.364
電話帳を使う	P.348
電話番号の登録、消去	P.364
電話メニュー画面	P.345
電話を受ける	P.351
電話をかける	P.347

発信／着信履歴を使う	P.349
番号入力	P.350
ハンズフリーフォンの設定をする	P.362
マイク	P.344
メッセージ機能を使う	P.355
経由地	
追加する	P.118, P.134
編集(変更)する	P.136
消す	
VICS表示	P.181
行き先	P.142
画面表示	P.52
施設アイコン（マーク）	P.95
登録地	P.151
目的地	P.142
目的地の履歴	P.157
言語を切り替える	P.58
現在地	
探索結果画面（ルート）	P.114
地名を見る	P.81
登録する	P.145
表示する	P.86
現在地のショートカットメニュー	P.29
現在のルートを編集する	P.132

□

交差点	
交差点拡大図	P.123
交差点リスト	P.125
更新	
地図	P.185
高速道路情報を見る→ハイウェイ情報を見る	
見る	P.127
交通情報	P.138
NissanConnect サービスで交通情報を取得する	P.395
リアルタイム交通情報	P.138, P.395
項目を選ぶ	P.20
項目を選ぶ（メニュー項目）	P.20
故障かな？と考える前に	
Android Auto関係	P.437
Apple CarPlay関係	P.436
NissanConnect サービス関係	P.438
オーディオ関係	P.421
カメラシステム関係	P.442
ナビゲーション関係	P.414
ハンズフリーフォン関係	P.433
コントロールパネル	P.196

ガ

細街路（主要市区町村道路）探索エリ	
ア	P.454
最近の行き先を消去する	P.164
最新交通情報を見る	P.395
最速ルート探索	
最速のルートを探索する	P.120, P.391
最速ルート探索を設定する	P.141, P.392
自動ダウンロードの設定	P.141, P.392
探す	
キーワードから	P.99
施設ジャンルから	P.103
自宅	P.101
自宅／職場	P.75
住所から	P.100
地図から	P.113
電話番号から	P.110
登録ルートから	P.111
目的地	P.97
履歴から	P.109
削除する	
文字／数字を削除する	P.23

シ

時間規制道路	P.138
--------	-------

施設

施設ジャンルから探す	P.103
施設情報を見る	P.96
施設アイコン（マーク）を表示する	P.95
下画面スイッチ	P.15
自宅	
自宅へ帰る	P.101
消去する	P.151
自宅／職場	
登録する	P.75
自動接続	
時間を設定する	P.392
車両情報	
エネルギーモニターを見る	P.328
燃費情報を見る	P.334
メンテナンス情報を設定する	P.336
ジャンル名で検索する	P.103
住所から検索する	P.100
渋滞情報ダウンロード	P.395
縮尺を変える	P.87
受信	
VICS情報を受信するには	P.461
瞬間燃費表示	P.338
消去する	
最近の行き先	P.164
登録地	P.151
登録地ルート	P.164

目的地の履歴	P.164
ルート	P.161
情報メニュー一覧	P.33
情報メニューについて	P.33
情報を見る	
VICS情報	P.172
ショートメール	
送信する	P.360
返信する	P.359
初期状態にする	P.169
初期設定に戻す	
画面	P.55
初期設定をする	
Bluetooth携帯電話機	P.35
職場へ行く	P.102
進行方向を上にする	P.90

S	
スイッチ	
オーディオ	P.196
ステアリングスイッチ	P.18, P.197, P.343
マルチファンクションスイッチ	P.16
ズーム	P.87
スクールゾーン	
スクールゾーン警告機能を設定する	P.167
スクロール	
地図スクロール	P.85

スタンダードビューの設定	P.85
ステアリングスイッチ	P.18
オーディオ	P.197
ハンズフリーフォン	P.18, P.343



接続

Bluetooth接続する（ハンズフリー）	P.35
NissanConnect サービスの自動接続	
時間	P.392
USB接続位置	P.19
オペレータに接続する	P.390
携帯電話機を接続する	P.35
設定	P.59

Android Auto	P.380
Apple CarPlay	P.373
Bluetoothオーディオ	P.257
CD	P.216
アクセラガイド表示	P.338
アラーム	P.338
インテリジェント BUI（後退時衝突 防止支援システム）	P.314
インテリジェント アラウンドビュー	
モニター	P.314
オーディオ	P.198
音声操作	P.410
瞬間燃費表示	P.338

チャンネル（テレビ）	P.278
------------	-------

テレビ	P.276
-----	-------

時計	P.56
----	------

ライブコンピューター	P.338
------------	-------

ナビゲーション	P.154
---------	-------

パーソナルアシスタント機能	P.64
---------------	------

ハンズフリーフォン	P.362
-----------	-------

Music Box	P.227, P.230
-----------	--------------

メーター設定	P.338
--------	-------

メンテナンス	P.336
--------	-------

設定する

言語	P.58
ルート	P.114
設定メニュー一覧	P.47
設定メニューについて	P.47
その他の設定	P.59
前回出発地を消去する	P.157



操作音の調整	P.50
--------	------

操作画面	
------	--

電話	P.345
----	-------

操作画面の見かた	
AUX（外部機器）	P.251
Bluetoothオーディオ	P.253
CD	P.214
DVD	P.259

iPod.....	P.246	地図データについて.....	P.454
USBメモリ.....	P.239	地図ビューア切替.....	P.93
テレビ.....	P.265	地図を動かしたときのショートカットメニュー.....	
Music Box.....	P.225	ニュー.....	P.32
ラジオ.....	P.204	着信履歴.....	P.349
挿入口		チャンネル設定	
ETC.....	P.322	テレビ.....	P.278
ソナー機能.....	P.308	調整する	
		音声ガイド 音量.....	P.50
		画質.....	P.51

タ

タイトル情報を取得する.....	P.235
タッチパネルの基本操作.....	P.20
探索条件を設定する.....	P.137

チ

地上デジタルテレビ.....	P.264
地図	
VICS地図記号を表示する／消す.....	P.181
施設アイコンを表示／非表示.....	P.95
縮尺を変える.....	P.87
地図更新.....	P.185
地図上の記号.....	P.83
地図の向きを変える.....	P.90
地図を動かして登録する.....	P.146
地図を動かして目的地を探す.....	P.113
地図を動かす.....	P.85

ツ

追加する	
経由地を追加する.....	P.118, P.134
目的地を追加する.....	P.118, P.134
ルートに追加する.....	P.114
ツインディスプレイ.....	P.13

テ

テレビ	
アイコン一覧.....	P.484
各部の名称と機能.....	P.196
画質の調整をする.....	P.275
系列局をサーチする.....	P.268
設定.....	P.276
テレビを見る.....	P.264

番組内容.....	P.272
番組表を表示する.....	P.269
基本操作.....	P.196

電話

SMS機能を使う.....	P.355
音量を設定する.....	P.342
各部の名称と機能.....	P.343
基本操作.....	P.342
ステアリングスイッチ.....	P.18, P.343
短縮ダイヤルの登録、削除.....	P.365
短縮ダイヤルを使う.....	P.347
着信画面の見かた.....	P.351
通話中画面の見かた.....	P.353
電話機を接続する・つなぐ.....	P.35
電話帳の登録.....	P.364
電話帳を使う.....	P.348
電話番号の登録、消去.....	P.364
電話メニュー画面.....	P.345
電話を受ける.....	P.351
電話をかける.....	P.347
発信／着信履歴を使う.....	P.349
番号入力.....	P.350
ハンズフリーフォンの設定をする.....	P.362
マイク.....	P.344
電話番号	
目的地を探す.....	P.110

ト

- 冬季通行止め P.138
 登録軌跡を一括消去する P.164
 登録したルートを編集する P.161
 登録する
 Bluetooth P.35
 自宅を登録する P.75
 スマートフォン P.35
 場所を登録する P.145
 ルートを登録する P.160
 登録地
 一括消去する P.164
 消去する P.151
 登録地から場所を探す P.108
 並べ替えをする P.152
 編集する P.148
 登録ルート
 場所を探す P.111
 登録ルートから探す P.111
 登録ルートを一括消去する P.164
 時計 P.56
 時計を設定する P.56
 ドライブコンピューター P.338

ナ

- 並べ替え
 登録地の並べ替え P.152
- 二
 入力
 文字／数字 P.23
 ユーザー ID／パスワード P.73

ネ

- 燃費情報 P.334

ハ

- パーキングエリア情報→ハイウェイ情報 P.127
 パーソナルアシスタント機能 P.64
 パーソナルアシスタント機能を設定する P.72
 ハイウェイ情報画面 P.127
 場所を探す P.97
 キーワードから P.99
 施設ジャンルから P.103
 自宅へ帰る P.101
 住所から P.100
 電話番号から P.110
 登録地から P.108

登録ルートから P.111

履歴から P.109

パスキー P.35

発信履歴 P.349

番組内容 P.272

番組表 P.269

ハンズフリー電話 P.35

接続する P.35

ハンズフリーフォン

 SMS機能を使う P.355

 音量を設定する P.342

 各部の名称と機能 P.343

 基本操作 P.342

 ステアリングスイッチ P.18, P.343

 設定する P.362

 短縮ダイヤルの登録、削除 P.365

 短縮ダイヤルを使う P.347

 着信画面の見かた P.351

 通話中画面の見かた P.353

 電話帳の登録 P.364

 電話帳を使う P.348

 電話番号の登録、消去 P.364

 電話メニュー画面 P.345

 電話を受ける P.351

 電話をかける P.347

 発信／着信履歴を使う P.349

 番号入力 P.350

マイク	P.344
ハンズフリーフォン設定画面	P.362



ビックス→VICS	P.171
表示	
VICS	P.172
アイコン（施設マーク）	P.95
画面の表示を消す	P.52
画面の表示を復帰する	P.52
施設マークを表示する／消す	P.95
地図表示を設定する	P.85
ルート編集画面	P.132
表示する	
ルート情報	P.130
表示線の見かた	P.296



フェリー航路を使う	P.138
復帰する	
画面の表示を復帰する	P.51
プリセット	P.207, P.210
プローブ情報	P.172, P.183



変更（編集）する	
登録地の名称を変更する	P.148
ルート	P.133
ルートの探索条件を変更する	P.135, P.138
ルートを変更（編集）する	P.132
編集（変更）する	
目的地経由地	P.136



マイク	
ハンズフリーフォン	P.344
前の画面に戻る	P.20
マルチファンクションスイッチ	P.16



ミュージックボックス	
CDを録音する	P.218
曲情報を編集する	P.232
曲を消去する	P.232
設定	P.230
操作画面の見かた	P.225
タイトル情報を取得する	P.235
Music Boxをきく	P.223



メーター設定	P.338
メール	
送信する	P.360
定型文の作成	P.361
返信する	P.359
メッセージ	
ショートメール（SMS）	P.355
受信メッセージを見る	P.355
メニュー	
設定メニュー画面の見かた	P.26
通常メニュー	P.26
メニュー画面について	P.26
目盛りを調整する	P.21
メンテナンス	
オイル／オイルフィルター	P.336
タイヤ	P.336
ユーザー	P.336
メンテナンス情報	P.336



目的地	
探す	P.97
情報を見る	P.121
追加する	P.118
編集（変更）する	P.136

目的地までのルート	P.130
履歴から	P.109
文字／数字	
削除	P.23
入力	P.23
モニター	
インテリジェント アラウンドビュー	
モニター(移動物 検知機能付)	P.286

ユ

ユーザーIDおよびパスワードの入力	P.73
ユーザー登録	P.65
ユーザー編集	P.69
優先道路を変更する	P.137
有料道路の区間を指定する	P.135
有料優先	P.117

ラ

ラジオ	P.204
交通情報をきく	P.212
地域選択をする	P.206
放送局を選ぶ	P.207
放送局を登録する	P.210

U

リアルタイム交通情報を考慮	P.138
リダイヤル	P.349
料金ガイド	P.158
履歴から場所を探す	P.109
履歴から目的地を探す	P.109
履歴消去	P.164

ル

ルート	
選ぶ	P.117
確認する	P.130
設定する	P.114
探索条件を変更する	P.135, P.138
登録する	P.160
変更する	P.118
編集画面を表示する	P.132
他のルートを選ぶ	P.117
優先するルート	P.117, P.137

ルートガイド

ルートガイド音声の詳細設定	P.158
ルートガイド画面の設定	P.129
ルートガイド中の地図画面の見かた	P.123
ルート情報	P.130
ルート探索結果画面	P.114
ルート編集画面を表示する	P.132

ルートメニュー	P.143
ルートを設定する	P.114

レ

レーンガイド	P.123, P.125, P.158
--------	---------------------